

第 6 期始良市障がい福祉計画及び第 2 期障がい児福祉計画
策定のためのアンケート調査報告書

令和 2 年 9 月

始良市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査時期.....	1
3 調査対象.....	1
4 調査方法.....	1
5 調査票配布・回収状況.....	1
6 調査結果利用上の注意.....	1
第2章 調査結果	2
1 回答者について.....	2
2 対象者の属性について.....	4
(1) 性別.....	4
(2) 年齢.....	6
(3) 居住場所.....	8
(4) 同居者.....	9
(5) 介護（支援）者.....	12
(6) 障害者手帳所持等の状況.....	20
3 発達の不安や障がいに気づいたときについて.....	26
(1) 障がいに気づいたきっかけ.....	26
(2) 障がいに気づいた際の相談先.....	28
(3) 障害者手帳の交付時期.....	30
(4) 早期支援に必要なこと.....	31
4 医療に関する状況について.....	32
5 暮らしについて.....	35
(1) 日中の生活状況.....	35
(2) 充実すべき療育・教育・支援.....	37
(3) 希望する将来の暮らし.....	40
6 外出について.....	42
(1) 外出時の困りごと.....	42
(2) 外出時に必要な支援・サービス.....	46
7 就労について.....	47
(1) 就労状況.....	47
(2) 今後の就労希望.....	49
(3) 必要な就労支援.....	50
8 障害福祉サービス等について.....	52
(1) 障害福祉サービスの利用状況.....	52
(2) サービス利用時の困りごと.....	68

(3) 介護保険認定・サービス利用状況	70
9 相談相手について.....	72
10 成年後見制度について.....	76
11 情報の入手方法について.....	77
12 災害時の避難等について.....	79
(1) 災害への備え	79
(2) 自力での避難の可否	81
(3) 近所における支援者の有無	82
(4) 災害時等に不安に思うこと	83
13 権利擁護について.....	85
14 障がい者（児）のための取組について.....	88
(1) 障害者の自立に必要な取組	88
(2) 障がい児の家族に対する必要な支援	90
(3) 自由意見	92

第1章 調査の概要

1 調査の目的

市民の福祉サービスの利用実態や福祉に関する意識、意向などを把握し、「第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画」の策定に必要な基礎資料を作成することを目的とする。

2 調査時期

令和2年7～8月

3 調査対象

障害者手帳所持者、難病患者、療育を要する始良市民等から、障がい者調査の対象として18歳以上の市民900人、障がい児調査の対象として18歳未満の市民100人をそれぞれ抽出し、障がい児調査については、保護者を対象者として調査を実施した。

4 調査方法

郵送配布・郵送回収

5 調査票配布・回収状況

調査種別	障がい者調査（18歳以上）	障がい児調査（18歳未満）
配布数	900	100
有効回答数	407	48
有効回答率	45.2%	48.0%

6 調査結果利用上の注意

- ・回答率は百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・2つ以上の回答を可とする設問の場合、その回答比率の合計は原則として100%を超える。
- ・数表・図表は、スペースの都合上、文言等を省略している場合がある。
- ・集計表においては、該当区分の数値が全体値と比較して10ポイント以上高い場合を赤、低い場合を青の網掛けで示している。

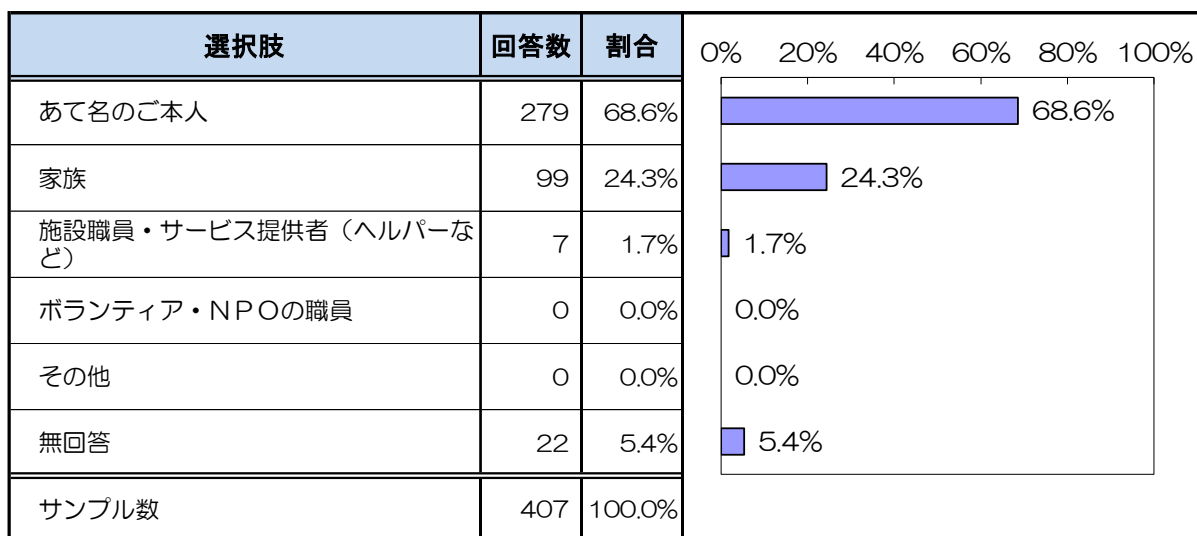
第2章 調査結果

1 回答者について

【障がい者調査】

問. この調査に回答していただく方はどなたですか。(〇は1つだけ)

「あて名のご本人」が 68.6%と最も高く、次いで、「家族」の 24.3%、「施設職員・サービス提供者（ヘルパーなど）」の 1.7%の順となっている。

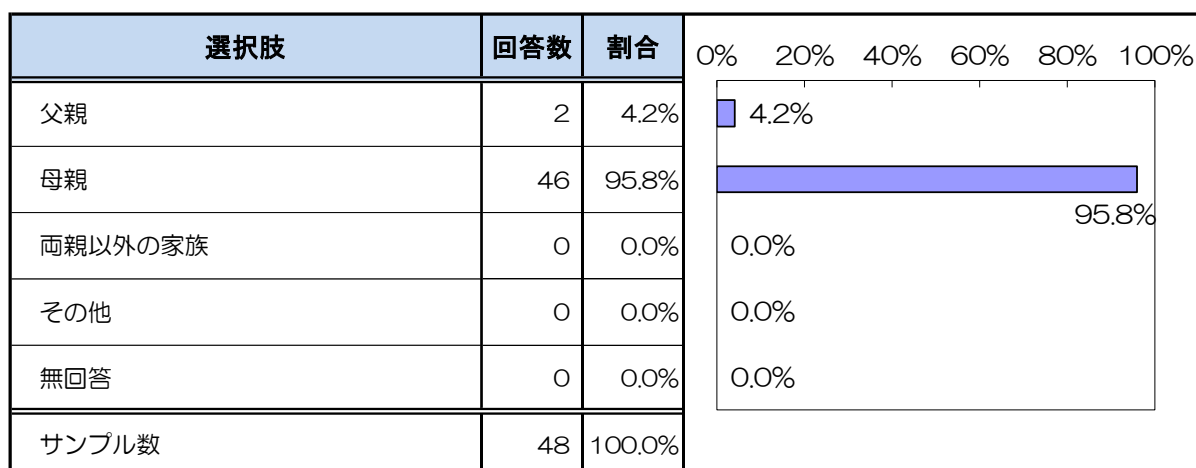


	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
あて名のご本人	279	16	79	184	206	10	27	29
	68.6%	50.0%	77.5%	70.2%	69.6%	30.3%	73.0%	65.9%
家族	99	16	17	65	71	23	7	15
	24.3%	50.0%	16.7%	24.8%	24.0%	69.7%	18.9%	34.1%
施設職員・サービス提供者（ヘルパーなど）	7	0	2	5	5	0	0	0
	1.7%	0.0%	2.0%	1.9%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
ボランティア・NPOの職員	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	22	0	4	8	14	0	3	0
	5.4%	0.0%	3.9%	3.1%	4.7%	0.0%	8.1%	0.0%

【障がい児調査】

問. この調査に回答していただく方はどなたですか。(〇は1つだけ)

「母親」が95.8%と最も高く、次いで、「父親」の4.2%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
父親	2 4.2%	0 0.0%	2 9.5%	0 0.0%
母親	46 95.8%	16 100.0%	19 90.5%	11 100.0%
両親以外の家族	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

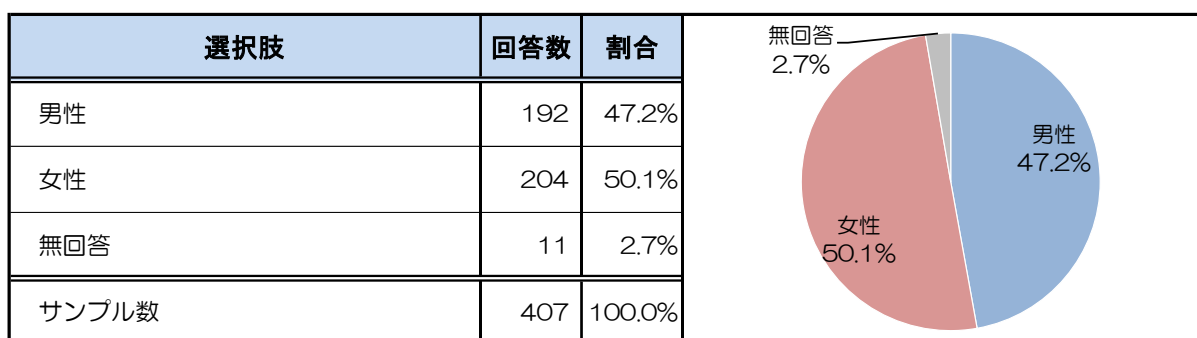
2 対象者の属性について

(1) 性別

【障がい者調査】

問. あて名のご本人の性別をお答えください。(○は1つだけ)

「男性」が47.2%、「女性」が50.1%となっている。

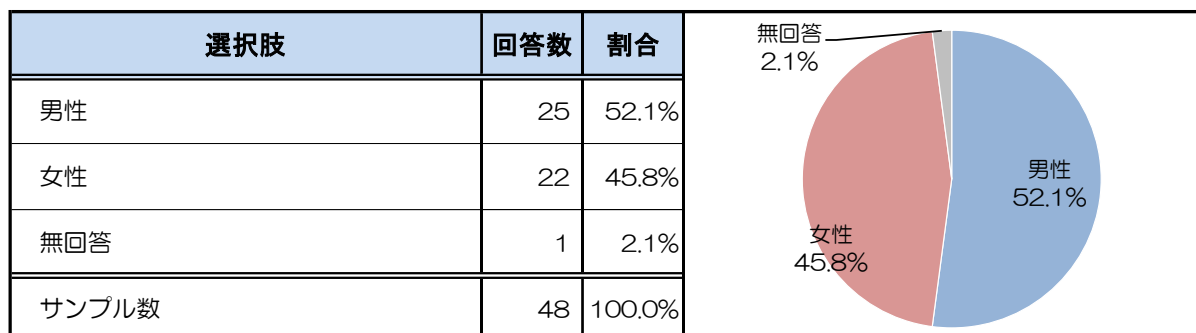


	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
男性	192	17	49	125	149	18	14	20
	47.2%	53.1%	48.0%	47.7%	50.3%	54.5%	37.8%	45.5%
女性	204	15	53	136	140	15	22	24
	50.1%	46.9%	52.0%	51.9%	47.3%	45.5%	59.5%	54.5%
無回答	11	0	0	1	7	0	1	0
	2.7%	0.0%	0.0%	0.4%	2.4%	0.0%	2.7%	0.0%

【障がい児調査】

問. お子さんの性別をお答えください。

「男性」が52.1%、「女性」が45.8%となっている。



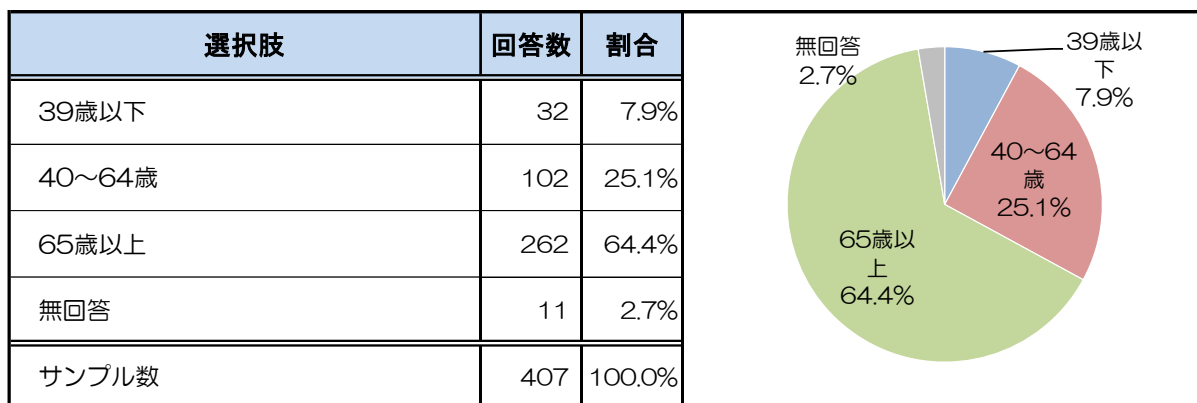
	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
男性	25	6	15	4
	52.1%	37.5%	71.4%	36.4%
女性	22	10	5	7
	45.8%	62.5%	23.8%	63.6%
無回答	1	0	1	0
	2.1%	0.0%	4.8%	0.0%

(2) 年齢

【障がい者調査】

問. あて名のご本人の年齢をお答えください。(令和2年4月1日現在)

「39歳以下」が7.9%、「40～64歳」が25.1%、「65歳以上」が64.4%となっている。

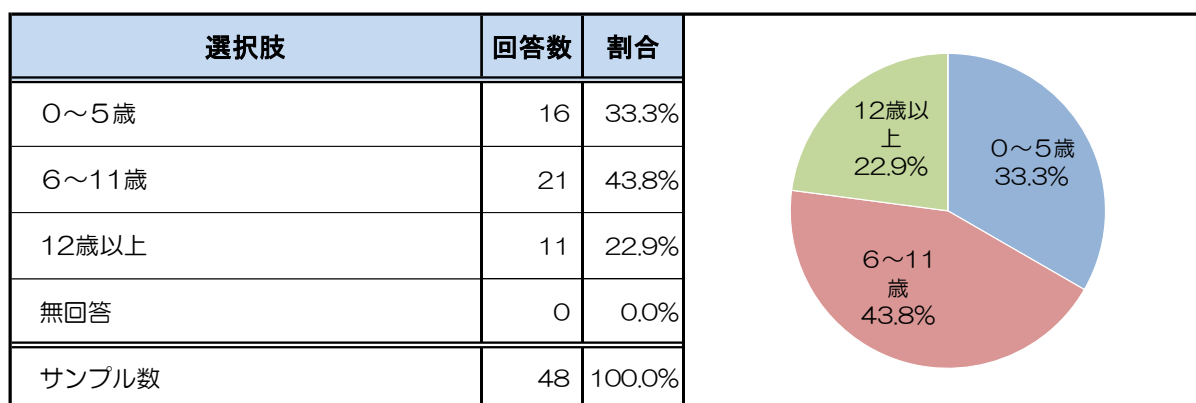


	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
18～39歳	32	32	0	0	14	17	9	3
	7.9%	100.0%	0.0%	0.0%	4.7%	51.5%	24.3%	6.8%
40～64歳	102	0	102	0	57	12	22	13
	25.1%	0.0%	100.0%	0.0%	19.3%	36.4%	59.5%	29.5%
65歳以上	262	0	0	262	218	3	5	28
	64.4%	0.0%	0.0%	100.0%	73.6%	9.1%	13.5%	63.6%
無回答	11	0	0	0	7	1	1	0
	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	3.0%	2.7%	0.0%

【障がい児調査】

問. お子さんの年齢をお答えください。(令和2年4月1日現在)

「0～5歳」が33.3%、「6～11歳」が43.8%、「12歳以上」が22.9%となっている。



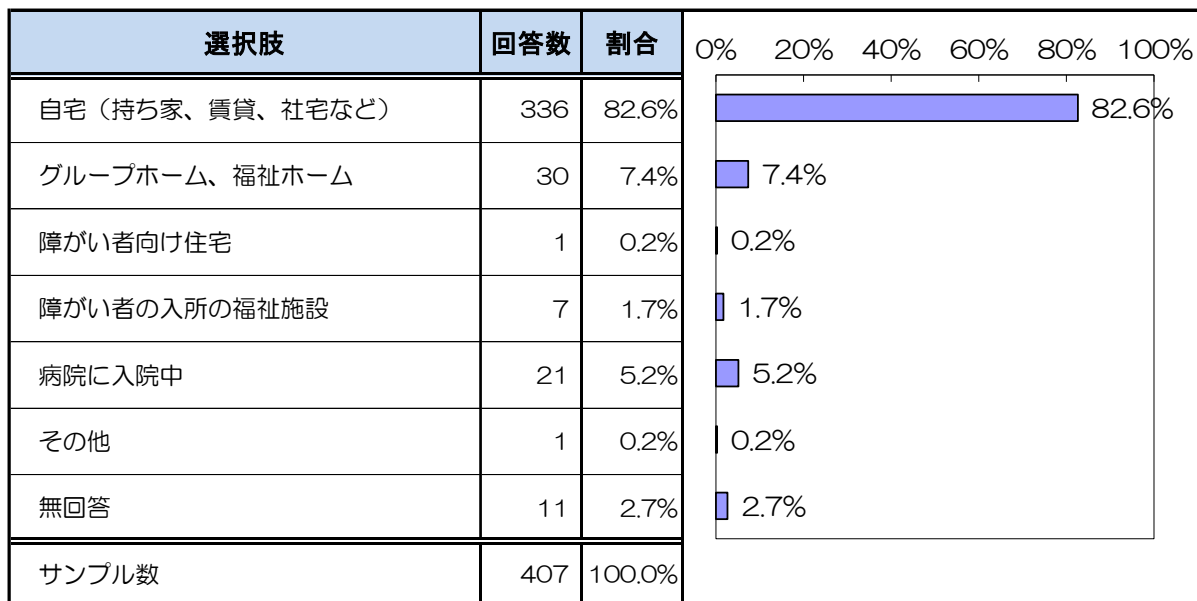
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0～5歳	16	16	0	0
	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%
6～11歳	21	0	21	0
	43.8%	0.0%	100.0%	0.0%
12歳以上	11	0	0	11
	22.9%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(3) 居住場所

【障がい者調査】

問. 現在、あて名のご本人が暮らしているところはどこですか。(〇は1つだけ)

「自宅（持ち家、賃貸、社宅など）」が82.6%と最も高く、次いで、「グループホーム、福祉ホーム」の7.4%、「病院に入院中」の5.2%の順となっている。



	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自宅（持ち家、賃貸、社宅など）	336	29	89	217	251	25	30	37
	82.6%	90.6%	87.3%	82.8%	84.8%	75.8%	81.1%	84.1%
グループホーム、福祉ホーム	30	2	3	25	20	2	1	2
	7.4%	6.3%	2.9%	9.5%	6.8%	6.1%	2.7%	4.5%
障がい者向け住宅	1	0	1	0	1	0	0	0
	0.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
障がい者の入所の福祉施設	7	1	2	4	4	3	0	1
	1.7%	3.1%	2.0%	1.5%	1.4%	9.1%	0.0%	2.3%
病院に入院中	21	0	6	15	12	3	5	4
	5.2%	0.0%	5.9%	5.7%	4.1%	9.1%	13.5%	9.1%
その他	1	0	0	1	1	0	0	0
	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	11	0	1	0	7	0	1	0
	2.7%	0.0%	1.0%	0.0%	2.4%	0.0%	2.7%	0.0%

(4) 同居者

【障がい者調査】

(入所中・入院中以外の方)

問. あて名のご本人はどなたと一緒に暮らしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

「配偶者」が 51.6%と最も高く、次いで、「ひとり暮らし」の 20.1%、「子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む)」の 19.0%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
ひとり暮らし	74	20.1%	20.1%
配偶者	190	51.6%	51.6%
父母・祖父母	47	12.8%	12.8%
兄弟姉妹(兄弟姉妹の配偶者を含む)	22	6.0%	6.0%
子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む)	70	19.0%	19.0%
その他の親族	3	0.8%	0.8%
友人・知人	2	0.5%	0.5%
ボランティア・NPOの職員	0	0.0%	0.0%
グループホームや福祉ホームの入居者	25	6.8%	6.8%
その他	1	0.3%	0.3%
無回答	1	0.3%	0.3%
サンプル数	368		

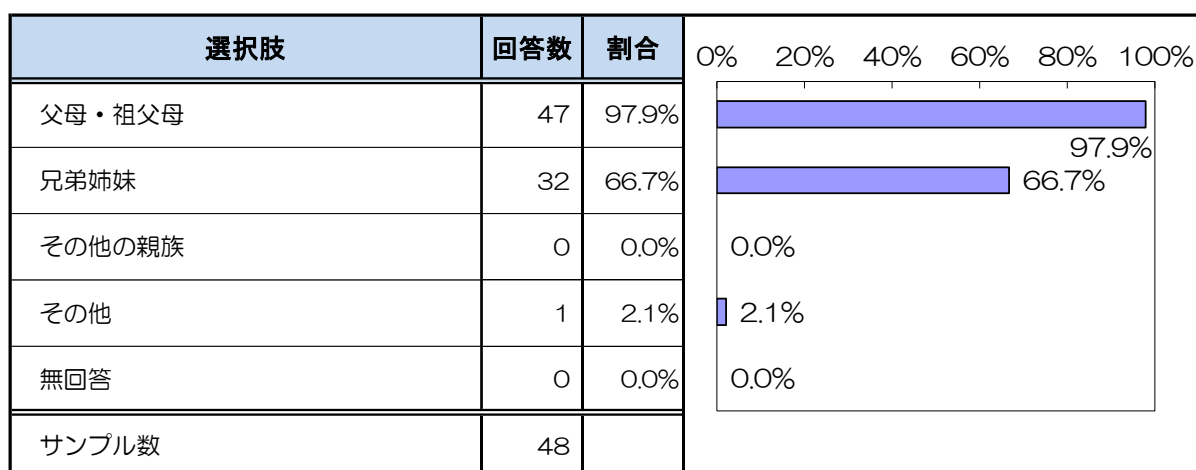
第2章 調査結果

	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	368	31	93	243	273	27	31	39
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
ひとり暮らし	74	4	20	50	54	2	9	2
	20.1%	12.9%	21.5%	20.6%	19.8%	7.4%	29.0%	5.1%
配偶者	190	3	39	148	153	1	9	30
	51.6%	9.7%	41.9%	60.9%	56.0%	3.7%	29.0%	76.9%
父母・祖父母	47	21	22	3	26	21	9	4
	12.8%	67.7%	23.7%	1.2%	9.5%	77.8%	29.0%	10.3%
兄弟姉妹（兄弟姉妹の配偶者を含む）	22	9	9	3	15	8	4	1
	6.0%	29.0%	9.7%	1.2%	5.5%	29.6%	12.9%	2.6%
子ども・孫(子ども・孫の配偶者を含む)	70	2	23	45	53	1	6	13
	19.0%	6.5%	24.7%	18.5%	19.4%	3.7%	19.4%	33.3%
その他の親族	3	1	1	1	1	0	1	1
	0.8%	3.2%	1.1%	0.4%	0.4%	0.0%	3.2%	2.6%
友人・知人	2	0	1	1	0	0	0	0
	0.5%	0.0%	1.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ボランティア・NPOの職員	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
グループホームや福祉ホームの入居者	25	2	3	20	16	2	1	2
	6.8%	6.5%	3.2%	8.2%	5.9%	7.4%	3.2%	5.1%
その他	1	0	0	1	1	0	0	0
	0.3%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	1	0	0	1	1	0	0	0
	0.3%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%

【障がい児調査】

問. お子さんはどなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「父母・祖父母」が 97.9%と最も高く、次いで、「兄弟姉妹」の 66.7%、「その他」の 2.1%の順となっている。



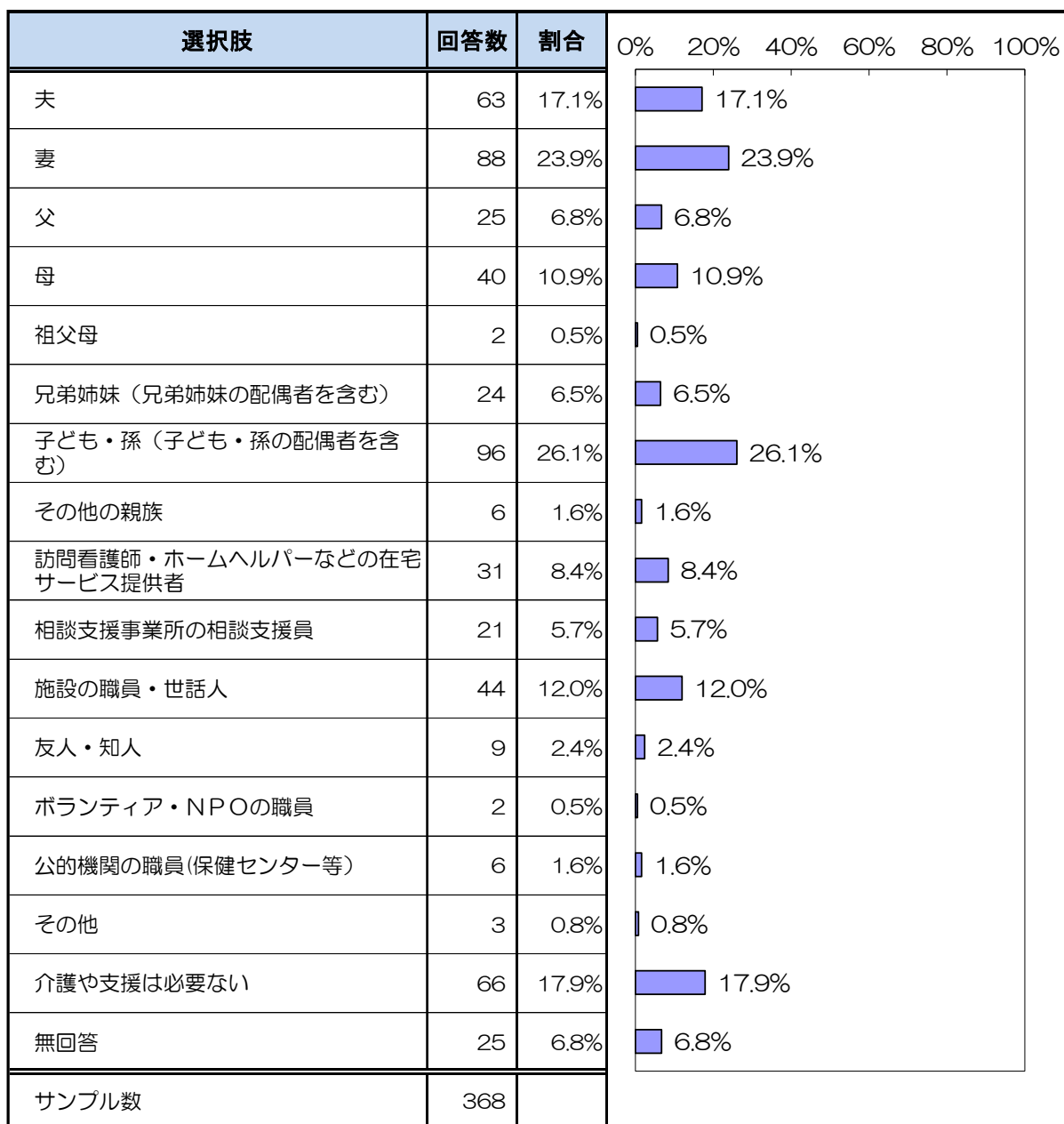
	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
父母・祖父母	47	15	21	11
	97.9%	93.8%	100.0%	100.0%
兄弟姉妹	32	9	16	7
	66.7%	56.3%	76.2%	63.6%
その他の親族	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(5) 介護（支援）者

【障がい者調査】

問. あて名のご本人の介護や支援をしている人はどなたですか。
 (あてはまるものすべてに○)

「子ども・孫（子ども・孫の配偶者を含む）」が26.1%と最も高く、次いで、「妻」の23.9%、「介護や支援は必要ない」の17.9%の順となっている。



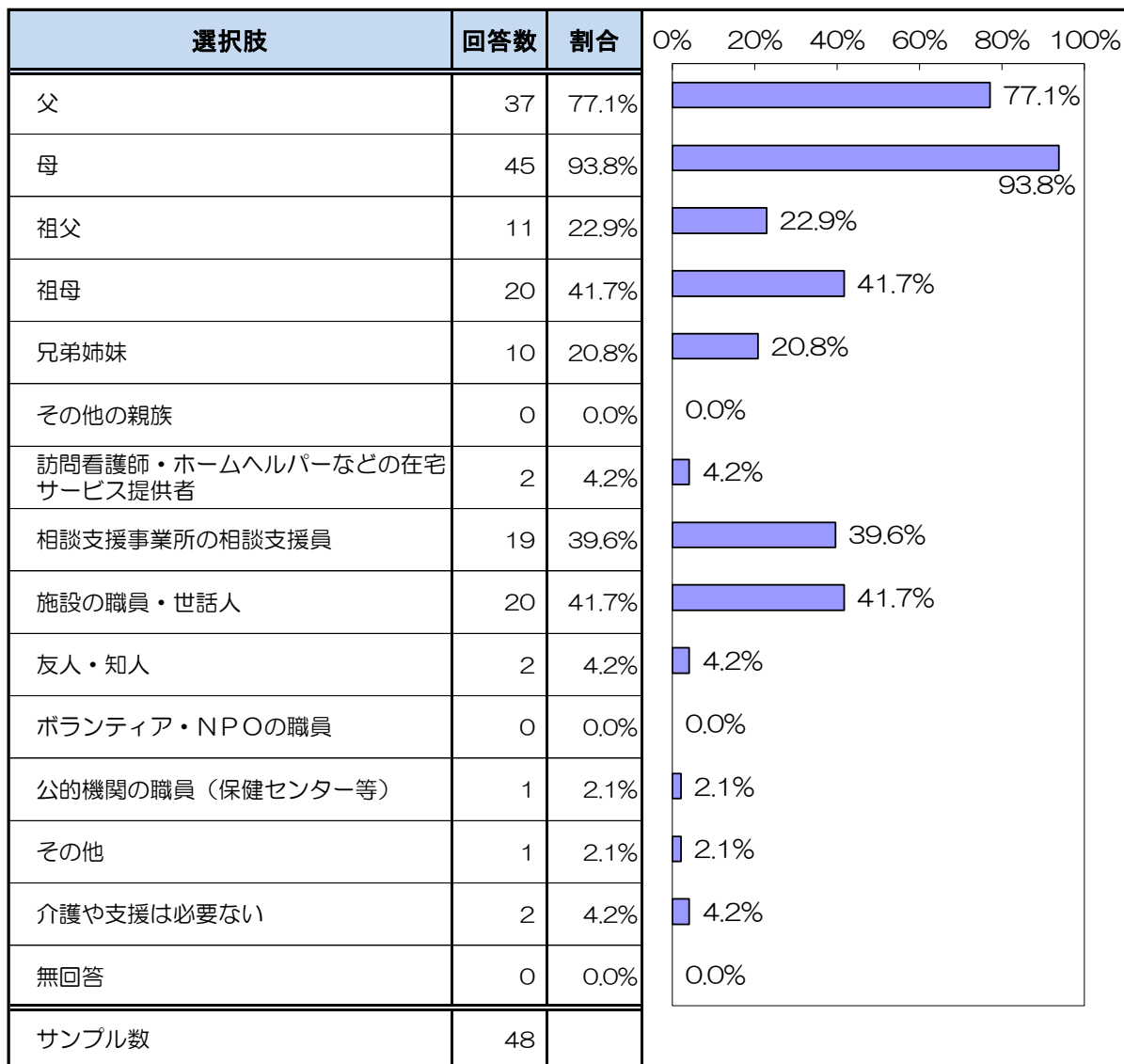
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	368 100.0%	31 100.0%	93 100.0%	243 100.0%	273 100.0%	27 100.0%	31 100.0%	39 100.0%
夫	63 17.1%	3 9.7%	15 16.1%	44 18.1%	47 17.2%	2 7.4%	6 19.4%	12 30.8%
妻	88 23.9%	1 3.2%	12 12.9%	75 30.9%	79 28.9%	0 0.0%	2 6.5%	11 28.2%
父	25 6.8%	19 61.3%	6 6.5%	0 0.0%	12 4.4%	14 51.9%	5 16.1%	3 7.7%
母	40 10.9%	24 77.4%	14 15.1%	1 0.4%	21 7.7%	18 66.7%	9 29.0%	4 10.3%
祖父母	2 0.5%	2 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	2 7.4%	0 0.0%	1 2.6%
兄弟姉妹（兄弟姉妹の配偶者を含む）	24 6.5%	6 19.4%	8 8.6%	10 4.1%	15 5.5%	6 22.2%	4 12.9%	1 2.6%
子ども・孫（子ども・孫の配偶者を含む）	96 26.1%	0 0.0%	15 16.1%	81 33.3%	82 30.0%	0 0.0%	4 12.9%	10 25.6%
その他の親族	6 1.6%	1 3.2%	1 1.1%	4 1.6%	3 1.1%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%
訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	31 8.4%	4 12.9%	5 5.4%	22 9.1%	22 8.1%	3 11.1%	6 19.4%	4 10.3%
相談支援事業所の相談支援員	21 5.7%	7 22.6%	5 5.4%	9 3.7%	9 3.3%	5 18.5%	7 22.6%	1 2.6%
施設の職員・世話人	44 12.0%	9 29.0%	5 5.4%	30 12.3%	28 10.3%	9 33.3%	4 12.9%	6 15.4%
友人・知人	9 2.4%	0 0.0%	2 2.2%	7 2.9%	5 1.8%	0 0.0%	1 3.2%	1 2.6%
ボランティア・NPOの職員	2 0.5%	1 3.2%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	1 3.2%	0 0.0%
公的機関の職員(保健センター等)	6 1.6%	0 0.0%	1 1.1%	5 2.1%	4 1.5%	0 0.0%	1 3.2%	2 5.1%
その他	3 0.8%	0 0.0%	1 1.1%	2 0.8%	3 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護や支援は必要ない	66 17.9%	2 6.5%	28 30.1%	36 14.8%	45 16.5%	3 11.1%	6 19.4%	8 20.5%
無回答	25 6.8%	0 0.0%	9 9.7%	16 6.6%	15 5.5%	1 3.7%	1 3.2%	2 5.1%

【障がい児調査】

問. お子さんの介護や支援をしている人はどなたですか。

(あてはまるものすべてに○)

「母」が93.8%と最も高く、次いで、「父」の77.1%、「祖母」「施設の職員・世話人」の41.7%の順となっている。



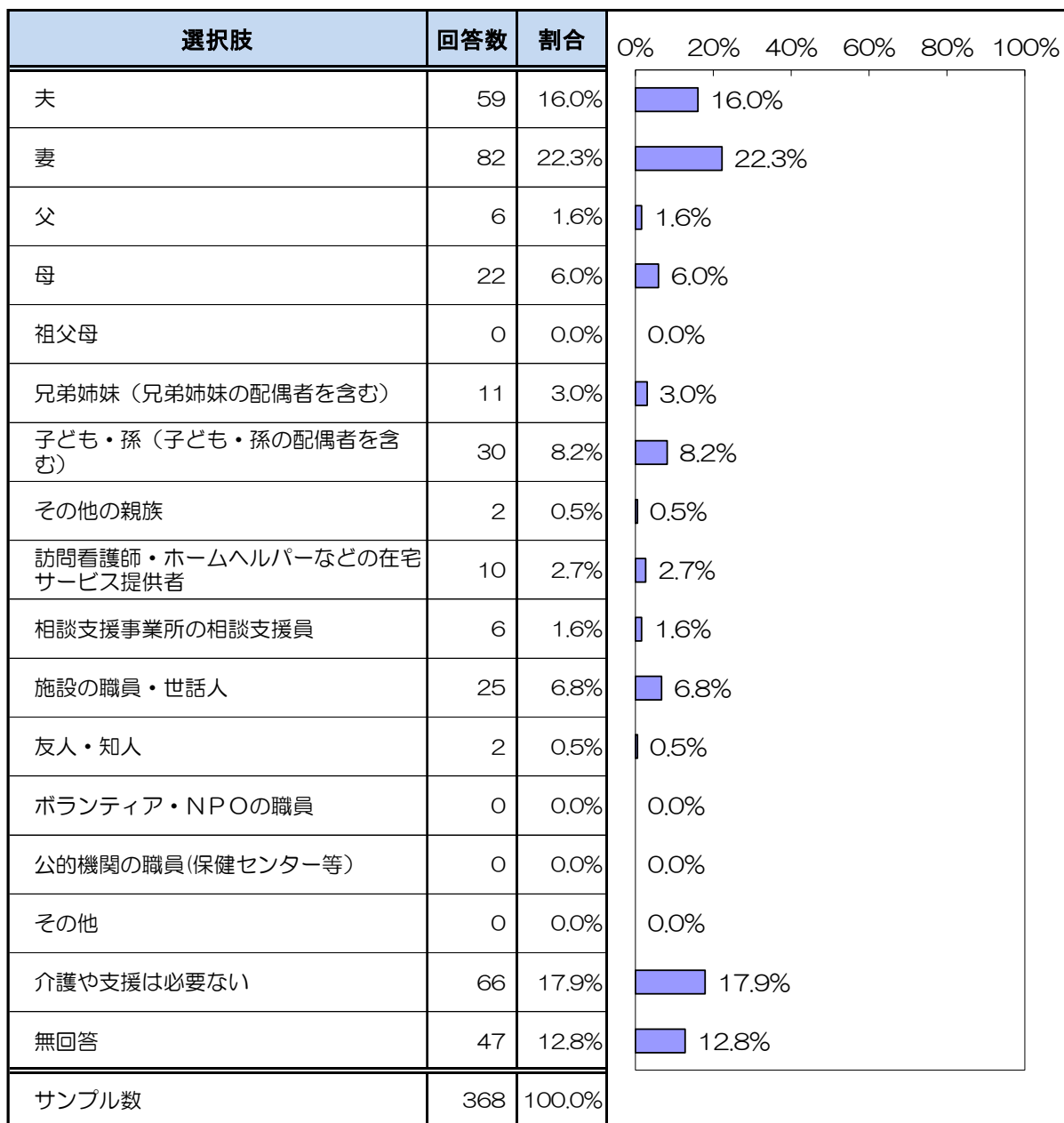
	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
父	37 77.1%	14 87.5%	16 76.2%	7 63.6%
母	45 93.8%	15 93.8%	20 95.2%	10 90.9%
祖父	11 22.9%	6 37.5%	4 19.0%	1 9.1%
祖母	20 41.7%	8 50.0%	7 33.3%	5 45.5%
兄弟姉妹	10 20.8%	3 18.8%	5 23.8%	2 18.2%
その他の親族	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	2 4.2%	1 6.3%	0 0.0%	1 9.1%
相談支援事業所の相談支援員	19 39.6%	6 37.5%	9 42.9%	4 36.4%
施設の職員・世話人	20 41.7%	8 50.0%	9 42.9%	3 27.3%
友人・知人	2 4.2%	0 0.0%	1 4.8%	1 9.1%
ボランティア・NPOの職員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
公的機関の職員（保健センター等）	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
その他	1 2.1%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%
介護や支援は必要ない	2 4.2%	1 6.3%	1 4.8%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

【障がい者調査】

(介護や支援をしている人がいる方)

問. 主に介護や支援をしている人はどなたですか。

「妻」が 22.3%と最も高く、次いで、「介護や支援は必要ない」の 17.9%、「夫」の 16.0%の順となっている。



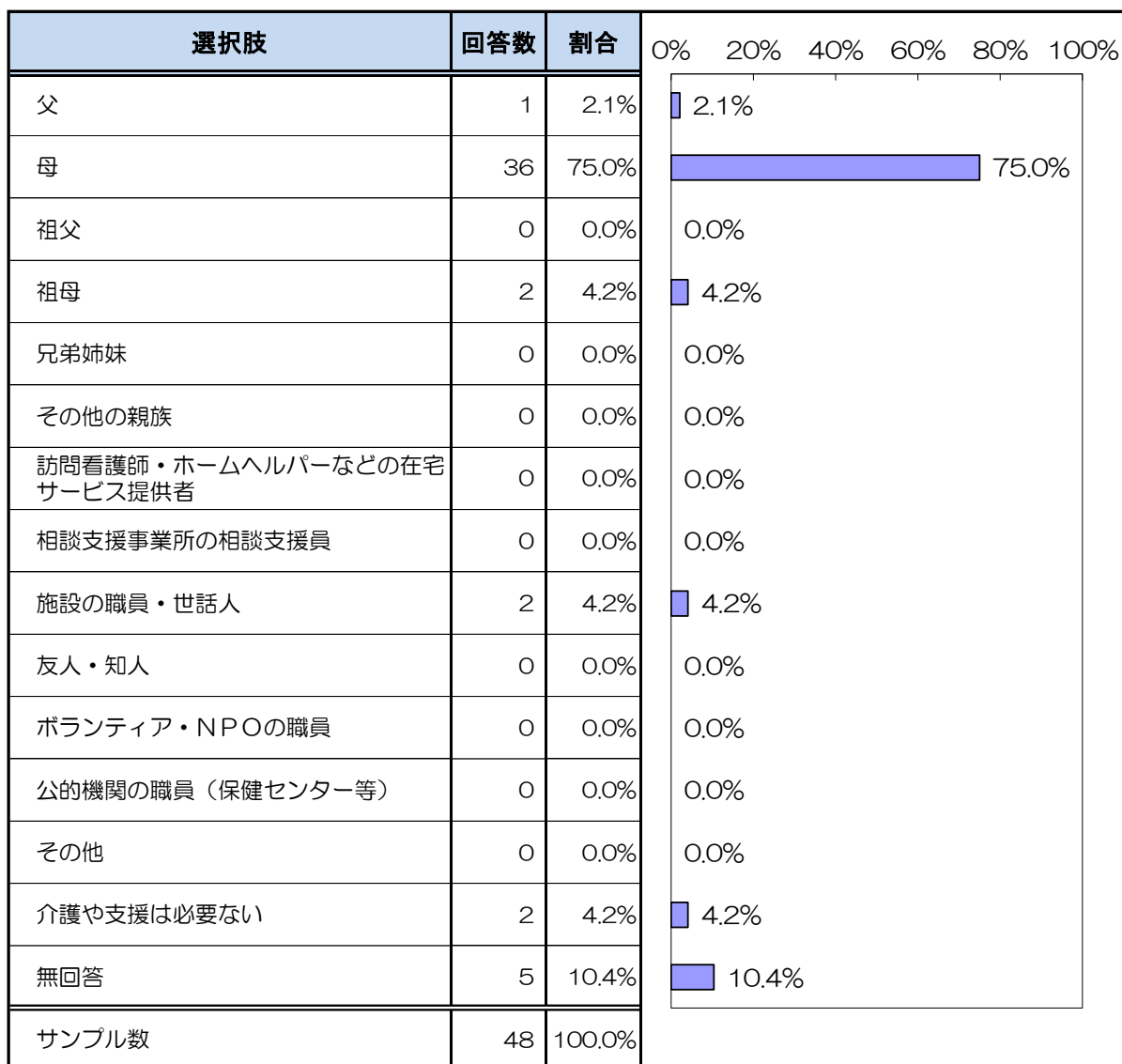
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	368 100.0%	31 100.0%	93 100.0%	243 100.0%	273 100.0%	27 100.0%	31 100.0%	39 100.0%
夫	59 16.0%	3 9.7%	13 14.0%	43 17.7%	39 14.3%	1 3.7%	5 16.1%	12 30.8%
妻	82 22.3%	1 3.2%	10 10.8%	71 29.2%	75 27.5%	0 0.0%	1 3.2%	11 28.2%
父	6 1.6%	4 12.9%	2 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.4%	3 9.7%	0 0.0%
母	22 6.0%	13 41.9%	7 7.5%	1 0.4%	15 5.5%	12 44.4%	4 12.9%	2 5.1%
祖父母	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
兄弟姉妹（兄弟姉妹の配偶者を含む）	11 3.0%	0 0.0%	6 6.5%	5 2.1%	9 3.3%	1 3.7%	1 3.2%	0 0.0%
子ども・孫（子ども・孫の配偶者を含む）	30 8.2%	0 0.0%	3 3.2%	27 11.1%	27 9.9%	0 0.0%	1 3.2%	2 5.1%
その他の親族	2 0.5%	0 0.0%	1 1.1%	1 0.4%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	10 2.7%	0 0.0%	2 2.2%	8 3.3%	8 2.9%	0 0.0%	3 9.7%	0 0.0%
相談支援事業所の相談支援員	6 1.6%	1 3.2%	2 2.2%	3 1.2%	3 1.1%	1 3.7%	2 6.5%	0 0.0%
施設の職員・世話人	25 6.8%	3 9.7%	3 3.2%	19 7.8%	15 5.5%	3 11.1%	2 6.5%	2 5.1%
友人・知人	2 0.5%	0 0.0%	1 1.1%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ボランティア・NPOの職員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
公的機関の職員(保健センター等)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護や支援は必要ない	66 17.9%	2 6.5%	28 30.1%	36 14.8%	45 16.5%	3 11.1%	6 19.4%	8 20.5%
無回答	47 12.8%	4 12.9%	15 16.1%	28 11.5%	36 13.2%	4 14.8%	3 9.7%	2 5.1%

【障がい児調査】

(介護や支援をしている人がいる方)

問. 主に介護や支援をしている人はどなたですか。

「母」が 75.0%と最も高く、次いで、「祖母」「施設の職員・世話人」「介護や支援は必要ない」の 4.2%の順となっている。



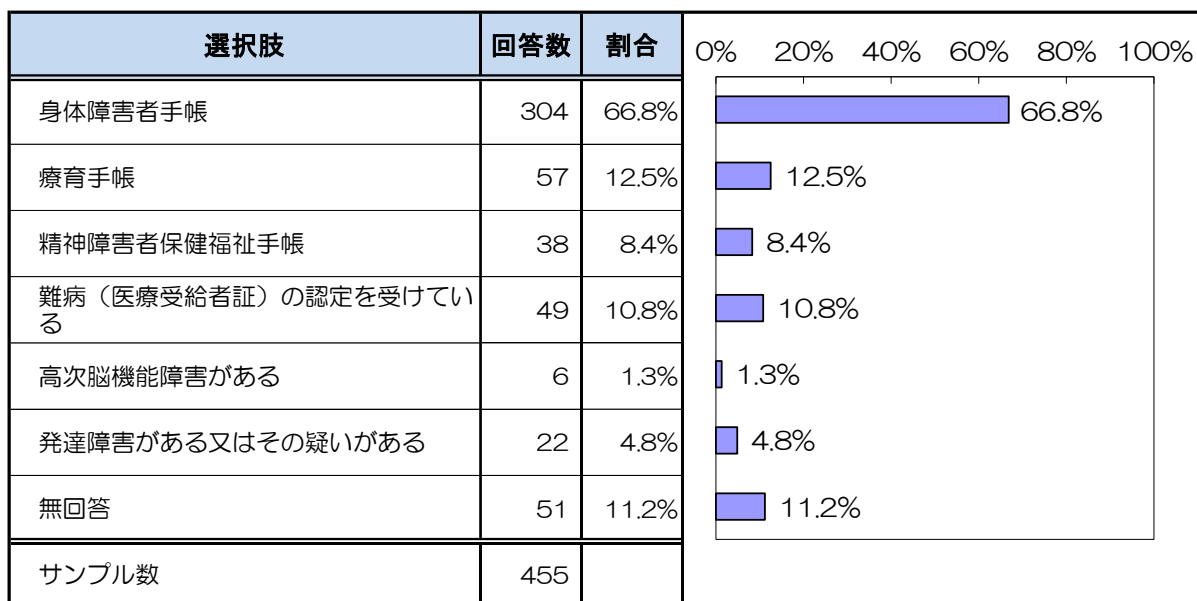
	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
父	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
母	36 75.0%	12 75.0%	16 76.2%	8 72.7%
祖父	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
祖母	2 4.2%	0 0.0%	1 4.8%	1 9.1%
兄弟姉妹	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他の親族	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談支援事業所の相談支援員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
施設の職員・世話人	2 4.2%	1 6.3%	1 4.8%	0 0.0%
友人・知人	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ボランティア・NPOの職員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
公的機関の職員（保健センター等）	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護や支援は必要ない	2 4.2%	1 6.3%	1 4.8%	0 0.0%
無回答	5 10.4%	2 12.5%	2 9.5%	1 9.1%

(6) 障害者手帳所持等の状況

【障がい者・障がい児調査】

問. あて名のご本人がお持ちの手帳や障がいについて、あてはまるものすべてに○をして、障がいの程度を記入してください。また、差し支えなければ疾病名・診断名をお答えください。

「身体障害者手帳」が 66.8%と最も高く、次いで、「療育手帳」の 12.5%、「難病（医療受給者証）の認定を受けている」の 10.8%の順となっている。



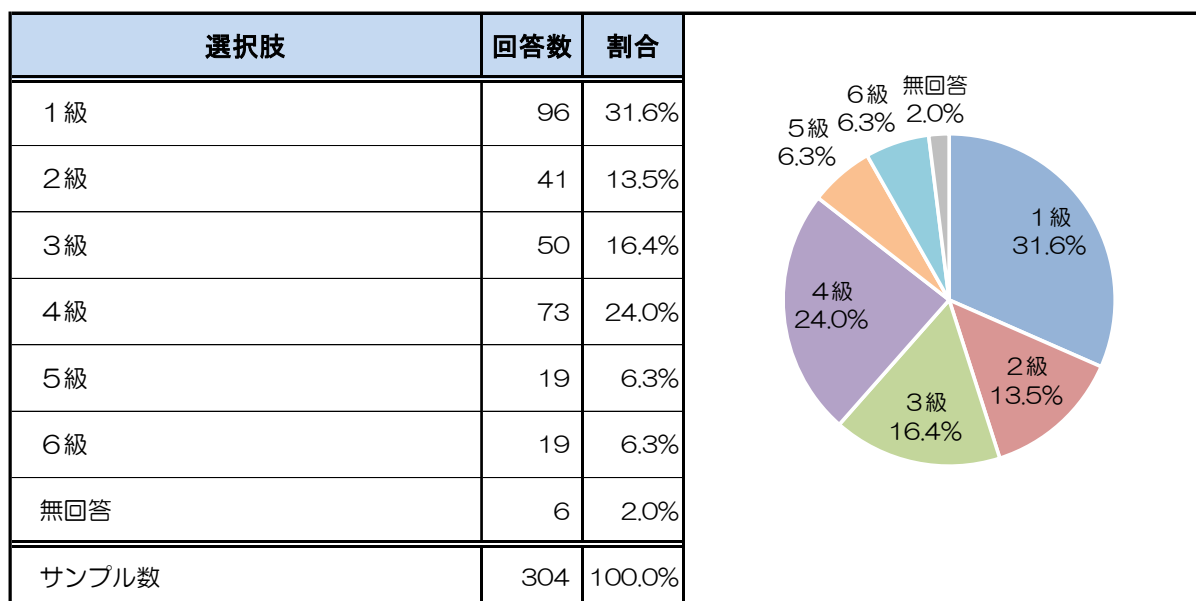
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
身体障害者手帳	304	8	71	218	304	19	6	22
	66.8%	16.7%	53.0%	83.2%	100.0%	33.3%	15.8%	44.9%
療育手帳	57	24	29	3	19	57	2	7
	12.5%	50.0%	21.6%	1.1%	6.3%	100.0%	5.3%	14.3%
精神障害者保健福祉手帳	38	1	31	5	6	2	38	0
	8.4%	2.1%	23.1%	1.9%	2.0%	3.5%	100.0%	0.0%
難病（医療受給者証）の認定を受けている	49	5	16	28	22	7	0	49
	10.8%	10.4%	11.9%	10.7%	7.2%	12.3%	0.0%	100.0%
高次脳機能障害がある	6	0	0	6	5	0	0	1
	1.3%	0.0%	0.0%	2.3%	1.6%	0.0%	0.0%	2.0%
発達障害がある又はその疑いがある	22	13	7	1	3	10	5	0
	4.8%	27.1%	5.2%	0.4%	1.0%	17.5%	13.2%	0.0%
無回答	51	12	10	26	0	0	0	0
	11.2%	25.0%	7.5%	9.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【障がい者・障がい児調査】

(身体障害者手帳をお持ちの方)

問. 障がいの程度を記入してください。(身体障害者手帳)

「1級」が31.6%と最も高く、次いで、「4級」の24.0%、「3級」の16.4%の順となっている。



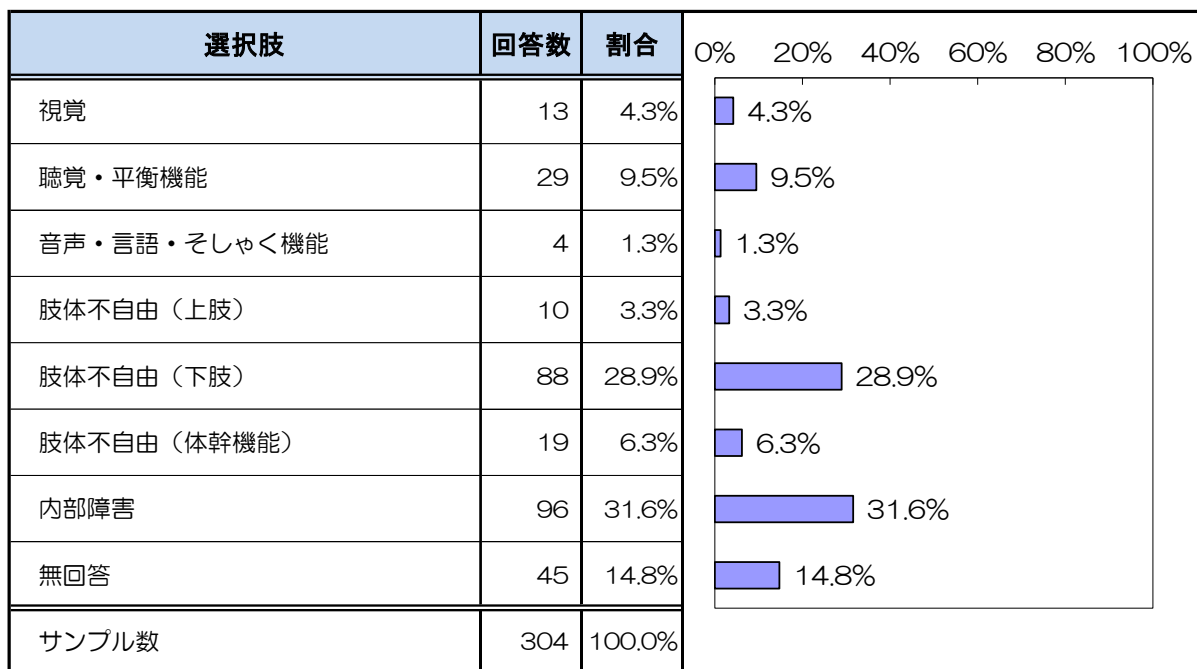
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	304	8	71	218	304	19	6	22
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
1級	96	6	23	66	96	10	0	8
	31.6%	75.0%	32.4%	30.3%	31.6%	52.6%	0.0%	36.4%
2級	41	1	15	25	41	4	1	7
	13.5%	12.5%	21.1%	11.5%	13.5%	21.1%	16.7%	31.8%
3級	50	1	12	34	50	2	3	3
	16.4%	12.5%	16.9%	15.6%	16.4%	10.5%	50.0%	13.6%
4級	73	0	9	64	73	0	1	3
	24.0%	0.0%	12.7%	29.4%	24.0%	0.0%	16.7%	13.6%
5級	19	0	5	12	19	2	0	0
	6.3%	0.0%	7.0%	5.5%	6.3%	10.5%	0.0%	0.0%
6級	19	0	4	14	19	0	0	0
	6.3%	0.0%	5.6%	6.4%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	6	0	3	3	6	1	1	1
	2.0%	0.0%	4.2%	1.4%	2.0%	5.3%	16.7%	4.5%

【障がい者・障がい児調査】

(身体障害者手帳をお持ちの方)

問. 主な障がいはどれですか。(主なもの1つに○)

「内部障害」が31.6%と最も高く、次いで、「肢体不自由（下肢）」の28.9%、「聴覚・平衡機能」の9.5%の順となっている。



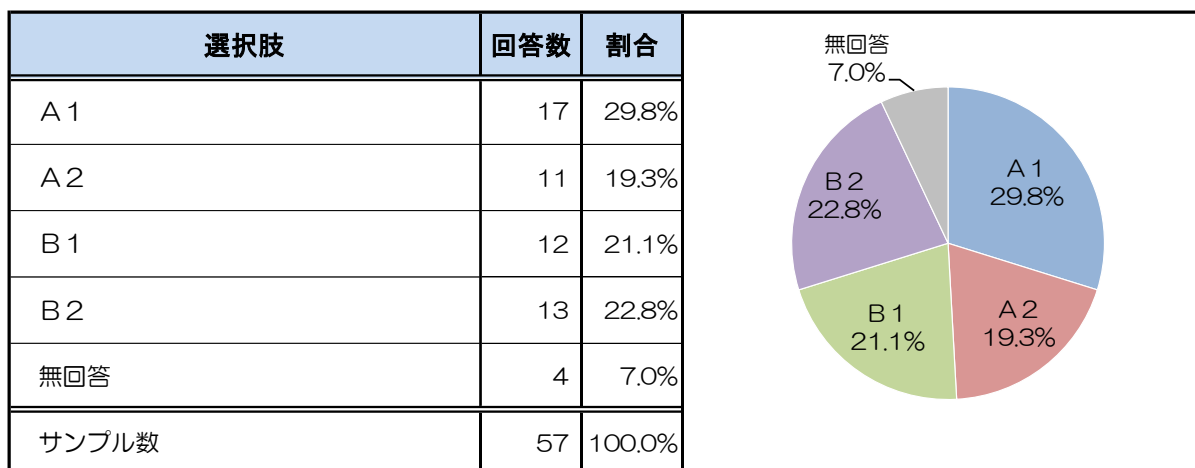
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	304 100.0%	8 100.0%	71 100.0%	218 100.0%	304 100.0%	19 100.0%	6 100.0%	22 100.0%
視覚	13 4.3%	1 12.5%	4 5.6%	8 3.7%	13 4.3%	1 5.3%	0 0.0%	1 4.5%
聴覚・平衡機能	29 9.5%	1 12.5%	7 9.9%	21 9.6%	29 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
音声・言語・そしゃく機能	4 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.8%	4 1.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由（上肢）	10 3.3%	1 12.5%	3 4.2%	6 2.8%	10 3.3%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%
肢体不自由（下肢）	88 28.9%	0 0.0%	17 23.9%	68 31.2%	88 28.9%	2 10.5%	0 0.0%	8 36.4%
肢体不自由（体幹機能）	19 6.3%	2 25.0%	7 9.9%	9 4.1%	19 6.3%	8 42.1%	3 50.0%	4 18.2%
内部障害	96 31.6%	2 25.0%	17 23.9%	76 34.9%	96 31.6%	1 5.3%	0 0.0%	5 22.7%
無回答	45 14.8%	1 12.5%	16 22.5%	26 11.9%	45 14.8%	5 26.3%	3 50.0%	4 18.2%

【障がい者・障がい児調査】

(療育手帳をお持ちの方)

問. 障がいの程度を記入してください。

「A1」が29.8%と最も高く、次いで、「B2」の22.8%、「B1」の21.1%の順となっている。



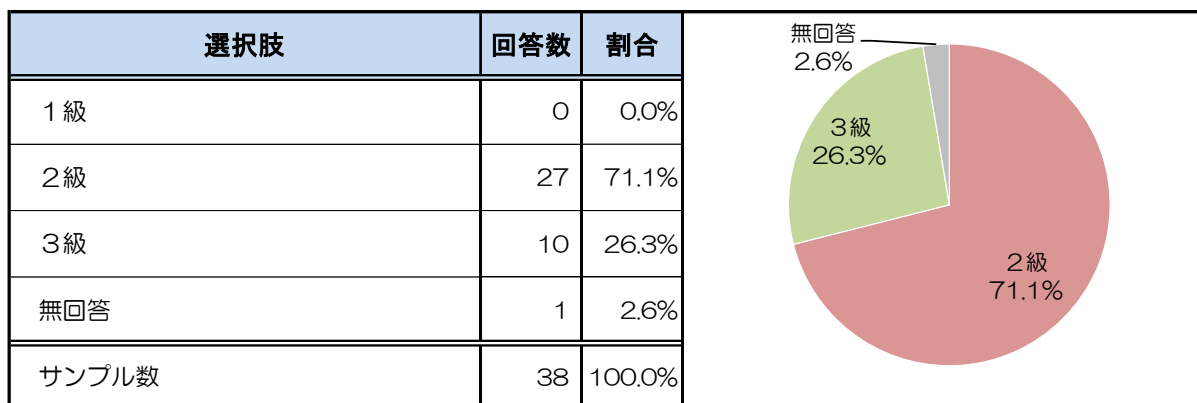
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	57 100.0%	24 100.0%	29 100.0%	3 100.0%	19 100.0%	57 100.0%	2 100.0%	7 100.0%
A1	17 29.8%	3 12.5%	13 44.8%	1 33.3%	12 63.2%	17 29.8%	0 0.0%	2 28.6%
A2	11 19.3%	5 20.8%	6 20.7%	0 0.0%	4 21.1%	11 19.3%	0 0.0%	2 28.6%
B1	12 21.1%	4 16.7%	8 27.6%	0 0.0%	1 5.3%	12 21.1%	1 50.0%	0 0.0%
B2	13 22.8%	10 41.7%	2 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	13 22.8%	1 50.0%	2 28.6%
無回答	4 7.0%	2 8.3%	0 0.0%	2 66.7%	2 10.5%	4 7.0%	0 0.0%	1 14.3%

【障がい者・障がい児調査】

(精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方)

問. 障がいの程度を記入してください。

「2級」が71.1%、「3級」が26.3%となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳所持状況			
		17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	38 100.0%	1 100.0%	31 100.0%	5 100.0%	6 100.0%	2 100.0%	38 100.0%	0 #DIV/0!
1級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 #DIV/0!
2級	27 71.1%	0 0.0%	23 74.2%	3 60.0%	4 66.7%	2 100.0%	27 71.1%	0 #DIV/0!
3級	10 26.3%	1 100.0%	7 22.6%	2 40.0%	2 33.3%	0 0.0%	10 26.3%	0 #DIV/0!
無回答	1 2.6%	0 0.0%	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.6%	0 #DIV/0!

【障がい者・障がい児調査】

（難病（医療受給者証）の認定を受けている方）

問. 疾病名・診断名をお答えください。

疾病名	件数
パーキンソン病	5件
全身性強皮症	3件
潰瘍性大腸炎	3件
シェーグレン症候群	2件
全身性エリテマトーデス	2件
多発性硬化症	2件
その他	24件

【障がい者・障がい児調査】

（高次脳機能障害がある方）

問. 疾病名・診断名をお答えください。

病状・状態像	件数
会話ができない。肢体不自由	1件
怒りっぽい、忘れっぽい、わからない事がある（高度なことがわかって簡単なことが理解できない）	1件
認知症のよううつのような（時々）、夢を本当と思う	1件
右半身不能障害	1件

【障がい者・障がい児調査】

（発達障害がある又はその疑いがある方）

問. 疾病名・診断名をお答えください。

病状・状態像	件数
自閉症	5件
自閉症スペクトラム	5件
広汎性発達障害	4件
アスペルガー症候群	2件
その他	4件

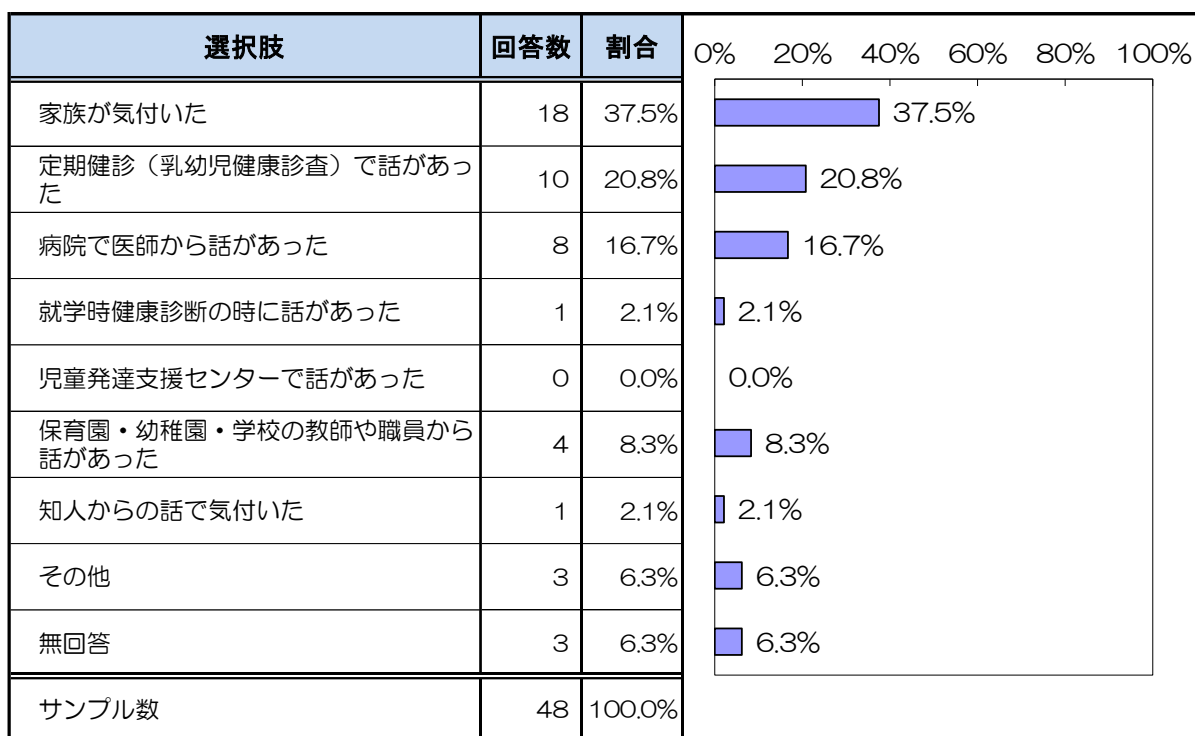
3 発達の不安や障がいに気づいたときについて

(1) 障がいに気づいたきっかけ

【障がい児調査】

問. お子さんの発達の不安や障がいに気付いたきっかけは何ですか。(○は1つだけ)

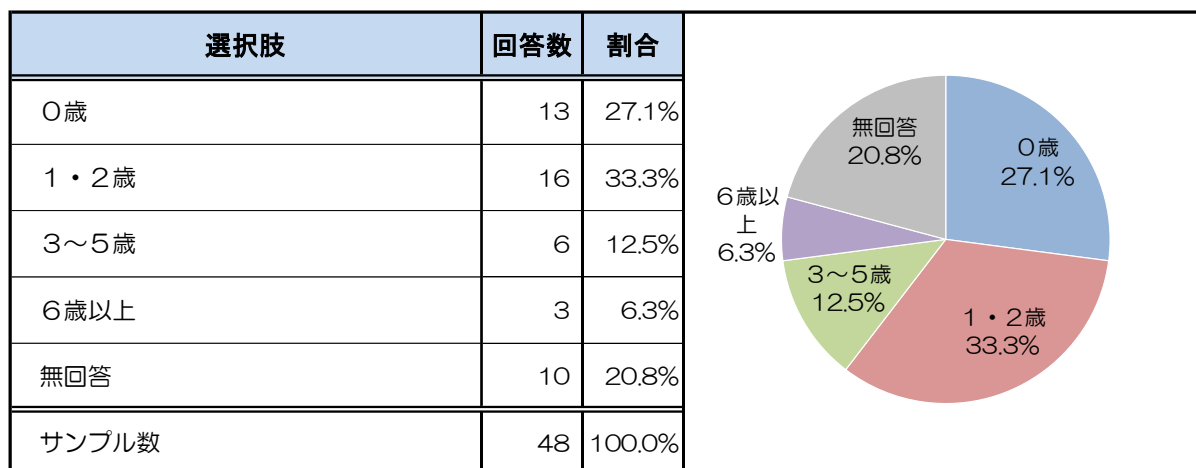
「家族が気付いた」が 37.5%と最も高く、次いで、「定期健診（乳幼児健康診査）で話があった」の 20.8%、「病院で医師から話があった」の 16.7%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
家族が気付いた	18 37.5%	6 37.5%	8 38.1%	4 36.4%
定期健診（乳幼児健康診査）で話があった	10 20.8%	5 31.3%	3 14.3%	2 18.2%
病院で医師から話があった	8 16.7%	2 12.5%	3 14.3%	3 27.3%
就学時健康診断の時に話があった	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
児童発達支援センターで話があった	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
保育園・幼稚園・学校の教師や職員から話があった	4 8.3%	1 6.3%	2 9.5%	1 9.1%
知人からの話で気付いた	1 2.1%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%
その他	3 6.3%	1 6.3%	2 9.5%	0 0.0%
無回答	3 6.3%	0 0.0%	2 9.5%	1 9.1%

問. 発達の不安や障がい気付いたときのお子さんの年齢

「1・2歳」が33.3%と最も高く、次いで、「0歳」の27.1%、「3～5歳」の12.5%の順となっている。



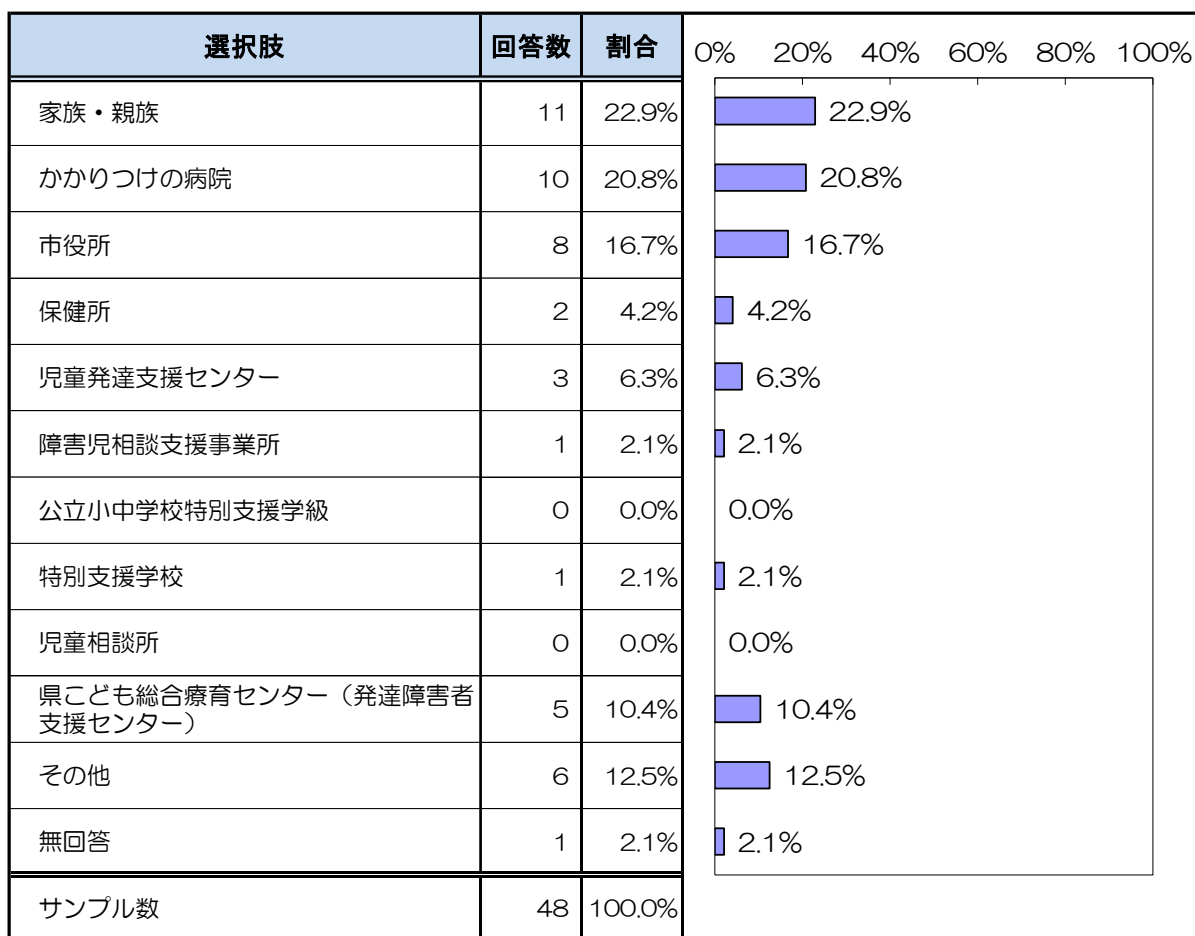
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0歳	13	4	5	4
	27.1%	25.0%	23.8%	36.4%
1・2歳	16	8	8	0
	33.3%	50.0%	38.1%	0.0%
3～5歳	6	2	3	1
	12.5%	12.5%	14.3%	9.1%
6歳以上	3	0	1	2
	6.3%	0.0%	4.8%	18.2%
無回答	10	2	4	4
	20.8%	12.5%	19.0%	36.4%

(2) 障がいに気づいた際の相談先

【障がい児調査】

問. お子さんの発達不安や障がいに気付いたとき、最初にどこに相談しましたか。
(○は1つだけ)

「家族・親族」が 22.9%と最も高く、次いで、「かかりつけの病院」の 20.8%、「市役所」の 16.7%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
家族・親族	11 22.9%	4 25.0%	5 23.8%	2 18.2%
かかりつけの病院	10 20.8%	2 12.5%	4 19.0%	4 36.4%
市役所	8 16.7%	4 25.0%	4 19.0%	0 0.0%
保健所	2 4.2%	1 6.3%	1 4.8%	0 0.0%
児童発達支援センター	3 6.3%	1 6.3%	1 4.8%	1 9.1%
障害児相談支援事業所	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
公立小中学校特別支援学級	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
特別支援学校	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
児童相談所	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
県こども総合療育センター（発達障害者支援センター）	5 10.4%	0 0.0%	3 14.3%	2 18.2%
その他	6 12.5%	4 25.0%	2 9.5%	0 0.0%
無回答	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%

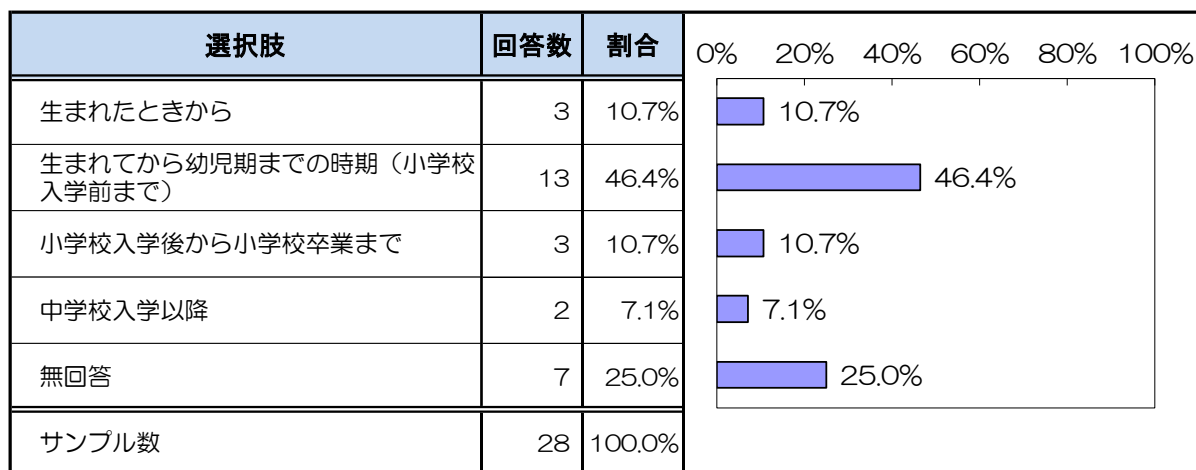
(3) 障害者手帳の交付時期

【障がい児調査】

(お子さんが障害者手帳をお持ちの方)

問. 障害者手帳を初めて交付されたのはいつですか。(〇は1つだけ)

「生まれてから幼児期までの時期(小学校入学前まで)」が62.5%と最も高く、次いで、「生まれたときから」の37.5%の順となっている。



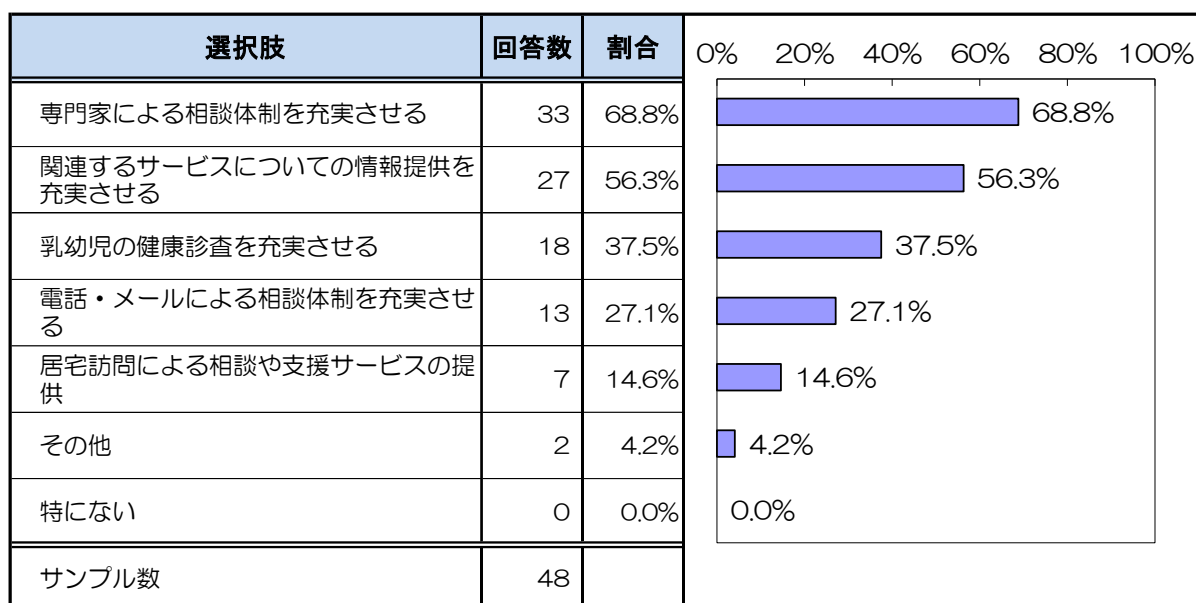
	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	28	8	9	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
生まれたときから	3	1	1	1
	10.7%	12.5%	11.1%	9.1%
生まれてから幼児期までの時期(小学校入学前まで)	13	4	3	6
	46.4%	50.0%	33.3%	54.5%
小学校入学後から小学校卒業まで	3	0	1	2
	10.7%	0.0%	11.1%	18.2%
中学校入学以降	2	0	0	2
	7.1%	0.0%	0.0%	18.2%
無回答	7	3	4	0
	25.0%	37.5%	44.4%	0.0%

(4) 早期支援に必要なこと

【障がい児調査】

問. 発達に関する不安や障がいのあるお子さんが、早期に適切な支援を受けるために必要なことは何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

「専門家による相談体制を充実させる」が 68.8%と最も高く、次いで、「関連するサービスについての情報提供を充実させる」の 56.3%、「乳幼児の健康診査を充実させる」の 37.5%の順となっている。



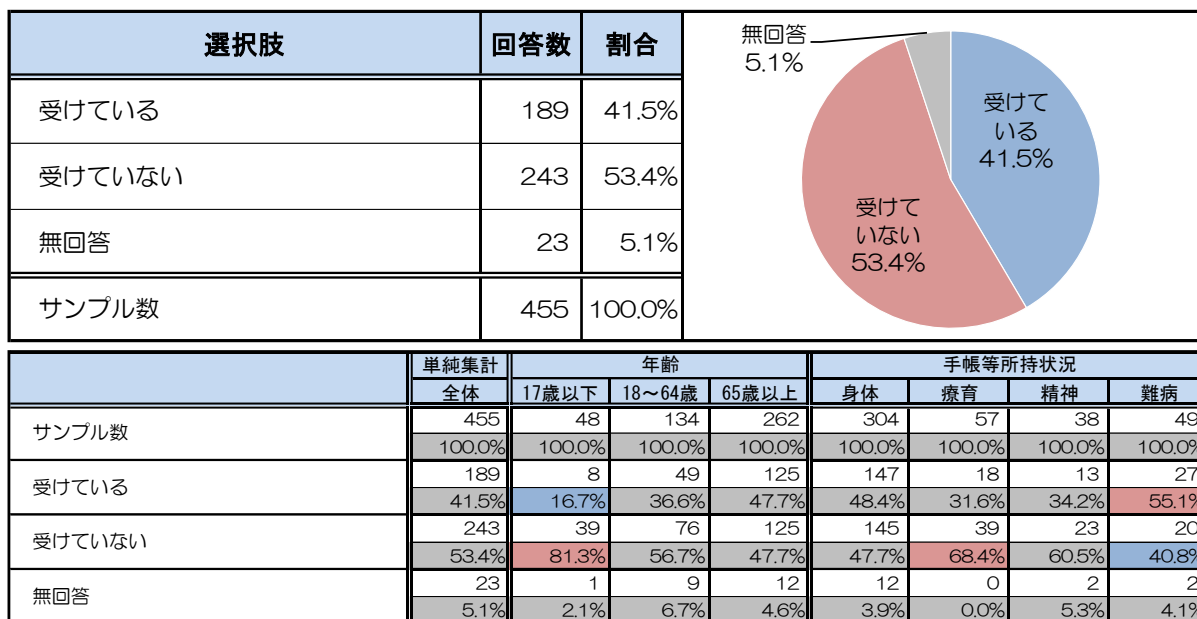
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
専門家による相談体制を充実させる	33	10	15	8
	68.8%	62.5%	71.4%	72.7%
関連するサービスについての情報提供を充実させる	27	5	15	7
	56.3%	31.3%	71.4%	63.6%
乳幼児の健康診査を充実させる	18	3	11	4
	37.5%	18.8%	52.4%	36.4%
電話・メールによる相談体制を充実させる	13	3	5	5
	27.1%	18.8%	23.8%	45.5%
居宅訪問による相談や支援サービスの提供	7	1	3	3
	14.6%	6.3%	14.3%	27.3%
その他	2	1	1	0
	4.2%	6.3%	4.8%	0.0%
特にない	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	3	2	1	0
	6.3%	12.5%	4.8%	0.0%

4 医療に関する状況について

【障がい者・障がい児調査】

問. 現在、医療的ケアを受けていますか。(○は1つだけ)

「受けている」が41.5%、「受けていない」が53.4%となっている。

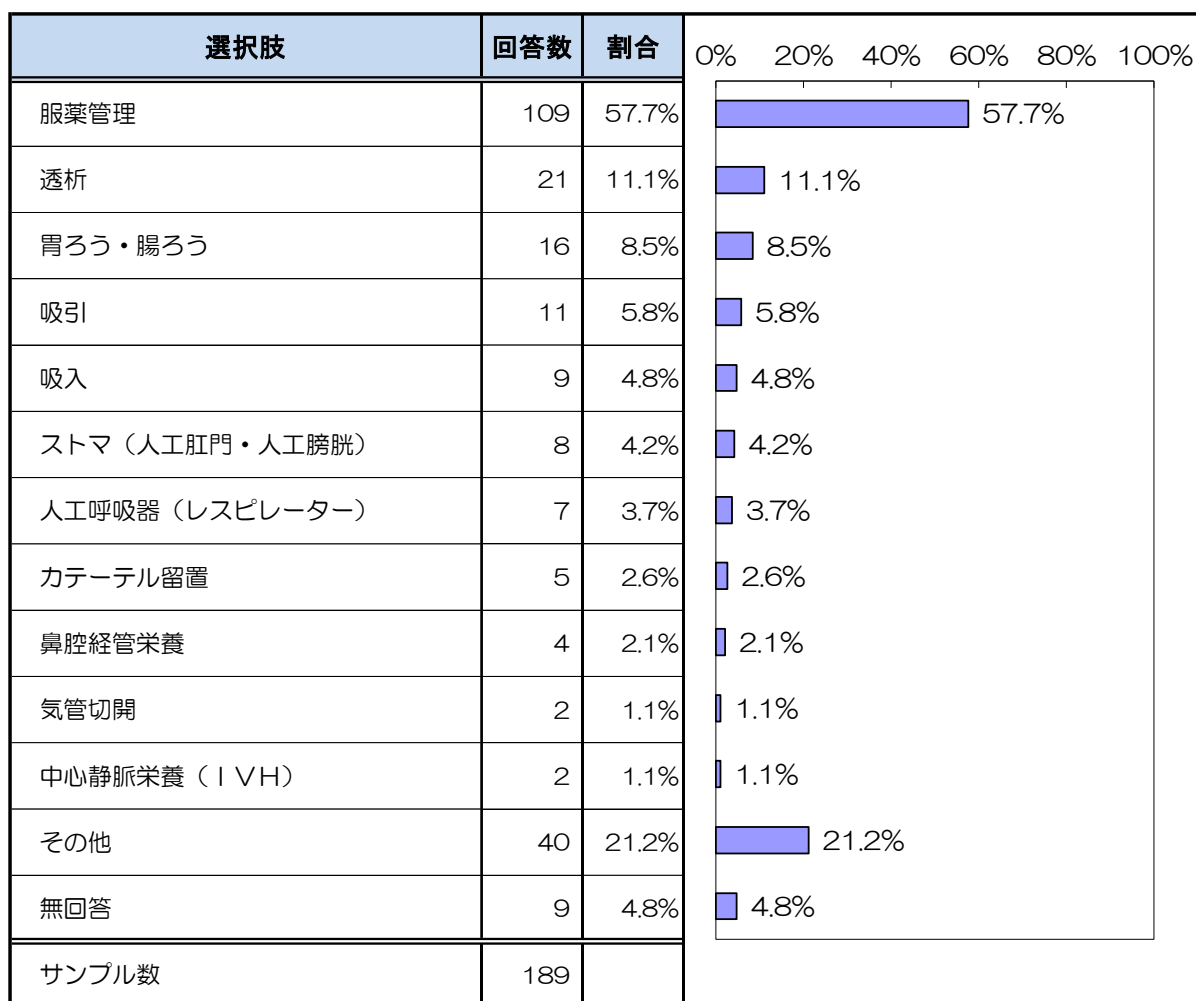


【障がい者・障がい児調査】

(現在、医療的ケアを受けている方)

問. 現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「服薬管理」が 57.7%と最も高く、次いで、「その他」の 21.2%、「透析」の 11.1%の順となっている。



第2章 調査結果

	単純集計	年齢			手帳所持状況			
	全体	17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	189	8	49	125	147	18	13	27
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
服薬管理	109	4	34	69	78	14	9	22
	57.7%	50.0%	69.4%	55.2%	53.1%	77.8%	69.2%	81.5%
透析	21	0	6	14	19	0	0	2
	11.1%	0.0%	12.2%	11.2%	12.9%	0.0%	0.0%	7.4%
胃ろう・腸ろう	16	2	6	8	13	8	0	4
	8.5%	25.0%	12.2%	6.4%	8.8%	44.4%	0.0%	14.8%
吸引	11	0	4	7	9	5	0	6
	5.8%	0.0%	8.2%	5.6%	6.1%	27.8%	0.0%	22.2%
吸入	9	0	2	7	8	2	0	2
	4.8%	0.0%	4.1%	5.6%	5.4%	11.1%	0.0%	7.4%
ストマ（人工肛門・人工膀胱）	8	0	1	7	8	0	0	0
	4.2%	0.0%	2.0%	5.6%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%
人工呼吸器（レスピレーター）	7	1	2	4	7	3	0	2
	3.7%	12.5%	4.1%	3.2%	4.8%	16.7%	0.0%	7.4%
カテーテル留置	5	0	0	5	5	0	0	0
	2.6%	0.0%	0.0%	4.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%
鼻腔経管栄養	4	0	2	2	2	1	0	2
	2.1%	0.0%	4.1%	1.6%	1.4%	5.6%	0.0%	7.4%
気管切開	2	0	0	2	2	1	0	1
	1.1%	0.0%	0.0%	1.6%	1.4%	5.6%	0.0%	3.7%
中心静脈栄養（IVH）	2	0	0	2	1	1	0	1
	1.1%	0.0%	0.0%	1.6%	0.7%	5.6%	0.0%	3.7%
その他	40	3	8	27	28	1	3	4
	21.2%	37.5%	16.3%	21.6%	19.0%	5.6%	23.1%	14.8%
無回答	9	0	1	6	8	0	3	0
	4.8%	0.0%	2.0%	4.8%	5.4%	0.0%	23.1%	0.0%

5 暮らしについて

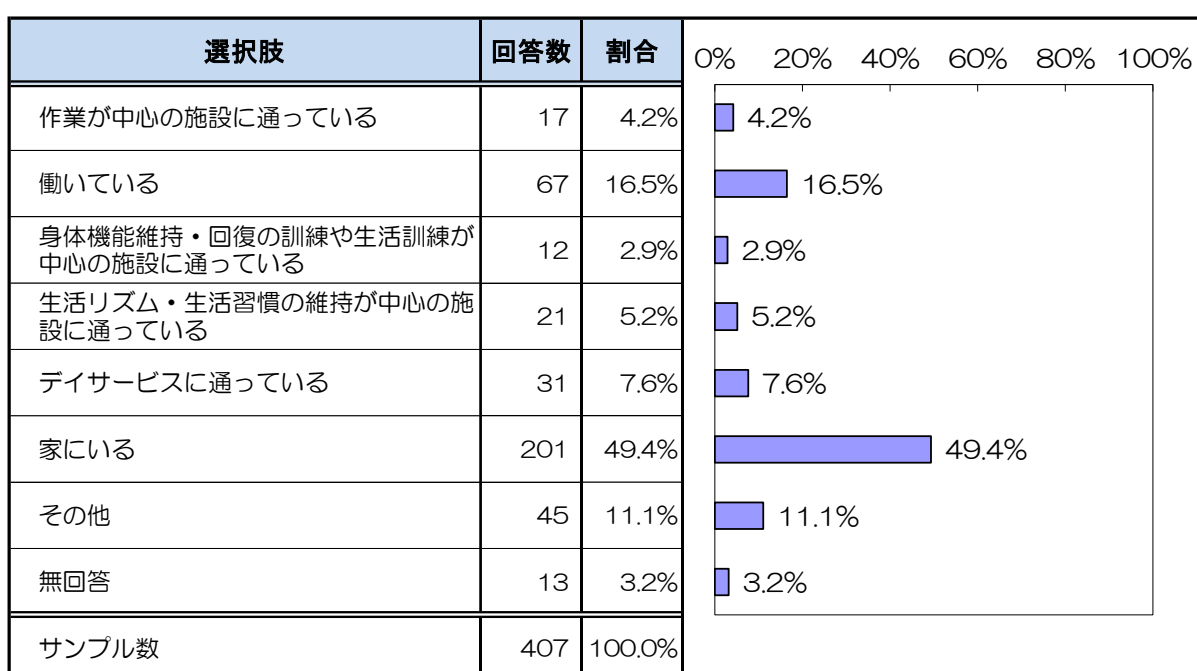
(1) 日中の生活状況

【障がい者調査】

問. あて名のご本人は、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。

(主なもの1つに○)

「家にいる」が49.4%と最も高く、次いで、「働いている」の16.5%、「その他」の11.1%の順となっている。

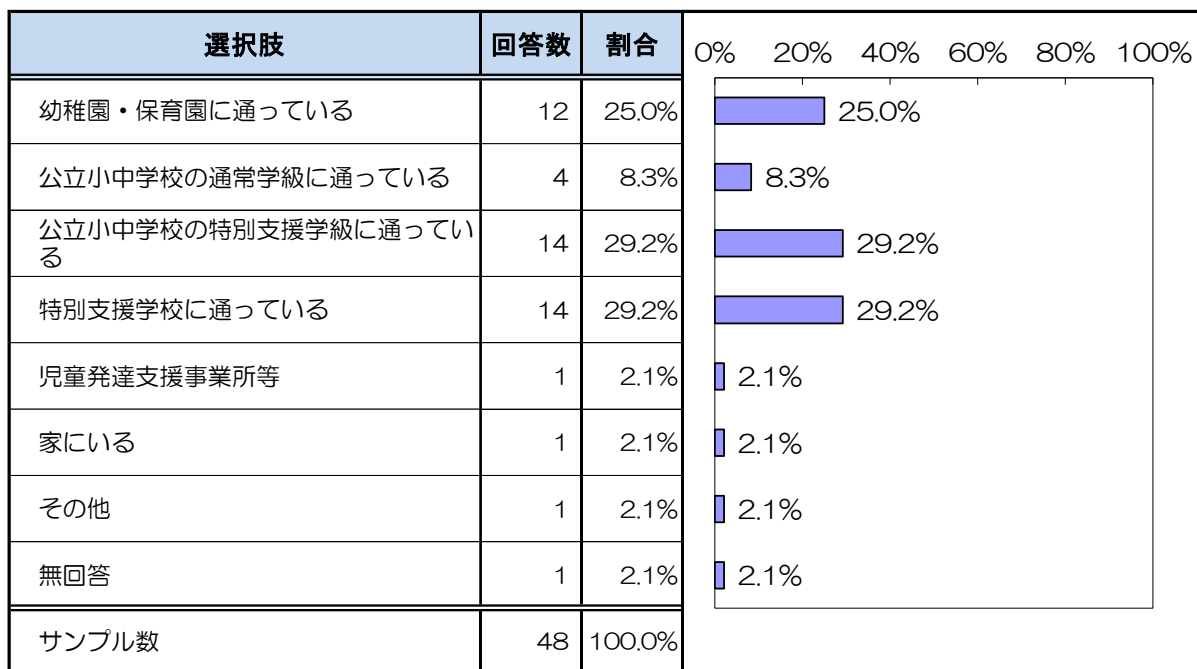


	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
作業が中心の施設に通っている	17 4.2%	7 21.9%	7 6.9%	3 1.1%	6 2.0%	8 24.2%	4 10.8%	0 0.0%
働いている	67 16.5%	6 18.8%	36 35.3%	25 9.5%	45 15.2%	4 12.1%	4 10.8%	12 27.3%
身体機能維持・回復の訓練や生活訓練が中心の施設に通っている	12 2.9%	0 0.0%	3 2.9%	9 3.4%	8 2.7%	1 3.0%	1 2.7%	1 2.3%
生活リズム・生活習慣の維持が中心の施設に通っている	21 5.2%	10 31.3%	2 2.0%	9 3.4%	15 5.1%	10 30.3%	2 5.4%	3 6.8%
デイサービスに通っている	31 7.6%	0 0.0%	5 4.9%	23 8.8%	22 7.4%	2 6.1%	4 10.8%	3 6.8%
家にいる	201 49.4%	7 21.9%	39 38.2%	151 57.6%	161 54.4%	4 12.1%	15 40.5%	18 40.9%
その他	45 11.1%	2 6.3%	7 6.9%	34 13.0%	34 11.5%	4 12.1%	5 13.5%	6 13.6%
無回答	13 3.2%	0 0.0%	3 2.9%	8 3.1%	5 1.7%	0 0.0%	2 5.4%	1 2.3%

【障がい児調査】

問. お子さんは平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(〇は1つだけ)

「公立小中学校の特別支援学級に通っている」「特別支援学校に通っている」が29.2%と最も高く、次いで、「幼稚園・保育園に通っている」の25.0%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
幼稚園・保育園に通っている	12	11	1	0
	25.0%	68.8%	4.8%	0.0%
公立小中学校の通常学級に通っている	4	0	4	0
	8.3%	0.0%	19.0%	0.0%
公立小中学校の特別支援学級に通っている	14	0	12	2
	29.2%	0.0%	57.1%	18.2%
特別支援学校に通っている	14	1	4	9
	29.2%	6.3%	19.0%	81.8%
児童発達支援事業所等	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
家にいる	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
その他	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
無回答	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%

(2) 充実すべき療育・教育・支援

【障がい児調査】

問. お子さんに対する療育や教育、支援について、充実させるべきだと思う点がありますか。(あてはまるものすべてに○)

「友達など人との関わり方に対する支援」が 77.1%と最も高く、次いで、「会話などコミュニケーションに対する支援」の 62.5%、「言葉や読み書きの指導、補習の実施など学習に対する支援」の 52.1%の順となっている。

第2章 調査結果

選択肢	回答数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
友達など人との関わり方に対する支援	37	77.1%						
会話などコミュニケーションに対する支援	30	62.5%						
言葉や読み書きの指導、補習の実施など学習に対する支援	25	52.1%						
放課後や長期休暇の過ごし方に対する支援	24	50.0%						
就労に向けた教育	21	43.8%						
送り迎えなど通所・通園・通学に対するサービス	21	43.8%						
施設や保育園職員・幼稚園教諭・学校教職員のスキルアップ	20	41.7%						
療育の内容や施設についての情報	18	37.5%						
療育を行う施設の増設	17	35.4%						
保護者への支援	16	33.3%						
施設や学校の整備	13	27.1%						
費用に対する補助	13	27.1%						
トイレや食事など日常生活に対する支援	12	25.0%						
医療的ケアが必要な児童・生徒への支援	7	14.6%						
クラブ、部活動などの課外活動	5	10.4%						
自宅での療育	5	10.4%						
その他	0	0.0%						
特にない	3	6.3%						
支援やサービスを受けていないためわからない	1	2.1%						
無回答	0	0.0%						
サンプル数	48							

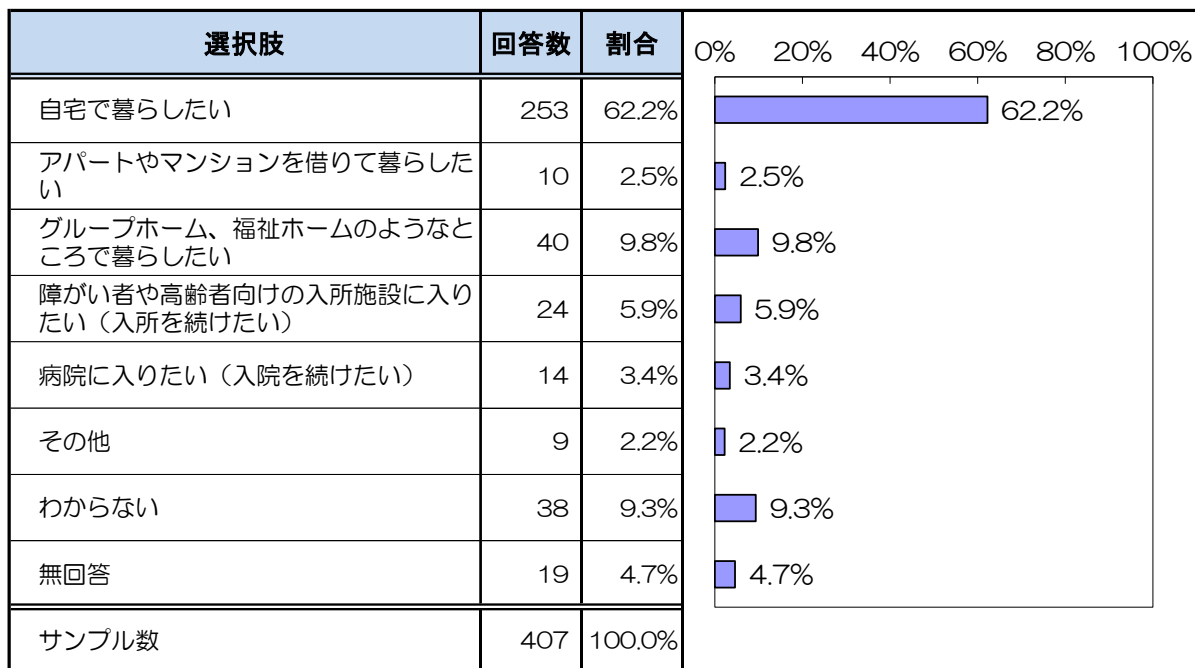
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
友達など人との関わり方に対する支援	37	13	19	5
	77.1%	81.3%	90.5%	45.5%
会話などコミュニケーションに対する支援	30	11	13	6
	62.5%	68.8%	61.9%	54.5%
言葉や読み書きの指導、補習の実施など学習に対する支援	25	9	13	3
	52.1%	56.3%	61.9%	27.3%
放課後や長期休暇の過ごし方に対する支援	24	3	14	7
	50.0%	18.8%	66.7%	63.6%
就労に向けた教育	21	3	12	6
	43.8%	18.8%	57.1%	54.5%
送り迎えなど通所・通園・通学に対するサービス	21	6	11	4
	43.8%	37.5%	52.4%	36.4%
施設や保育園職員・幼稚園教諭・学校教職員のスキルアップ	20	7	11	2
	41.7%	43.8%	52.4%	18.2%
療育の内容や施設についての情報	18	4	10	4
	37.5%	25.0%	47.6%	36.4%
療育を行う施設の増設	17	4	10	3
	35.4%	25.0%	47.6%	27.3%
保護者への支援	16	3	11	2
	33.3%	18.8%	52.4%	18.2%
施設や学校の整備	13	3	6	4
	27.1%	18.8%	28.6%	36.4%
費用に対する補助	13	3	8	2
	27.1%	18.8%	38.1%	18.2%
トイレや食事など日常生活に対する支援	12	6	4	2
	25.0%	37.5%	19.0%	18.2%
医療的ケアが必要な児童・生徒への支援	7	1	5	1
	14.6%	6.3%	23.8%	9.1%
クラブ、部活動などの課外活動	5	0	3	2
	10.4%	0.0%	14.3%	18.2%
自宅での療育	5	2	2	1
	10.4%	12.5%	9.5%	9.1%
その他	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特になし	3	2	1	0
	6.3%	12.5%	4.8%	0.0%
支援やサービスを受けていないためわからない	1	0	0	1
	2.1%	0.0%	0.0%	9.1%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(3) 希望する将来の暮らし

【障がい者調査】

問. あて名のご本人は、将来どのような暮らし方を望んでいますか。(〇は1つだけ)

「自宅で暮らしたい」が62.2%と最も高く、次いで、「グループホーム、福祉ホームのようところで暮らしたい」の9.8%、「わからない」の9.3%の順となっている。



	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自宅で暮らしたい	253	18	62	165	195	16	18	27
	62.2%	56.3%	60.8%	63.0%	65.9%	48.5%	48.6%	61.4%
アパートやマンションを借りて暮らしたい	10	2	8	0	5	2	4	0
	2.5%	6.3%	7.8%	0.0%	1.7%	6.1%	10.8%	0.0%
グループホーム、福祉ホームのようところで暮らしたい	40	7	9	24	20	8	8	6
	9.8%	21.9%	8.8%	9.2%	6.8%	24.2%	21.6%	13.6%
障がい者や高齢者向けの入所施設に入りたい(入所を続けたい)	24	2	3	18	20	1	1	2
	5.9%	6.3%	2.9%	6.9%	6.8%	3.0%	2.7%	4.5%
病院に入りたい(入院を続けたい)	14	0	2	11	8	2	2	1
	3.4%	0.0%	2.0%	4.2%	2.7%	6.1%	5.4%	2.3%
その他	9	1	2	6	5	1	2	0
	2.2%	3.1%	2.0%	2.3%	1.7%	3.0%	5.4%	0.0%
わからない	38	2	13	23	30	2	2	3
	9.3%	6.3%	12.7%	8.8%	10.1%	6.1%	5.4%	6.8%
無回答	19	0	3	15	13	1	0	5
	4.7%	0.0%	2.9%	5.7%	4.4%	3.0%	0.0%	11.4%

【障がい児調査】

問. お子さんには将来どのように暮らしてほしいですか。(〇は1つだけ)

「自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい」が47.9%と最も高く、次いで、「自宅で家族と暮らしてほしい」の27.1%、「わからない」の10.4%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい	23	47.9%						
自宅で家族と暮らしてほしい	13	27.1%						
グループホームのようなところで暮らしてほしい	3	6.3%						
障害者入所施設等で暮らしてほしい	1	2.1%						
病院に入してほしい	0	0.0%						
その他	3	6.3%						
わからない	5	10.4%						
無回答	0	0.0%						
サンプル数	48	100.0%						

	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
自立してアパートやマンションを借りるなどして暮らしてほしい	23 47.9%	10 62.5%	9 42.9%	4 36.4%
自宅で家族と暮らしてほしい	13 27.1%	3 18.8%	6 28.6%	4 36.4%
グループホームのようなところで暮らしてほしい	3 6.3%	1 6.3%	1 4.8%	1 9.1%
障害者入所施設等で暮らしてほしい	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
病院に入してほしい	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	3 6.3%	1 6.3%	1 4.8%	1 9.1%
わからない	5 10.4%	1 6.3%	4 19.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

6 外出について

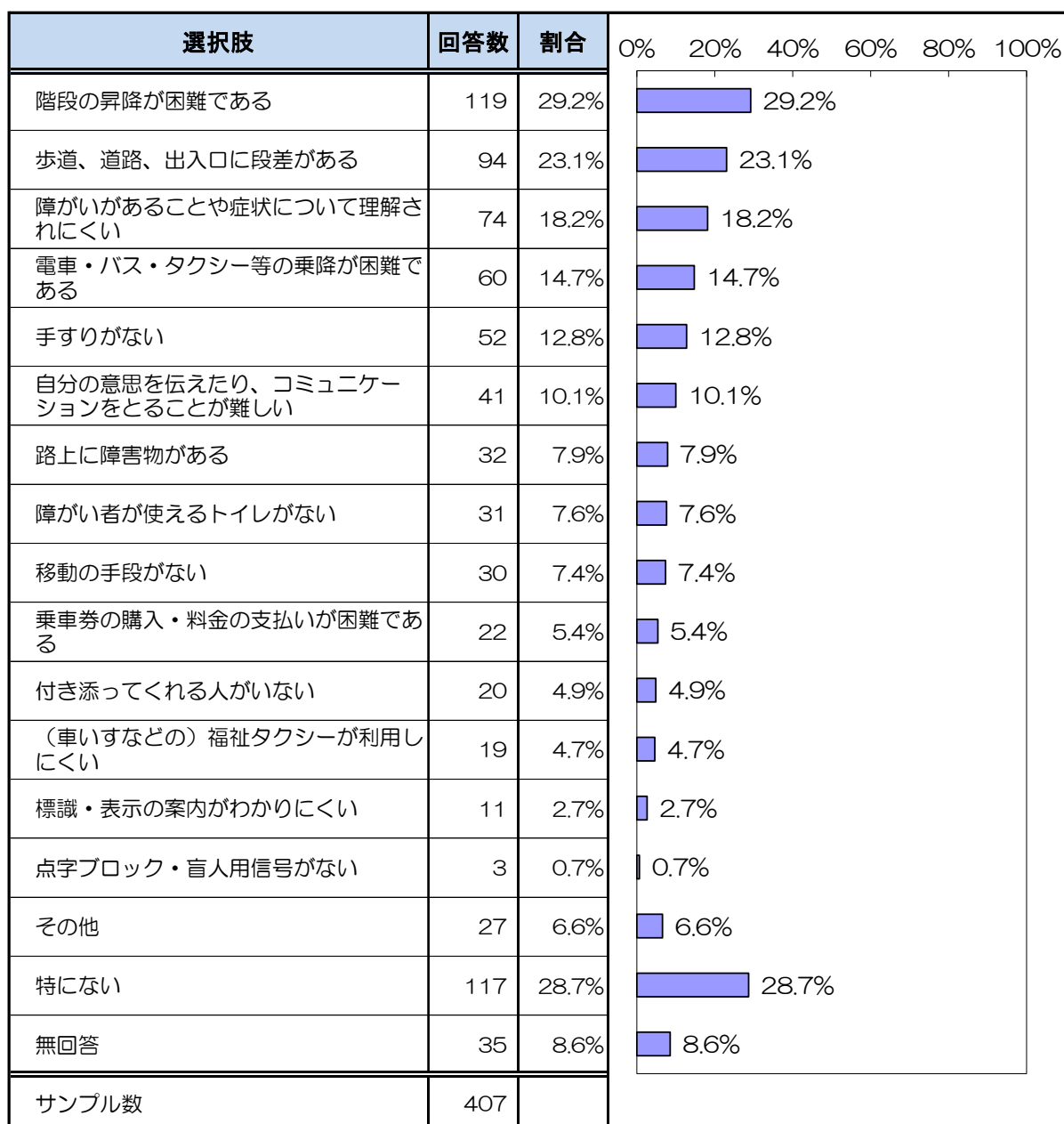
(1) 外出時の困りごと

【障がい者調査】

問. 外出するときに困ったり不便に感じたりすることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

「階段の昇降が困難である」が 29.2%と最も高く、次いで、「歩道、道路、出入口に段差がある」の 23.1%、「障がいがあることや症状について理解されにくい」の 18.2%の順となっている。

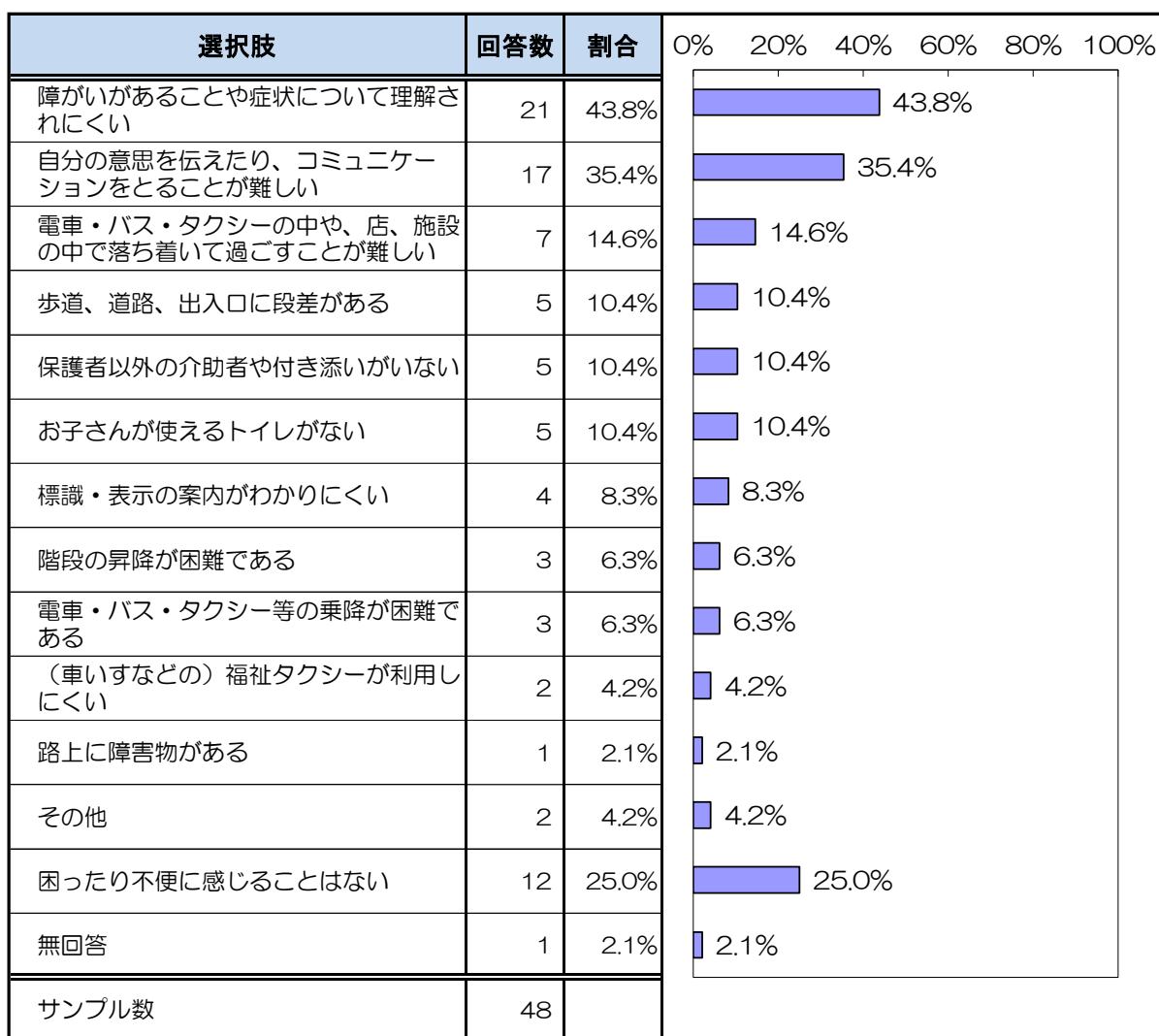


	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407 100.0%	32 100.0%	102 100.0%	262 100.0%	296 100.0%	33 100.0%	37 100.0%	44 100.0%
階段の昇降が困難である	119 29.2%	7 21.9%	15 14.7%	94 35.9%	99 33.4%	7 21.2%	6 16.2%	16 36.4%
歩道、道路、出入口に段差がある	94 23.1%	8 25.0%	15 14.7%	68 26.0%	75 25.3%	7 21.2%	5 13.5%	16 36.4%
障がいがあることや症状について理解されにくい	74 18.2%	16 50.0%	27 26.5%	30 11.5%	46 15.5%	9 27.3%	17 45.9%	10 22.7%
電車・バス・タクシー等の乗降が困難である	60 14.7%	6 18.8%	6 5.9%	46 17.6%	50 16.9%	7 21.2%	3 8.1%	5 11.4%
手すりがない	52 12.8%	0 0.0%	8 7.8%	41 15.6%	46 15.5%	2 6.1%	2 5.4%	5 11.4%
自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい	41 10.1%	16 50.0%	6 5.9%	19 7.3%	25 8.4%	15 45.5%	5 13.5%	2 4.5%
路上に障害物がある	32 7.9%	2 6.3%	4 3.9%	26 9.9%	27 9.1%	4 12.1%	1 2.7%	7 15.9%
障がい者が使えるトイレがない	31 7.6%	6 18.8%	3 2.9%	21 8.0%	27 9.1%	6 18.2%	2 5.4%	8 18.2%
移動の手段がない	30 7.4%	1 3.1%	7 6.9%	19 7.3%	25 8.4%	3 9.1%	2 5.4%	2 4.5%
乗車券の購入・料金の支払いが困難である	22 5.4%	5 15.6%	1 1.0%	16 6.1%	17 5.7%	6 18.2%	1 2.7%	1 2.3%
付き添ってくれる人がいない	20 4.9%	2 6.3%	3 2.9%	14 5.3%	15 5.1%	3 9.1%	1 2.7%	1 2.3%
(車いすなどの)福祉タクシーが利用しにくい	19 4.7%	1 3.1%	1 1.0%	15 5.7%	17 5.7%	1 3.0%	2 5.4%	1 2.3%
標識・表示の案内がわかりにくい	11 2.7%	2 6.3%	1 1.0%	8 3.1%	8 2.7%	2 6.1%	1 2.7%	0 0.0%
点字ブロック・盲人用信号がない	3 0.7%	0 0.0%	1 1.0%	2 0.8%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%
その他	27 6.6%	4 12.5%	11 10.8%	12 4.6%	17 5.7%	3 9.1%	4 10.8%	3 6.8%
特になし	117 28.7%	4 12.5%	39 38.2%	72 27.5%	87 29.4%	5 15.2%	8 21.6%	12 27.3%
無回答	35 8.6%	1 3.1%	8 7.8%	25 9.5%	19 6.4%	2 6.1%	6 16.2%	4 9.1%

【障がい児調査】

問. お子さんと一緒に、またはお子さんが一人で外出するときに困ったり不便に感じたりすることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「障がいがあることや症状について理解されにくい」が43.8%と最も高く、次いで、「自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい」の35.4%、「困ったり不便に感じることはない」の25.0%の順となっている。



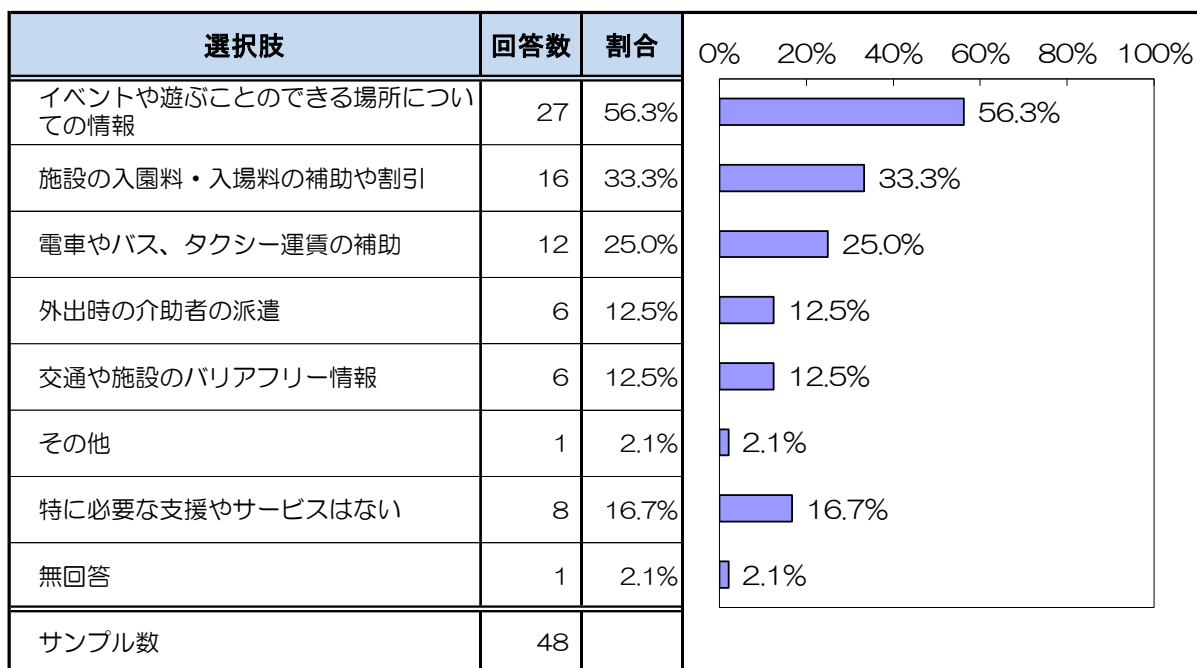
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
障がいがあることや症状について理解されにくい	21 43.8%	5 31.3%	13 61.9%	3 27.3%
自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい	17 35.4%	5 31.3%	8 38.1%	4 36.4%
電車・バス・タクシーの中や、店、施設の中で落ち着いて過ごすことが難しい	7 14.6%	4 25.0%	2 9.5%	1 9.1%
歩道、道路、出入口に段差がある	5 10.4%	1 6.3%	1 4.8%	3 27.3%
保護者以外の介助者や付き添いがいない	5 10.4%	2 12.5%	0 0.0%	3 27.3%
お子さんが使えるトイレがない	5 10.4%	1 6.3%	2 9.5%	2 18.2%
標識・表示の案内がわかりにくい	4 8.3%	1 6.3%	2 9.5%	1 9.1%
階段の昇降が困難である	3 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%
電車・バス・タクシー等の乗降が困難である	3 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%
(車いすなどの)福祉タクシーが利用しにくい	2 4.2%	1 6.3%	0 0.0%	1 9.1%
路上に障害物がある	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
その他	2 4.2%	1 6.3%	0 0.0%	1 9.1%
困ったり不便に感じることはない	12 25.0%	7 43.8%	3 14.3%	2 18.2%
無回答	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%

(2) 外出時に必要な支援・サービス

【障がい児調査】

問. お子さんとの外出時にどのような支援やサービスがあるとよいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「イベントや遊ぶことのできる場所についての情報」が56.3%と最も高く、次いで、「施設の入園料・入場料の補助や割引」の33.3%、「電車やバス、タクシー運賃の補助」の25.0%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0~5歳	6~11歳	12歳以上
サンプル数	48	16	21	11
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
イベントや遊ぶことのできる場所についての情報	27	9	12	6
	56.3%	56.3%	57.1%	54.5%
施設の入園料・入場料の補助や割引	16	5	10	1
	33.3%	31.3%	47.6%	9.1%
電車やバス、タクシー運賃の補助	12	4	5	3
	25.0%	25.0%	23.8%	27.3%
外出時の介助者の派遣	6	2	0	4
	12.5%	12.5%	0.0%	36.4%
交通や施設のバリアフリー情報	6	1	3	2
	12.5%	6.3%	14.3%	18.2%
その他	1	1	0	0
	2.1%	6.3%	0.0%	0.0%
特に必要な支援やサービスはない	8	4	2	2
	16.7%	25.0%	9.5%	18.2%
無回答	1	0	1	0
	2.1%	0.0%	4.8%	0.0%

7 就労について

(1) 就労状況

【障がい者調査】

問. あて名のご本人は、現在、働いていますか。(○は1つだけ)

「働いている」が21.1%、「働いていない」が75.2%となっている。

選択肢	回答数	割合	手帳等所持状況							
			身体	療育	精神	難病				
働いている	86	21.1%	296	33	37	44				
働いていない	306	75.2%	235	26	27	30				
無回答	15	3.7%	6	1	1	2				
サンプル数	407	100.0%	296	33	37	44				
			100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
			18.6%	18.2%	24.3%	27.3%				
			79.4%	78.8%	73.0%	68.2%				
			2.0%	3.0%	2.7%	4.5%				

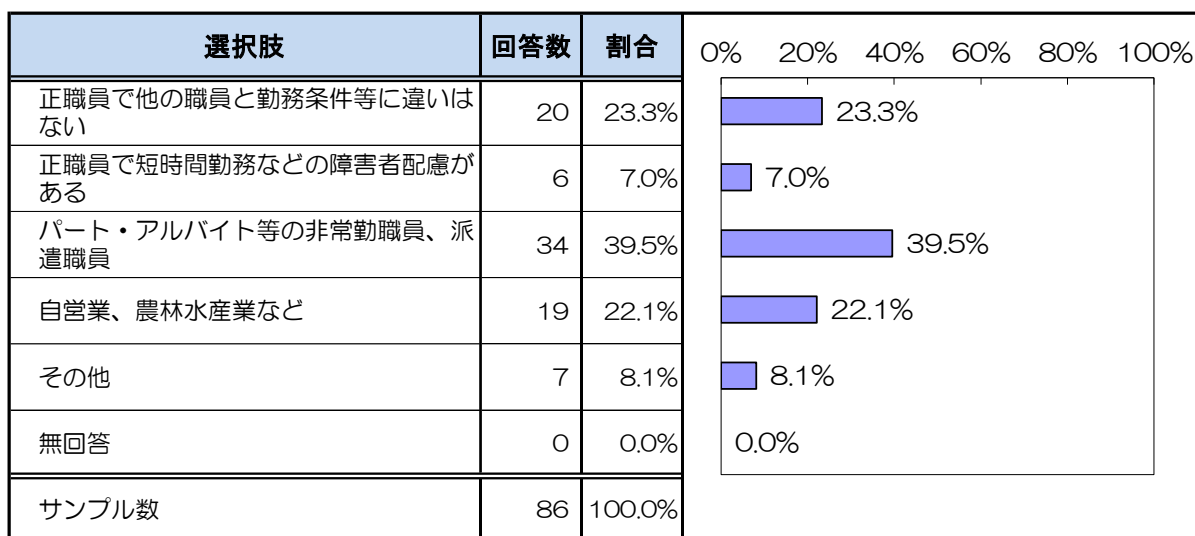
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
		全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
働いている	86	9	43	33	55	6	9	12
	21.1%	28.1%	42.2%	12.6%	18.6%	18.2%	24.3%	27.3%
働いていない	306	23	56	218	235	26	27	30
	75.2%	71.9%	54.9%	83.2%	79.4%	78.8%	73.0%	68.2%
無回答	15	0	3	11	6	1	1	2
	3.7%	0.0%	2.9%	4.2%	2.0%	3.0%	2.7%	4.5%

【障がい者調査】

(現在、働いている方)

問. どのような勤務形態で働いていますか。(〇は1つだけ)

「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が39.5%と最も高く、次いで、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」の23.3%、「自営業、農林水産業など」の22.1%の順となっている。



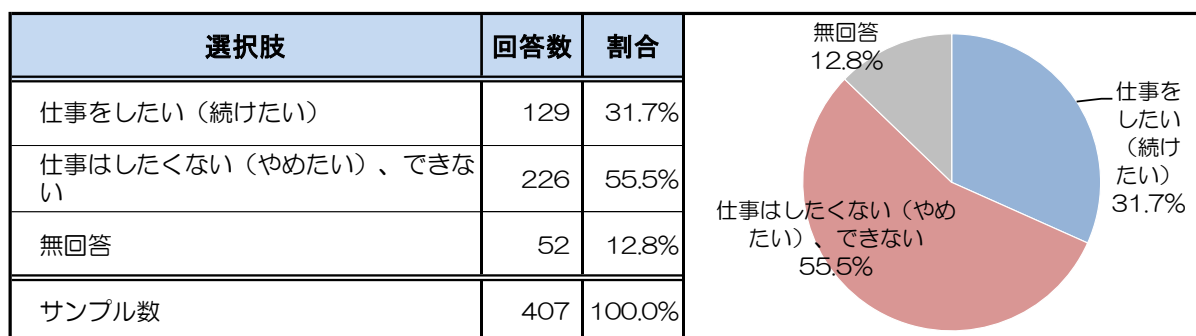
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	86	9	43	33	55	6	9	12
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない	20	4	14	2	16	0	1	3
	23.3%	44.4%	32.6%	6.1%	29.1%	0.0%	11.1%	25.0%
正職員で短時間勤務などの障害者配慮がある	6	2	4	0	3	2	2	1
	7.0%	22.2%	9.3%	0.0%	5.5%	33.3%	22.2%	8.3%
パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員	34	2	20	12	19	3	5	6
	39.5%	22.2%	46.5%	36.4%	34.5%	50.0%	55.6%	50.0%
自営業、農林水産業など	19	0	4	14	14	0	0	2
	22.1%	0.0%	9.3%	42.4%	25.5%	0.0%	0.0%	16.7%
その他	7	1	1	5	3	1	1	0
	8.1%	11.1%	2.3%	15.2%	5.5%	16.7%	11.1%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 今後の就労希望

【障がい者調査】

問. あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

「仕事をしたい(続けたい)」が31.7%、「仕事はしたくない(やめたい)、できない」が55.5%となっている。



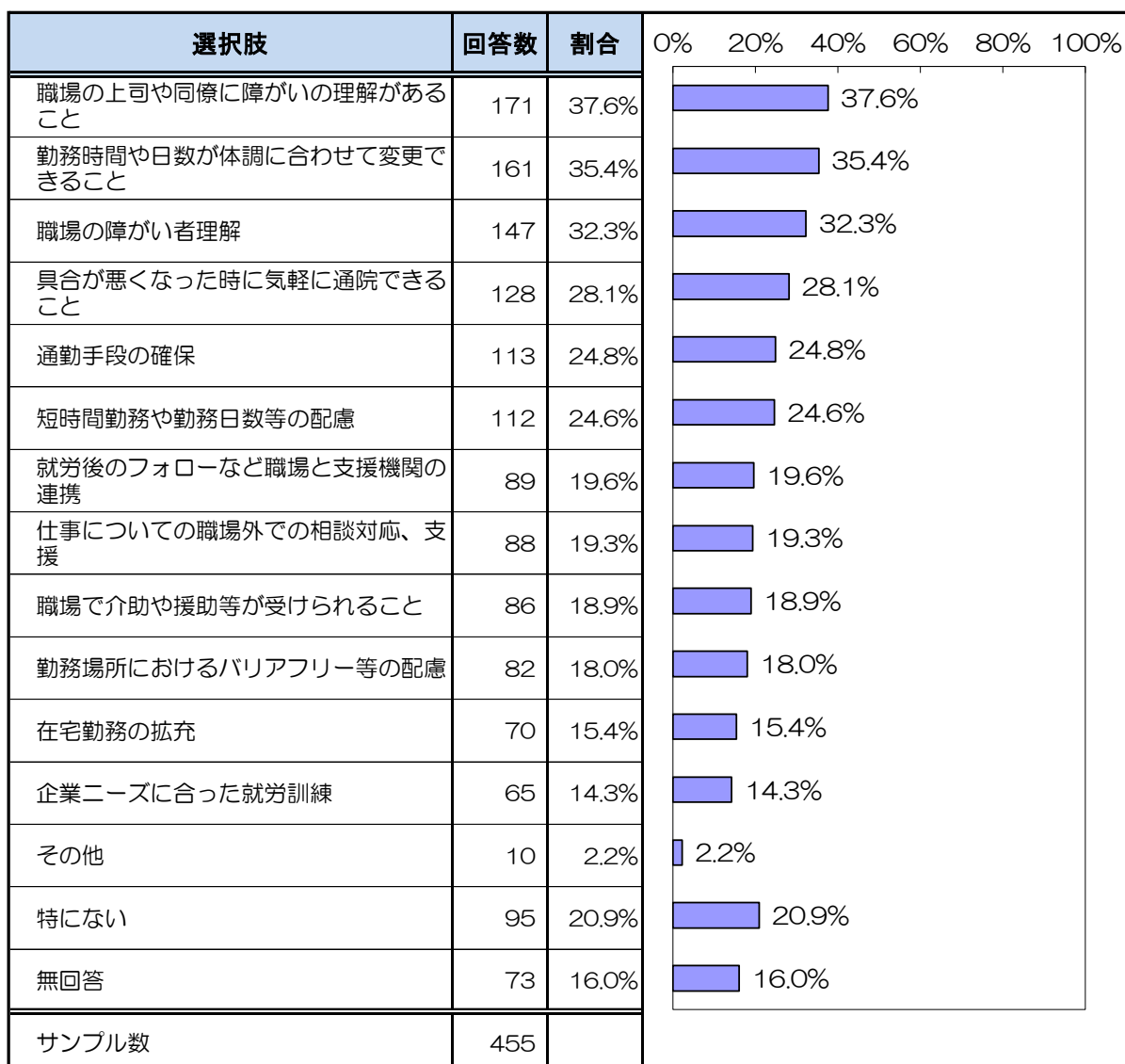
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
仕事をしたい(続けたい)	129	21	60	47	75	15	19	18
	31.7%	65.6%	58.8%	17.9%	25.3%	45.5%	51.4%	40.9%
仕事はしたくない(やめたい)、できない	226	7	36	176	181	12	15	19
	55.5%	21.9%	35.3%	67.2%	61.1%	36.4%	40.5%	43.2%
無回答	52	4	6	39	40	6	3	7
	12.8%	12.5%	5.9%	14.9%	13.5%	18.2%	8.1%	15.9%

(3) 必要な就労支援

【障がい者・障がい児調査】

問. 障がい者（児）への就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」が 37.6%と最も高く、次いで、「勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること」の 35.4%、「職場の障がい者理解」の 32.3%の順となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
職場の上司や同僚に障がいの理解があること	171	33	65	70	101	33	20	21
	37.6%	68.8%	48.5%	26.7%	33.2%	57.9%	52.6%	42.9%
勤務時間や日数が体調に合わせて変更できること	161	23	63	72	95	25	19	28
	35.4%	47.9%	47.0%	27.5%	31.3%	43.9%	50.0%	57.1%
職場の障がい者理解	147	33	60	51	77	32	20	20
	32.3%	68.8%	44.8%	19.5%	25.3%	56.1%	52.6%	40.8%
具合が悪くなった時に気軽に通院できること	128	14	48	65	83	16	22	21
	28.1%	29.2%	35.8%	24.8%	27.3%	28.1%	57.9%	42.9%
通勤手段の確保	113	21	41	51	67	27	15	15
	24.8%	43.8%	30.6%	19.5%	22.0%	47.4%	39.5%	30.6%
短時間勤務や勤務日数等の配慮	112	18	44	50	62	14	18	18
	24.6%	37.5%	32.8%	19.1%	20.4%	24.6%	47.4%	36.7%
就労後のフォローなど職場と支援機関の連携	89	26	35	26	38	19	14	9
	19.6%	54.2%	26.1%	9.9%	12.5%	33.3%	36.8%	18.4%
仕事についての職場外での相談対応、支援	88	23	34	29	41	16	13	9
	19.3%	47.9%	25.4%	11.1%	13.5%	28.1%	34.2%	18.4%
職場で介助や援助等が受けられること	86	19	28	37	48	21	9	13
	18.9%	39.6%	20.9%	14.1%	15.8%	36.8%	23.7%	26.5%
勤務場所におけるバリアフリー等の配慮	82	5	27	50	63	7	5	15
	18.0%	10.4%	20.1%	19.1%	20.7%	12.3%	13.2%	30.6%
在宅勤務の拡充	70	10	30	29	41	8	11	10
	15.4%	20.8%	22.4%	11.1%	13.5%	14.0%	28.9%	20.4%
企業ニーズに合った就労訓練	65	23	19	22	28	14	10	9
	14.3%	47.9%	14.2%	8.4%	9.2%	24.6%	26.3%	18.4%
その他	10	0	4	5	6	1	1	1
	2.2%	0.0%	3.0%	1.9%	2.0%	1.8%	2.6%	2.0%
特になし	95	3	24	66	67	5	7	7
	20.9%	6.3%	17.9%	25.2%	22.0%	8.8%	18.4%	14.3%
無回答	73	0	8	61	58	6	3	7
	16.0%	0.0%	6.0%	23.3%	19.1%	10.5%	7.9%	14.3%

8 障害福祉サービス等について

(1) 障害福祉サービスの利用状況

【障がい者調査】

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」

「現在利用していないまたは無回答」が 78.1%と最も高く、次いで、「居宅介護（ホームヘルプ）」の 5.2%、「生活介護」の 5.2%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
居宅介護（ホームヘルプ）	21	5.2%	■ 5.2%					
重度訪問介護	2	0.5%	■ 0.5%					
同行援護	2	0.5%	■ 0.5%					
行動援護	2	0.5%	■ 0.5%					
短期入所（ショートステイ）	8	2.0%	■ 2.0%					
重度障害者等包括支援	3	0.7%	■ 0.7%					
療養介護	5	1.2%	■ 1.2%					
生活介護	21	5.2%	■ 5.2%					
施設入所支援	14	3.4%	■ 3.4%					
地域移行支援	1	0.2%	■ 0.2%					
地域定着支援	1	0.2%	■ 0.2%					
自立訓練（機能・生活訓練）	8	2.0%	■ 2.0%					
宿泊型自立訓練	0	0.0%	0.0%					
就労移行支援	1	0.2%	■ 0.2%					
就労継続支援（A型）	4	1.0%	■ 1.0%					
就労継続支援（B型）	10	2.5%	■ 2.5%					
就労定着支援	1	0.2%	■ 0.2%					
自立生活援助	0	0.0%	0.0%					
共同生活援助（グループホーム）	10	2.5%	■ 2.5%					
相談支援	18	4.4%	■ 4.4%					
手話通訳者等派遣	1	0.2%	■ 0.2%					
移動支援	4	1.0%	■ 1.0%					
地域活動支援センター	6	1.5%	■ 1.5%					
訪問入浴サービス	3	0.7%	■ 0.7%					
更生訓練費等給付	0	0.0%	0.0%					
日中一時支援	10	2.5%	■ 2.5%					
日常生活用具給付	13	3.2%	■ 3.2%					
自動車運転免許取得・改造費助成	1	0.2%	■ 0.2%					
現在利用していないまたは無回答	318	78.1%	■ 78.1%					
サンプル数	407							

第2章 調査結果

	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	21	2	3	16	16	1	3	3
	5.2%	6.3%	2.9%	6.1%	5.4%	3.0%	8.1%	6.8%
重度訪問介護	2	2	0	0	2	2	0	0
	0.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.7%	6.1%	0.0%	0.0%
同行援護	2	0	0	2	2	0	0	0
	0.5%	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
行動援護	2	0	1	1	1	0	1	0
	0.5%	0.0%	1.0%	0.4%	0.3%	0.0%	2.7%	0.0%
短期入所（ショートステイ）	8	6	1	1	5	6	1	0
	2.0%	18.8%	1.0%	0.4%	1.7%	18.2%	2.7%	0.0%
重度障害者等包括支援	3	0	1	2	3	1	0	0
	0.7%	0.0%	1.0%	0.8%	1.0%	3.0%	0.0%	0.0%
療養介護	5	0	1	4	5	2	0	2
	1.2%	0.0%	1.0%	1.5%	1.7%	6.1%	0.0%	4.5%
生活介護	21	12	3	6	15	12	1	2
	5.2%	37.5%	2.9%	2.3%	5.1%	36.4%	2.7%	4.5%
施設入所支援	14	1	3	10	10	3	0	1
	3.4%	3.1%	2.9%	3.8%	3.4%	9.1%	0.0%	2.3%
地域移行支援	1	0	1	0	0	0	1	0
	0.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
地域定着支援	1	0	1	0	0	0	1	0
	0.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
自立訓練（機能・生活訓練）	8	2	0	5	7	2	0	1
	2.0%	6.3%	0.0%	1.9%	2.4%	6.1%	0.0%	2.3%
宿泊型自立訓練	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
就労移行支援	1	1	0	0	0	1	0	0
	0.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%
就労継続支援（A型）	4	1	3	0	2	0	3	0
	1.0%	3.1%	2.9%	0.0%	0.7%	0.0%	8.1%	0.0%
就労継続支援（B型）	10	4	4	2	4	6	1	0
	2.5%	12.5%	3.9%	0.8%	1.4%	18.2%	2.7%	0.0%
就労定着支援	1	1	0	0	0	0	1	0
	0.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
自立生活援助	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
共同生活援助（グループホーム）	10	1	0	9	7	1	0	1
	2.5%	3.1%	0.0%	3.4%	2.4%	3.0%	0.0%	2.3%
相談支援	18	12	2	3	8	10	6	2
	4.4%	37.5%	2.0%	1.1%	2.7%	30.3%	16.2%	4.5%
手話通訳者等派遣	1	0	0	1	1	0	0	0
	0.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
移動支援	4	1	1	2	3	0	1	0
	1.0%	3.1%	1.0%	0.8%	1.0%	0.0%	2.7%	0.0%
地域活動支援センター	6	0	4	2	2	1	3	1
	1.5%	0.0%	3.9%	0.8%	0.7%	3.0%	8.1%	2.3%
訪問入浴サービス	3	0	0	3	3	0	0	0
	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
更生訓練費等給付	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
日中一時支援	10	8	1	1	8	7	1	1
	2.5%	25.0%	1.0%	0.4%	2.7%	21.2%	2.7%	2.3%
日常生活用具給付	13	4	1	8	12	4	0	3
	3.2%	12.5%	1.0%	3.1%	4.1%	12.1%	0.0%	6.8%
自動車運転免許取得・改造費助成	1	0	1	0	1	0	0	0
	0.2%	0.0%	1.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
現在利用していないまたは無回答	318	12	81	216	238	8	23	38
	78.1%	37.5%	79.4%	82.4%	80.4%	24.2%	62.2%	86.4%

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」または「利用したことがある」

「利用したことがないまたは無回答」が 69.0%と最も高く、次いで、「居宅介護（ホームヘルプ）」の 6.6%、「短期入所（ショートステイ）」の 6.6%の順となっている。

第2章 調査結果

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
居宅介護（ホームヘルプ）	27	6.6%	■ 6.6%
重度訪問介護	4	1.0%	■ 1.0%
同行援護	3	0.7%	■ 0.7%
行動援護	5	1.2%	■ 1.2%
短期入所（ショートステイ）	27	6.6%	■ 6.6%
重度障害者等包括支援	7	1.7%	■ 1.7%
療養介護	10	2.5%	■ 2.5%
生活介護	27	6.6%	■ 6.6%
施設入所支援	20	4.9%	■ 4.9%
地域移行支援	5	1.2%	■ 1.2%
地域定着支援	5	1.2%	■ 1.2%
自立訓練（機能・生活訓練）	18	4.4%	■ 4.4%
宿泊型自立訓練	3	0.7%	■ 0.7%
就労移行支援	8	2.0%	■ 2.0%
就労継続支援（A型）	12	2.9%	■ 2.9%
就労継続支援（B型）	20	4.9%	■ 4.9%
就労定着支援	5	1.2%	■ 1.2%
自立生活援助	2	0.5%	■ 0.5%
共同生活援助（グループホーム）	12	2.9%	■ 2.9%
相談支援	25	6.1%	■ 6.1%
手話通訳者等派遣	3	0.7%	■ 0.7%
移動支援	6	1.5%	■ 1.5%
地域活動支援センター	16	3.9%	■ 3.9%
訪問入浴サービス	7	1.7%	■ 1.7%
更生訓練費等給付	2	0.5%	■ 0.5%
日中一時支援	13	3.2%	■ 3.2%
日常生活用具給付	25	6.1%	■ 6.1%
自動車運転免許取得・改造費助成	5	1.2%	■ 1.2%
利用したことがないまたは無回答	281	69.0%	■ 69.0%
サンプル数	407		

	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407 100.0%	32 100.0%	102 100.0%	262 100.0%	296 100.0%	33 100.0%	37 100.0%	44 100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	27 6.6%	4 12.5%	3 2.9%	20 7.6%	20 6.8%	3 9.1%	3 8.1%	3 6.8%
重度訪問介護	4 1.0%	2 6.3%	0 0.0%	2 0.8%	4 1.4%	2 6.1%	0 0.0%	0 0.0%
同行援護	3 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.1%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行動援護	5 1.2%	0 0.0%	2 2.0%	3 1.1%	4 1.4%	1 3.0%	1 2.7%	0 0.0%
短期入所（ショートステイ）	27 6.6%	10 31.3%	4 3.9%	13 5.0%	19 6.4%	12 36.4%	2 5.4%	4 9.1%
重度障害者等包括支援	7 1.7%	0 0.0%	3 2.9%	4 1.5%	7 2.4%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養介護	10 2.5%	0 0.0%	1 1.0%	9 3.4%	9 3.0%	2 6.1%	0 0.0%	3 6.8%
生活介護	27 6.6%	12 37.5%	4 3.9%	11 4.2%	20 6.8%	13 39.4%	2 5.4%	3 6.8%
施設入所支援	20 4.9%	2 6.3%	3 2.9%	15 5.7%	13 4.4%	4 12.1%	0 0.0%	1 2.3%
地域移行支援	5 1.2%	1 3.1%	2 2.0%	2 0.8%	2 0.7%	1 3.0%	2 5.4%	1 2.3%
地域定着支援	5 1.2%	1 3.1%	1 1.0%	3 1.1%	1 0.3%	0 0.0%	2 5.4%	2 4.5%
自立訓練（機能・生活訓練）	18 4.4%	3 9.4%	0 0.0%	14 5.3%	15 5.1%	4 12.1%	0 0.0%	3 6.8%
宿泊型自立訓練	3 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.1%	3 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
就労移行支援	8 2.0%	5 15.6%	1 1.0%	2 0.8%	2 0.7%	3 9.1%	3 8.1%	0 0.0%
就労継続支援（A型）	12 2.9%	3 9.4%	7 6.9%	2 0.8%	4 1.4%	1 3.0%	8 21.6%	0 0.0%
就労継続支援（B型）	20 4.9%	6 18.8%	10 9.8%	4 1.5%	7 2.4%	10 30.3%	4 10.8%	0 0.0%
就労定着支援	5 1.2%	3 9.4%	1 1.0%	1 0.4%	1 0.3%	1 3.0%	3 8.1%	0 0.0%
自立生活援助	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%
共同生活援助（グループホーム）	12 2.9%	1 3.1%	0 0.0%	11 4.2%	8 2.7%	1 3.0%	0 0.0%	1 2.3%
相談支援	25 6.1%	13 40.6%	3 2.9%	8 3.1%	13 4.4%	11 33.3%	7 18.9%	2 4.5%
手話通訳者等派遣	3 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.1%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
移動支援	6 1.5%	1 3.1%	2 2.0%	3 1.1%	5 1.7%	1 3.0%	1 2.7%	0 0.0%
地域活動支援センター	16 3.9%	4 12.5%	7 6.9%	5 1.9%	5 1.7%	3 9.1%	8 21.6%	1 2.3%
訪問入浴サービス	7 1.7%	1 3.1%	0 0.0%	6 2.3%	6 2.0%	2 6.1%	0 0.0%	2 4.5%
更生訓練費等給付	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.8%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
日中一時支援	13 3.2%	10 31.3%	1 1.0%	2 0.8%	10 3.4%	9 27.3%	1 2.7%	1 2.3%
日常生活用具給付	25 6.1%	7 21.9%	5 4.9%	13 5.0%	22 7.4%	7 21.2%	0 0.0%	5 11.4%
自動車運転免許取得・改造費助成	5 1.2%	1 3.1%	2 2.0%	2 0.8%	5 1.7%	1 3.0%	0 0.0%	1 2.3%
利用したことがないまたは無回答	281 69.0%	7 21.9%	68 66.7%	197 75.2%	218 73.6%	5 15.2%	14 37.8%	36 81.8%

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」または「今後利用してみたい」

「今後利用したいとは思わないまたは無回答」が 65.8%と最も高く、次いで、「相談支援」の 9.6%、「居宅介護（ホームヘルプ）」の 9.3%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
居宅介護（ホームヘルプ）	38	9.3%	■ 9.3%
重度訪問介護	4	1.0%	■ 1.0%
同行援護	10	2.5%	■ 2.5%
行動援護	9	2.2%	■ 2.2%
短期入所（ショートステイ）	21	5.2%	■ 5.2%
重度障害者等包括支援	6	1.5%	■ 1.5%
療養介護	9	2.2%	■ 2.2%
生活介護	28	6.9%	■ 6.9%
施設入所支援	21	5.2%	■ 5.2%
地域移行支援	5	1.2%	■ 1.2%
地域定着支援	8	2.0%	■ 2.0%
自立訓練（機能・生活訓練）	25	6.1%	■ 6.1%
宿泊型自立訓練	5	1.2%	■ 1.2%
就労移行支援	8	2.0%	■ 2.0%
就労継続支援（A型）	8	2.0%	■ 2.0%
就労継続支援（B型）	14	3.4%	■ 3.4%
就労定着支援	5	1.2%	■ 1.2%
自立生活援助	12	2.9%	■ 2.9%
共同生活援助（グループホーム）	18	4.4%	■ 4.4%
相談支援	39	9.6%	■ 9.6%
手話通訳者等派遣	2	0.5%	■ 0.5%
移動支援	18	4.4%	■ 4.4%
地域活動支援センター	9	2.2%	■ 2.2%
訪問入浴サービス	9	2.2%	■ 2.2%
更生訓練費等給付	5	1.2%	■ 1.2%
日中一時支援	21	5.2%	■ 5.2%
日常生活用具給付	24	5.9%	■ 5.9%
自動車運転免許取得・改造費助成	6	1.5%	■ 1.5%
今後利用したいとは思わないまたは無回答	268	65.8%	■ 65.8%
サンプル数	407		

第2章 調査結果

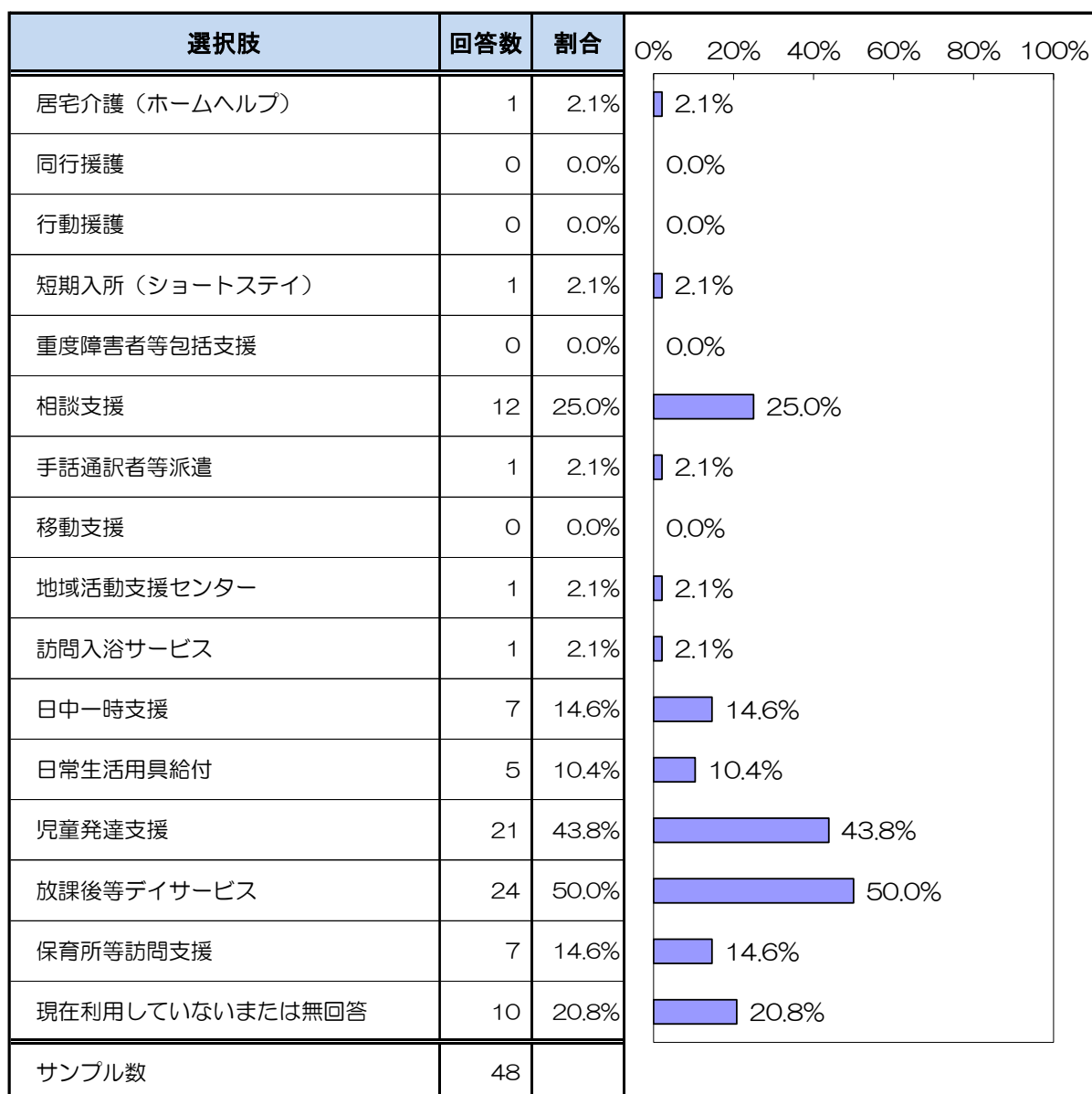
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	38	3	6	29	26	2	3	6
	9.3%	9.4%	5.9%	11.1%	8.8%	6.1%	8.1%	13.6%
重度訪問介護	4	3	0	1	3	2	0	0
	1.0%	9.4%	0.0%	0.4%	1.0%	6.1%	0.0%	0.0%
同行援護	10	2	1	7	6	2	0	3
	2.5%	6.3%	1.0%	2.7%	2.0%	6.1%	0.0%	6.8%
行動援護	9	3	1	5	5	3	1	2
	2.2%	9.4%	1.0%	1.9%	1.7%	9.1%	2.7%	4.5%
短期入所（ショートステイ）	21	8	3	9	16	8	1	2
	5.2%	25.0%	2.9%	3.4%	5.4%	24.2%	2.7%	4.5%
重度障害者等包括支援	6	0	1	5	6	2	0	1
	1.5%	0.0%	1.0%	1.9%	2.0%	6.1%	0.0%	2.3%
療養介護	9	1	2	6	9	2	0	2
	2.2%	3.1%	2.0%	2.3%	3.0%	6.1%	0.0%	4.5%
生活介護	28	12	3	13	20	12	1	3
	6.9%	37.5%	2.9%	5.0%	6.8%	36.4%	2.7%	6.8%
施設入所支援	21	4	3	14	14	5	1	1
	5.2%	12.5%	2.9%	5.3%	4.7%	15.2%	2.7%	2.3%
地域移行支援	5	1	2	2	3	0	1	1
	1.2%	3.1%	2.0%	0.8%	1.0%	0.0%	2.7%	2.3%
地域定着支援	8	1	3	4	7	1	1	2
	2.0%	3.1%	2.9%	1.5%	2.4%	3.0%	2.7%	4.5%
自立訓練（機能・生活訓練）	25	2	5	17	22	2	0	3
	6.1%	6.3%	4.9%	6.5%	7.4%	6.1%	0.0%	6.8%
宿泊型自立訓練	5	1	2	2	3	1	0	1
	1.2%	3.1%	2.0%	0.8%	1.0%	3.0%	0.0%	2.3%
就労移行支援	8	3	3	2	4	1	3	1
	2.0%	9.4%	2.9%	0.8%	1.4%	3.0%	8.1%	2.3%
就労継続支援（A型）	8	2	6	0	5	1	4	1
	2.0%	6.3%	5.9%	0.0%	1.7%	3.0%	10.8%	2.3%
就労継続支援（B型）	14	5	7	2	6	6	3	1
	3.4%	15.6%	6.9%	0.8%	2.0%	18.2%	8.1%	2.3%
就労定着支援	5	2	3	0	3	0	2	1
	1.2%	6.3%	2.9%	0.0%	1.0%	0.0%	5.4%	2.3%
自立生活援助	12	1	4	7	9	0	2	2
	2.9%	3.1%	3.9%	2.7%	3.0%	0.0%	5.4%	4.5%
共同生活援助（グループホーム）	18	5	1	12	12	3	1	2
	4.4%	15.6%	1.0%	4.6%	4.1%	9.1%	2.7%	4.5%
相談支援	39	13	11	14	21	13	9	7
	9.6%	40.6%	10.8%	5.3%	7.1%	39.4%	24.3%	15.9%
手話通訳者等派遣	2	0	1	1	2	0	0	0
	0.5%	0.0%	1.0%	0.4%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
移動支援	18	3	4	11	13	3	2	5
	4.4%	9.4%	3.9%	4.2%	4.4%	9.1%	5.4%	11.4%
地域活動支援センター	9	1	4	4	5	1	3	1
	2.2%	3.1%	3.9%	1.5%	1.7%	3.0%	8.1%	2.3%
訪問入浴サービス	9	0	2	7	5	0	0	3
	2.2%	0.0%	2.0%	2.7%	1.7%	0.0%	0.0%	6.8%
更生訓練費等給付	5	0	5	0	3	0	2	1
	1.2%	0.0%	4.9%	0.0%	1.0%	0.0%	5.4%	2.3%
日中一時支援	21	8	4	9	17	8	2	5
	5.2%	25.0%	3.9%	3.4%	5.7%	24.2%	5.4%	11.4%
日常生活用具給付	24	4	4	16	21	4	0	5
	5.9%	12.5%	3.9%	6.1%	7.1%	12.1%	0.0%	11.4%
自動車運転免許取得・改造費助成	6	0	3	3	4	0	0	2
	1.5%	0.0%	2.9%	1.1%	1.4%	0.0%	0.0%	4.5%
今後利用したいとは思わないまたは無回答	268	10	67	183	200	6	18	30
	65.8%	31.3%	65.7%	69.8%	67.6%	18.2%	48.6%	68.2%

【障がい児調査】

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」

「放課後等デイサービス」が 50.0%と最も高く、次いで、「児童発達支援」の 43.8%、「相談支援」の 25.0%の順となっている。



第2章 調査結果

	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
同行援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行動援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
短期入所（ショートステイ）	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
重度障害者等包括支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談支援	12 25.0%	5 31.3%	5 23.8%	2 18.2%
手話通訳者等派遣	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
移動支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
地域活動支援センター	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
訪問入浴サービス	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
日中一時支援	7 14.6%	0 0.0%	4 19.0%	3 27.3%
日常生活用具給付	5 10.4%	0 0.0%	2 9.5%	3 27.3%
児童発達支援	21 43.8%	13 81.3%	7 33.3%	1 9.1%
放課後等デイサービス	24 50.0%	0 0.0%	19 90.5%	5 45.5%
保育所等訪問支援	7 14.6%	6 37.5%	1 4.8%	0 0.0%
現在利用していないまたは無回答	10 20.8%	3 18.8%	1 4.8%	6 54.5%

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」または「利用したことがある」

「児童発達支援」が 60.4%と最も高く、次いで、「放課後等デイサービス」の 54.2%、「相談支援」の 27.1%の順となっている。

第2章 調査結果

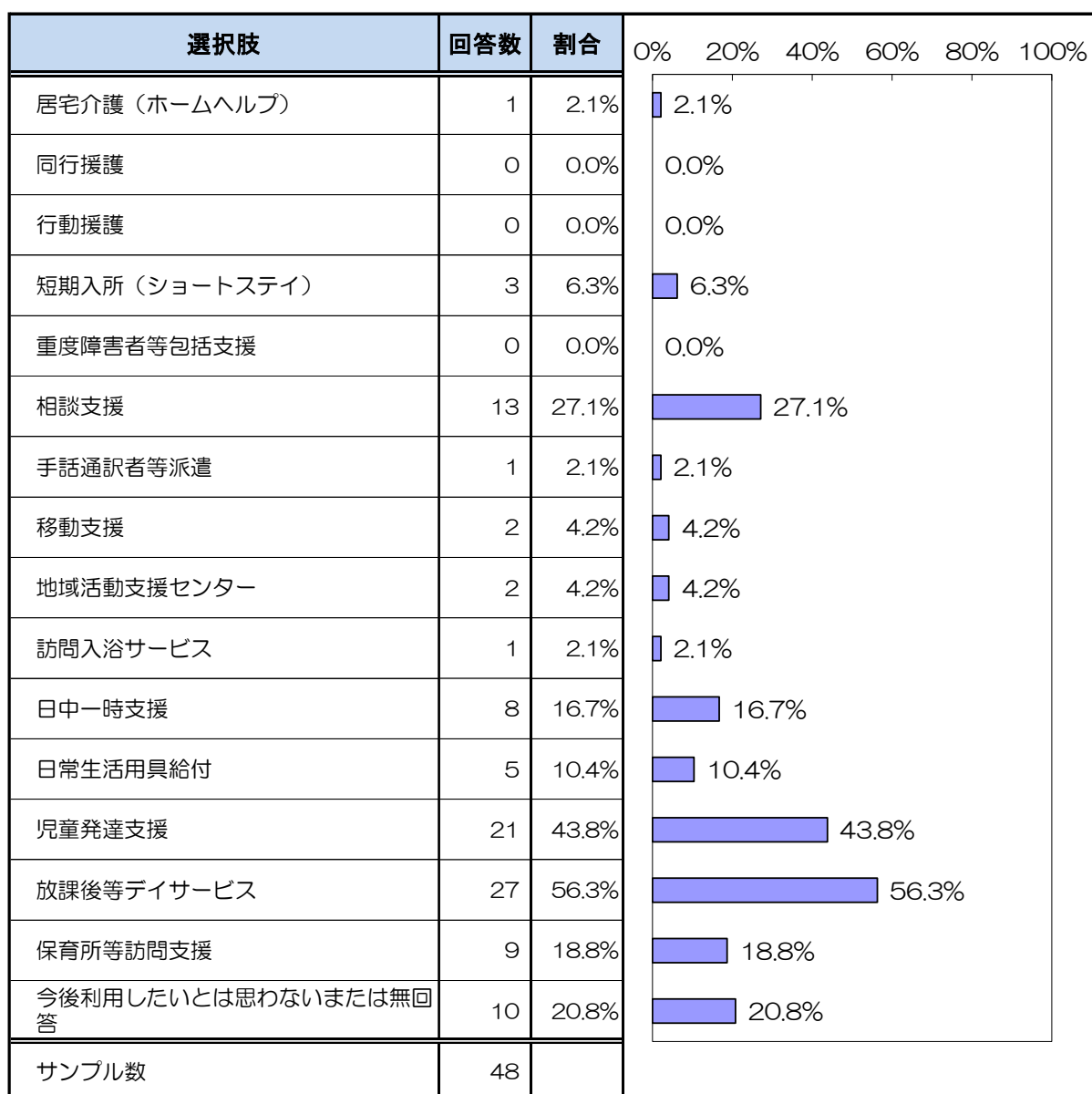
選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
居宅介護（ホームヘルプ）	1	2.1%	2.1%
同行援護	0	0.0%	0.0%
行動援護	0	0.0%	0.0%
短期入所（ショートステイ）	2	4.2%	4.2%
重度障害者等包括支援	0	0.0%	0.0%
相談支援	13	27.1%	27.1%
手話通訳者等派遣	1	2.1%	2.1%
移動支援	0	0.0%	0.0%
地域活動支援センター	1	2.1%	2.1%
訪問入浴サービス	1	2.1%	2.1%
日中一時支援	13	27.1%	27.1%
日常生活用具給付	7	14.6%	14.6%
児童発達支援	29	60.4%	60.4%
放課後等デイサービス	26	54.2%	54.2%
保育所等訪問支援	12	25.0%	25.0%
利用したことがないまたは無回答	7	14.6%	14.6%
サンプル数	48		

	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
同行援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行動援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
短期入所（ショートステイ）	2 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%
重度障害者等包括支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談支援	13 27.1%	5 31.3%	6 28.6%	2 18.2%
手話通訳者等派遣	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
移動支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
地域活動支援センター	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
訪問入浴サービス	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
日中一時支援	13 27.1%	1 6.3%	8 38.1%	4 36.4%
日常生活用具給付	7 14.6%	2 12.5%	2 9.5%	3 27.3%
児童発達支援	29 60.4%	13 81.3%	14 66.7%	2 18.2%
放課後等デイサービス	26 54.2%	0 0.0%	19 90.5%	7 63.6%
保育所等訪問支援	12 25.0%	6 37.5%	6 28.6%	0 0.0%
利用したことがないまたは無回答	7 14.6%	2 12.5%	1 4.8%	4 36.4%

問. あなたはこれまでにどのようなサービスを利用したことがありますか。また、今後利用してみたいサービスはありますか。

※「現在利用している」または「今後利用してみたい」

「放課後等デイサービス」が 56.3%と最も高く、次いで、「児童発達支援」の 43.8%、「相談支援」の 27.1%の順となっている。



	単純集計 全体	年齢		
		0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
居宅介護（ホームヘルプ）	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
同行援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
行動援護	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
短期入所（ショートステイ）	3 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%
重度障害者等包括支援	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談支援	13 27.1%	6 37.5%	5 23.8%	2 18.2%
手話通訳者等派遣	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
移動支援	2 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%
地域活動支援センター	2 4.2%	0 0.0%	2 9.5%	0 0.0%
訪問入浴サービス	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
日中一時支援	8 16.7%	0 0.0%	5 23.8%	3 27.3%
日常生活用具給付	5 10.4%	0 0.0%	2 9.5%	3 27.3%
児童発達支援	21 43.8%	13 81.3%	7 33.3%	1 9.1%
放課後等デイサービス	27 56.3%	3 18.8%	19 90.5%	5 45.5%
保育所等訪問支援	9 18.8%	8 50.0%	1 4.8%	0 0.0%
今後利用したいとは思わないまたは無回答	10 20.8%	3 18.8%	1 4.8%	6 54.5%

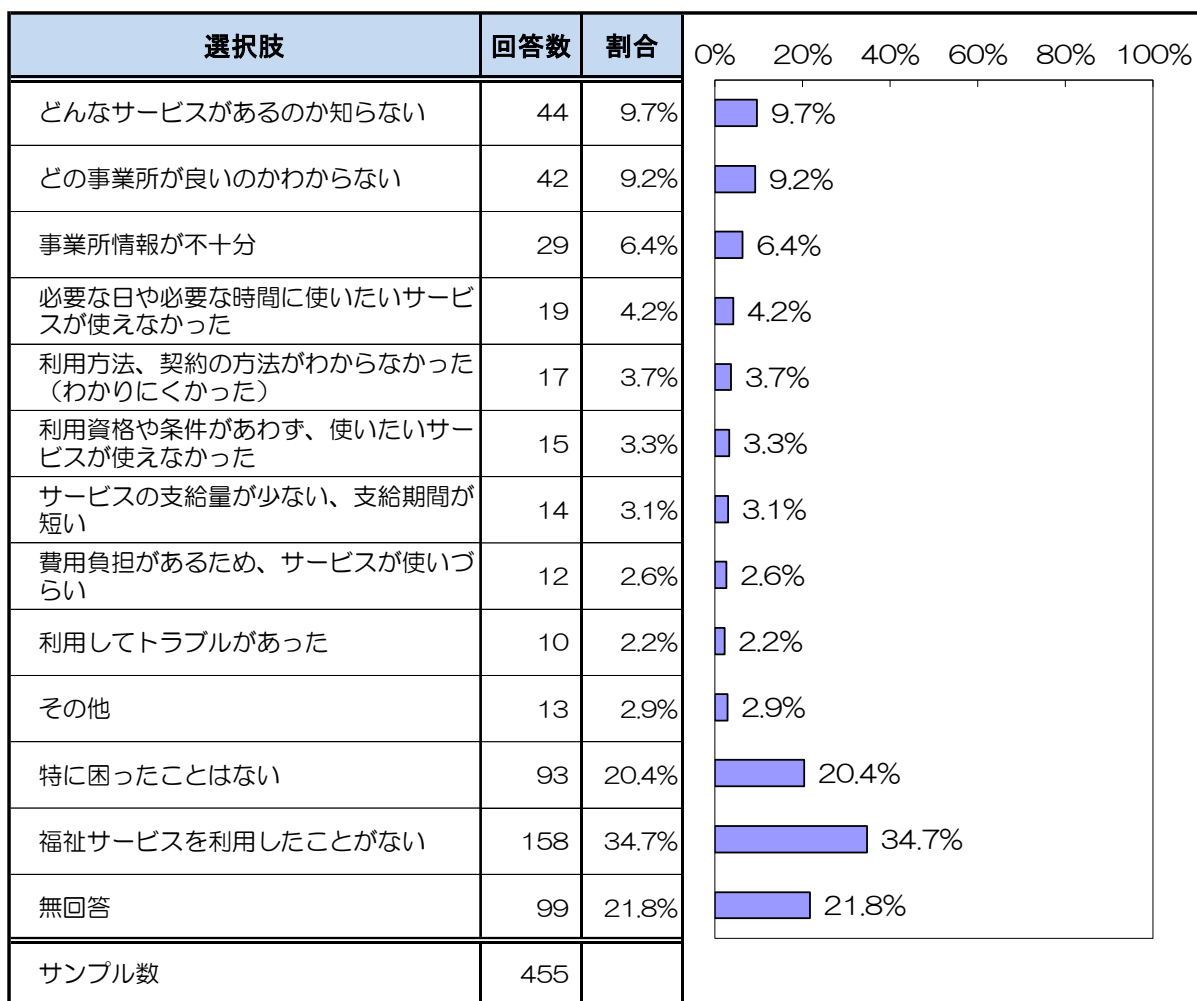
(2) サービス利用時の困りごと

【障がい者・障がい児調査】

問. 福祉サービスを利用するときに何か困ったことがありましたか。

(あてはまるものすべてに○)

「福祉サービスを利用したことがない」が 34.7%と最も高く、次いで、「特に困ったことはない」の 20.4%、「どんなサービスがあるのか知らない」の 9.7%の順となっている。



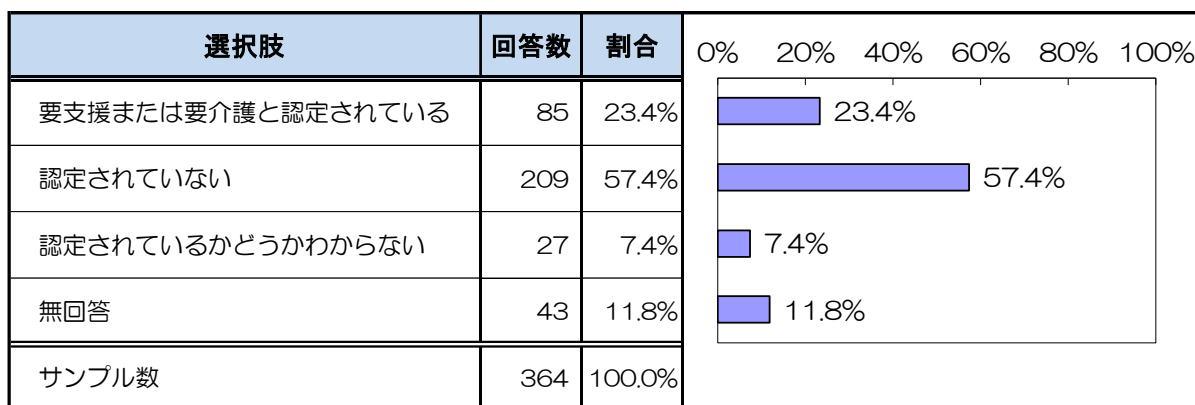
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455 100.0%	48 100.0%	134 100.0%	262 100.0%	304 100.0%	57 100.0%	38 100.0%	49 100.0%
どんなサービスがあるのか知らない	44 9.7%	8 16.7%	9 6.7%	26 9.9%	29 9.5%	4 7.0%	3 7.9%	6 12.2%
どの事業所が良いのかわからない	42 9.2%	14 29.2%	11 8.2%	16 6.1%	23 7.6%	9 15.8%	6 15.8%	3 6.1%
事業所情報が不十分	29 6.4%	11 22.9%	9 6.7%	9 3.4%	14 4.6%	7 12.3%	5 13.2%	2 4.1%
必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった	19 4.2%	8 16.7%	4 3.0%	7 2.7%	11 3.6%	7 12.3%	0 0.0%	2 4.1%
利用方法、契約の方法がわからなかった (わかりにくかった)	17 3.7%	5 10.4%	5 3.7%	7 2.7%	10 3.3%	2 3.5%	3 7.9%	2 4.1%
利用資格や条件があわず、使いたいサービスが使えなかった	15 3.3%	3 6.3%	5 3.7%	7 2.7%	8 2.6%	5 8.8%	2 5.3%	4 8.2%
サービスの支給量が少ない、支給期間が短い	14 3.1%	3 6.3%	4 3.0%	7 2.7%	9 3.0%	3 5.3%	1 2.6%	2 4.1%
費用負担があるため、サービスが使いづらい	12 2.6%	0 0.0%	3 2.2%	9 3.4%	8 2.6%	0 0.0%	3 7.9%	0 0.0%
利用してトラブルがあった	10 2.2%	1 2.1%	7 5.2%	1 0.4%	3 1.0%	2 3.5%	7 18.4%	0 0.0%
その他	13 2.9%	2 4.2%	6 4.5%	5 1.9%	8 2.6%	3 5.3%	3 7.9%	1 2.0%
特に困ったことはない	93 20.4%	17 35.4%	34 25.4%	39 14.9%	50 16.4%	19 33.3%	14 36.8%	7 14.3%
福祉サービスを利用したことがない	158 34.7%	3 6.3%	42 31.3%	111 42.4%	123 40.5%	6 10.5%	4 10.5%	19 38.8%
無回答	99 21.8%	0 0.0%	27 20.1%	67 25.6%	70 23.0%	8 14.0%	7 18.4%	12 24.5%

(3) 介護保険認定・サービス利用状況

【障がい者調査】

問. あて名のご本人は、介護保険において要支援または要介護と認定されていますか。(〇は1つだけ)

「要支援または要介護と認定されている」が 23.4%、「認定されていない」が 57.4%、「認定されているかどうかわからない」が 7.4%となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	364 100.0%	0 -	102 100.0%	262 100.0%	275 100.0%	15 100.0%	27 100.0%	41 100.0%
要支援または要介護と認定されている	85 23.4%	0 -	7 6.9%	78 29.8%	73 26.5%	1 6.7%	1 3.7%	10 24.4%
認定されていない	209 57.4%	0 -	71 69.6%	138 52.7%	154 56.0%	10 66.7%	17 63.0%	24 58.5%
認定されているかどうかわからない	27 7.4%	0 -	14 13.7%	13 5.0%	21 7.6%	1 6.7%	5 18.5%	3 7.3%
無回答	43 11.8%	0 -	10 9.8%	33 12.6%	27 9.8%	3 20.0%	4 14.8%	4 9.8%

【障がい者調査】

(要支援または要介護と認定されている方)

問. どのような介護保険サービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

「介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成」が44.7%と最も高く、次いで、「福祉用具や住宅改修に関するサービス」の36.5%、「施設で生活しながら受けるサービス」の30.6%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成	38	44.7%						
福祉用具や住宅改修に関するサービス	31	36.5%						
施設で生活しながら受けるサービス	26	30.6%						
施設に通うサービス	24	28.2%						
家庭を訪問してもらうサービス	17	20.0%						
その他	0	0.0%						
利用していない	12	14.1%						
わからない	0	0.0%						
無回答	2	2.4%						
サンプル数	85							

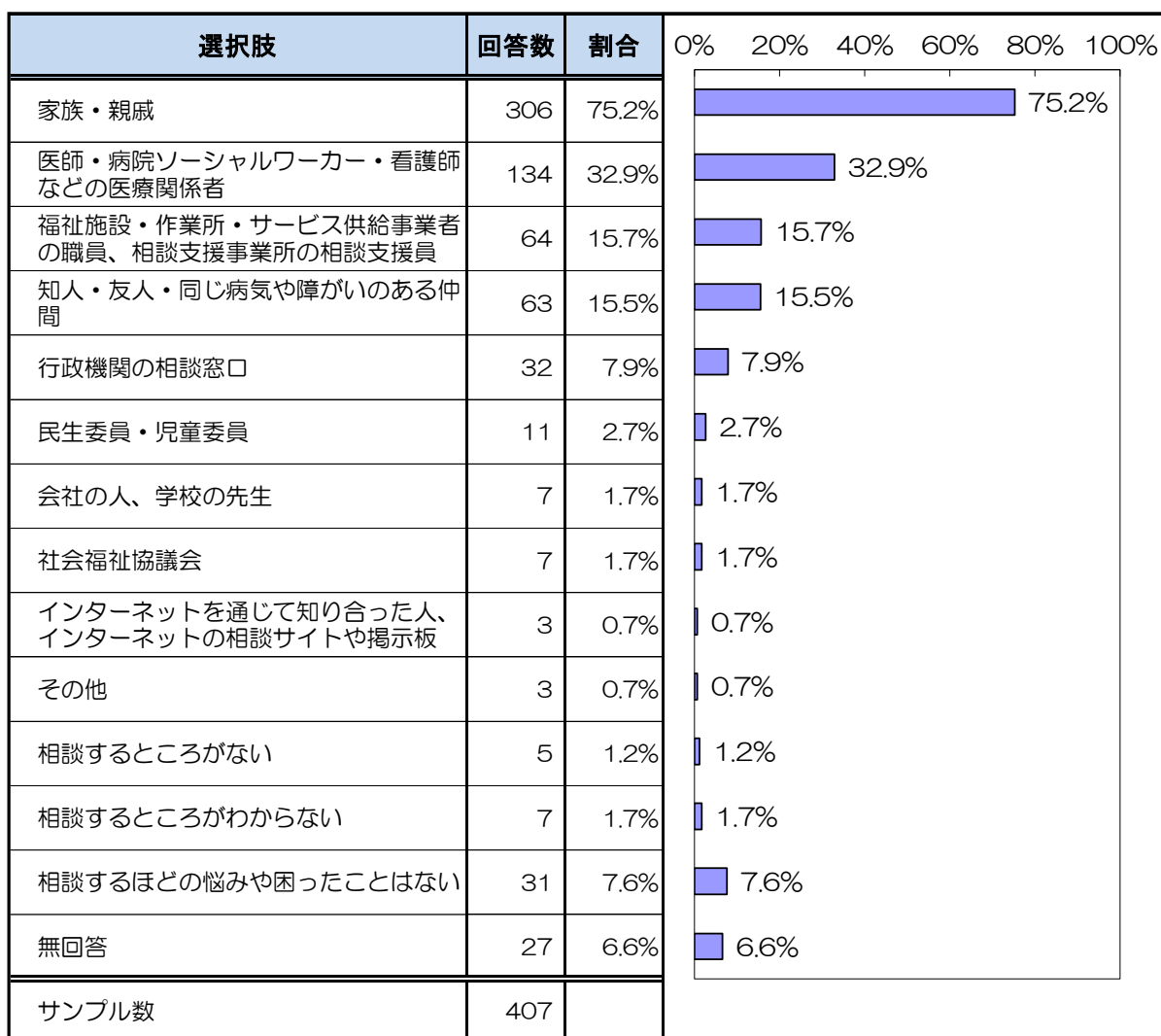
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	85	0	7	78	73	1	1	10
	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成	38	0	3	35	30	0	1	5
	44.7%	-	42.9%	44.9%	41.1%	0.0%	100.0%	50.0%
福祉用具や住宅改修に関するサービス	31	0	2	29	25	0	0	5
	36.5%	-	28.6%	37.2%	34.2%	0.0%	0.0%	50.0%
施設で生活しながら受けるサービス	26	0	1	25	22	0	0	3
	30.6%	-	14.3%	32.1%	30.1%	0.0%	0.0%	30.0%
施設に通うサービス	24	0	2	22	18	1	1	4
	28.2%	-	28.6%	28.2%	24.7%	100.0%	100.0%	40.0%
家庭を訪問してもらうサービス	17	0	0	17	15	0	0	2
	20.0%	-	0.0%	21.8%	20.5%	0.0%	0.0%	20.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
利用していない	12	0	2	10	10	0	0	1
	14.1%	-	28.6%	12.8%	13.7%	0.0%	0.0%	10.0%
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	2	0	0	2	2	0	0	0
	2.4%	-	0.0%	2.6%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%

9 相談相手について

【障がい者調査】

問. あて名のご本人が生活をしていく上で、悩みや困ったことを相談するのは誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

「家族・親戚」が75.2%と最も高く、次いで、「医師・病院ソーシャルワーカー・看護師などの医療関係者」の32.9%、「福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員」の15.7%の順となっている。

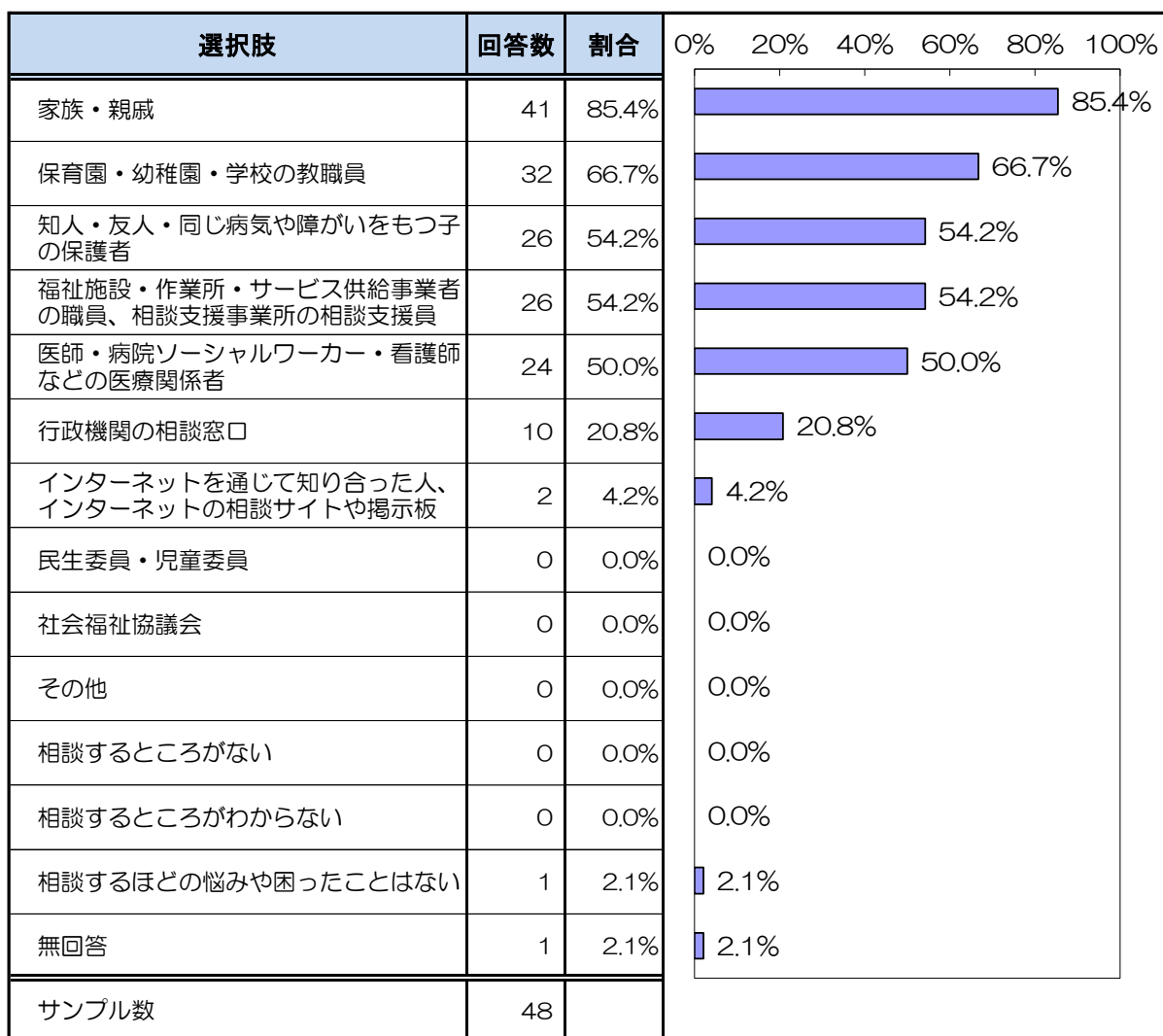


	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
家族・親戚	306	26	70	203	228	23	26	37
	75.2%	81.3%	68.6%	77.5%	77.0%	69.7%	70.3%	84.1%
医師・病院ソーシャルワーカー・看護師などの医療関係者	134	12	40	78	95	8	19	27
	32.9%	37.5%	39.2%	29.8%	32.1%	24.2%	51.4%	61.4%
福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員	64	13	14	35	39	14	9	7
	15.7%	40.6%	13.7%	13.4%	13.2%	42.4%	24.3%	15.9%
知人・友人・同じ病気や障がいのある仲間	63	11	21	31	48	7	7	9
	15.5%	34.4%	20.6%	11.8%	16.2%	21.2%	18.9%	20.5%
行政機関の相談窓口	32	2	2	28	24	3	0	5
	7.9%	6.3%	2.0%	10.7%	8.1%	9.1%	0.0%	11.4%
民生委員・児童委員	11	0	1	10	10	0	1	0
	2.7%	0.0%	1.0%	3.8%	3.4%	0.0%	2.7%	0.0%
会社の人、学校の先生	7	1	6	0	5	1	0	3
	1.7%	3.1%	5.9%	0.0%	1.7%	3.0%	0.0%	6.8%
社会福祉協議会	7	1	1	5	3	1	1	0
	1.7%	3.1%	1.0%	1.9%	1.0%	3.0%	2.7%	0.0%
インターネットを通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板	3	0	1	2	3	0	0	0
	0.7%	0.0%	1.0%	0.8%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3	1	1	1	3	1	0	0
	0.7%	3.1%	1.0%	0.4%	1.0%	3.0%	0.0%	0.0%
相談するところがない	5	0	3	2	2	0	2	0
	1.2%	0.0%	2.9%	0.8%	0.7%	0.0%	5.4%	0.0%
相談するところがわからない	7	0	4	3	5	0	2	0
	1.7%	0.0%	3.9%	1.1%	1.7%	0.0%	5.4%	0.0%
相談するほどの悩みや困ったことはない	31	1	7	22	24	1	3	1
	7.6%	3.1%	6.9%	8.4%	8.1%	3.0%	8.1%	2.3%
無回答	27	1	6	18	15	3	2	3
	6.6%	3.1%	5.9%	6.9%	5.1%	9.1%	5.4%	6.8%

【障がい児調査】

問. お子さんのことで悩んでいることや困っていることについて、どなたに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族・親戚」が 85.4%と最も高く、次いで、「保育園・幼稚園・学校の教職員」の 66.7%、「知人・友人・同じ病気や障がいをもつ子の保護者」「福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員」の 54.2%の順となっている。



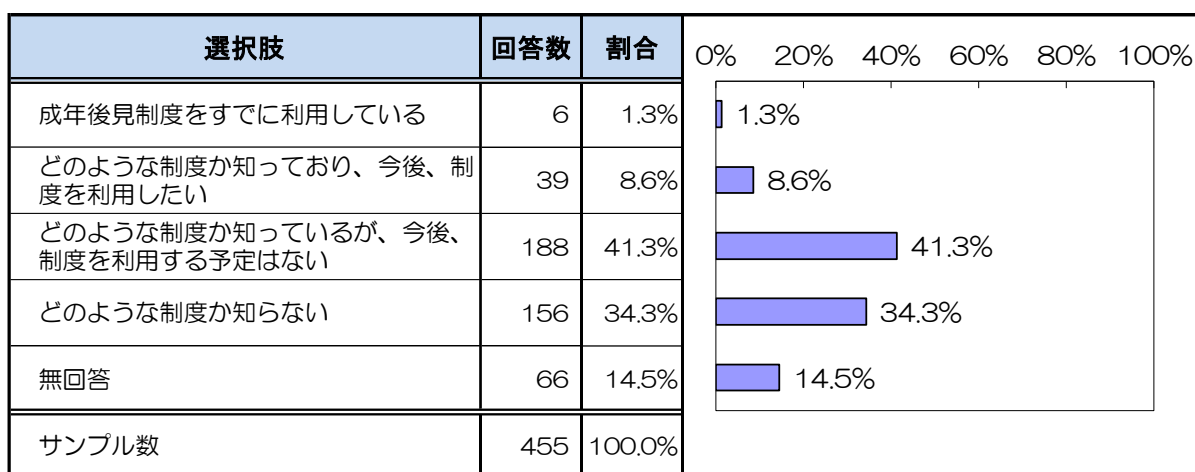
	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
家族・親戚	41 85.4%	16 100.0%	15 71.4%	10 90.9%
保育園・幼稚園・学校の教職員	32 66.7%	12 75.0%	14 66.7%	6 54.5%
知人・友人・同じ病気や障がいをもつ子の保護者	26 54.2%	10 62.5%	9 42.9%	7 63.6%
福祉施設・作業所・サービス供給事業者の職員、相談支援事業所の相談支援員	26 54.2%	9 56.3%	14 66.7%	3 27.3%
医師・病院ソーシャルワーカー・看護師などの医療関係者	24 50.0%	9 56.3%	10 47.6%	5 45.5%
行政機関の相談窓口	10 20.8%	4 25.0%	4 19.0%	2 18.2%
インターネットを通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板	2 4.2%	1 6.3%	0 0.0%	1 9.1%
民生委員・児童委員	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
社会福祉協議会	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談するところがない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談するところがわからない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
相談するほどの悩みや困ったことはない	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
無回答	1 2.1%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%

10 成年後見制度について

【障がい者・障がい児調査】

問. 障がいや高齢化などにより判断能力が十分でない人の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。また、利用したいですか。(〇は1つだけ)

「どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」が41.3%と最も高く、次いで、「どのような制度か知らない」の34.3%、「どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい」の8.6%の順となっている。



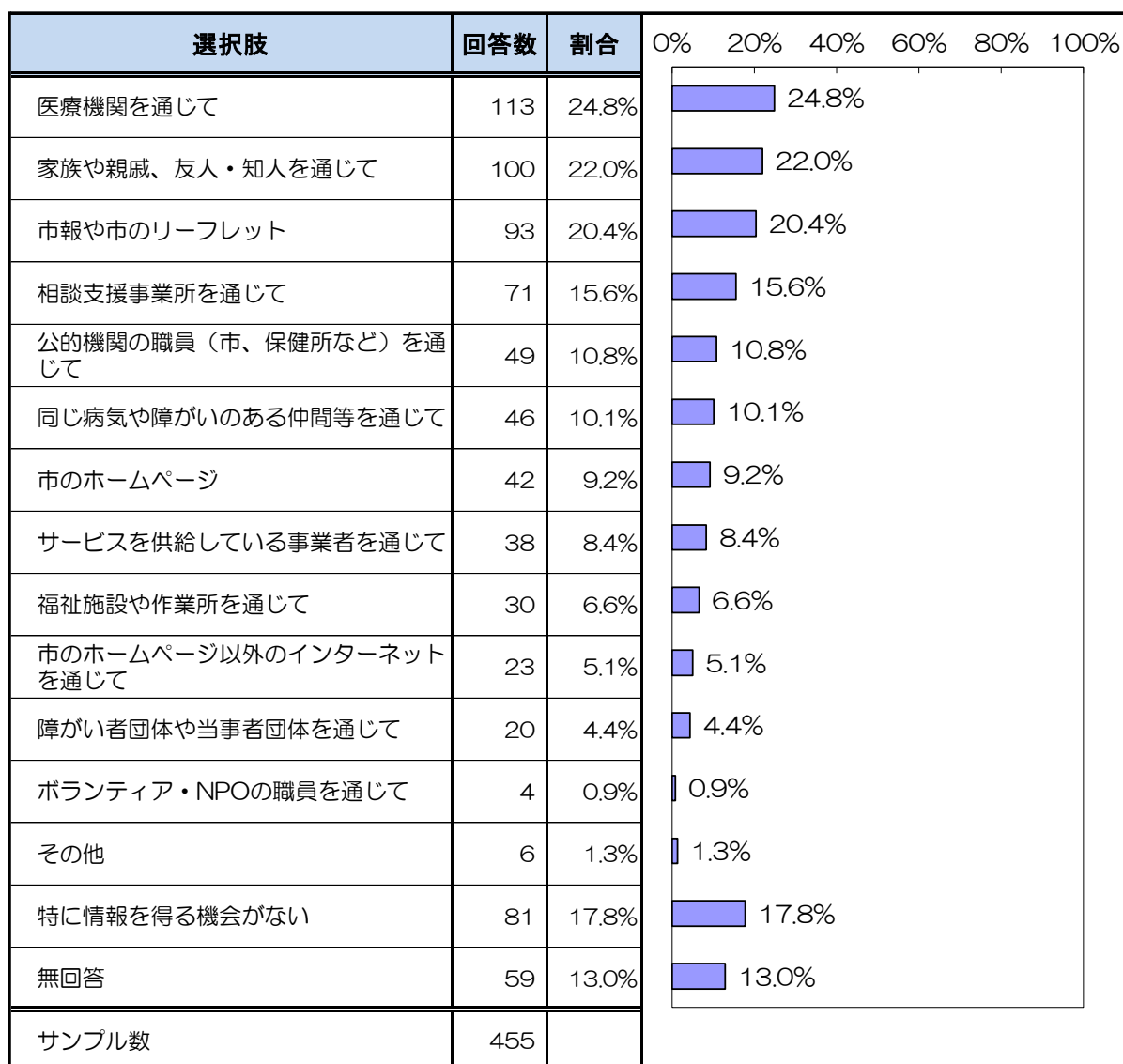
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
成年後見制度をすでに利用している	6	0	3	3	5	2	0	0
	1.3%	0.0%	2.2%	1.1%	1.6%	3.5%	0.0%	0.0%
どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい	39	7	16	15	21	15	3	3
	8.6%	14.6%	11.9%	5.7%	6.9%	26.3%	7.9%	6.1%
どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない	188	8	51	127	143	12	11	31
	41.3%	16.7%	38.1%	48.5%	47.0%	21.1%	28.9%	63.3%
どのような制度か知らない	156	30	48	73	89	19	17	12
	34.3%	62.5%	35.8%	27.9%	29.3%	33.3%	44.7%	24.5%
無回答	66	3	16	44	46	9	7	3
	14.5%	6.3%	11.9%	16.8%	15.1%	15.8%	18.4%	6.1%

11 情報の入手方法について

【障がい者・障がい児調査】

問. 症状や障がいのこと、福祉サービスのことについて、どのように情報を得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

「医療機関を通じて」が 24.8%と最も高く、次いで、「家族や親戚、友人・知人を通じて」の 22.0%、「市報や市のリーフレット」の 20.4%の順となっている。



第2章 調査結果

	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455 100.0%	48 100.0%	134 100.0%	262 100.0%	304 100.0%	57 100.0%	38 100.0%	49 100.0%
医療機関を通じて	113 24.8%	12 25.0%	34 25.4%	65 24.8%	77 25.3%	12 21.1%	12 31.6%	25 51.0%
家族や親戚、友人・知人を通じて	100 22.0%	15 31.3%	25 18.7%	58 22.1%	70 23.0%	20 35.1%	8 21.1%	9 18.4%
市報や市のリーフレット	93 20.4%	7 14.6%	20 14.9%	65 24.8%	76 25.0%	7 12.3%	3 7.9%	10 20.4%
相談支援事業所を通じて	71 15.6%	27 56.3%	20 14.9%	23 8.8%	23 7.6%	24 42.1%	9 23.7%	9 18.4%
公的機関の職員（市、保健所など）を通じて	49 10.8%	10 20.8%	11 8.2%	28 10.7%	31 10.2%	8 14.0%	2 5.3%	8 16.3%
同じ病気や障がいのある仲間等を通じて	46 10.1%	15 31.3%	17 12.7%	14 5.3%	25 8.2%	15 26.3%	6 15.8%	7 14.3%
市のホームページ	42 9.2%	5 10.4%	13 9.7%	23 8.8%	35 11.5%	5 8.8%	2 5.3%	5 10.2%
サービスを提供している事業者を通じて	38 8.4%	11 22.9%	9 6.7%	17 6.5%	23 7.6%	11 19.3%	3 7.9%	4 8.2%
福祉施設や作業所を通じて	30 6.6%	4 8.3%	15 11.2%	11 4.2%	12 3.9%	15 26.3%	4 10.5%	4 8.2%
市のホームページ以外のインターネットを通じて	23 5.1%	4 8.3%	9 6.7%	10 3.8%	16 5.3%	3 5.3%	1 2.6%	8 16.3%
障がい者団体や当事者団体を通じて	20 4.4%	3 6.3%	6 4.5%	11 4.2%	16 5.3%	4 7.0%	1 2.6%	2 4.1%
ボランティア・NPOの職員を通じて	4 0.9%	0 0.0%	1 0.7%	3 1.1%	2 0.7%	0 0.0%	1 2.6%	1 2.0%
その他	6 1.3%	0 0.0%	3 2.2%	3 1.1%	4 1.3%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%
特に情報を得る機会がない	81 17.8%	5 10.4%	29 21.6%	46 17.6%	56 18.4%	6 10.5%	6 15.8%	9 18.4%
無回答	59 13.0%	2 4.2%	14 10.4%	37 14.1%	39 12.8%	9 15.8%	4 10.5%	5 10.2%

12 災害時の避難等について

(1) 災害への備え

【障がい者調査】

問. 災害が起こった時に備え、準備しているものはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

「特に何もしていない」が40.0%と最も高く、次いで、「薬や紙おむつなどの医療用品」の21.6%、「水や食料（医療食）」の21.4%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
薬や紙おむつなどの医療用品	88	21.6%	21.6%
水や食料（医療食）	87	21.4%	21.4%
衣類やタオルなどの生活用品	84	20.6%	20.6%
避難場所と避難の手段や手順を確認している	57	14.0%	14.0%
親族や支援者等との連絡方法を確認している	55	13.5%	13.5%
通院先や主治医等の連絡先などの医療情報を確認している	41	10.1%	10.1%
杖や車いすなどの福祉用具	37	9.1%	9.1%
近隣の人等に手助けを頼んでいる	15	3.7%	3.7%
防災・救急医療情報キット	13	3.2%	3.2%
ヘルプカード・防災手帳	9	2.2%	2.2%
その他	15	3.7%	3.7%
特に何もしていない	163	40.0%	40.0%
無回答	50	12.3%	12.3%
サンプル数	407		

第2章 調査結果

	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	407	32	102	262	296	33	37	44
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
薬や紙おむつなどの医療用品	88	8	21	57	64	5	8	15
	21.6%	25.0%	20.6%	21.8%	21.6%	15.2%	21.6%	34.1%
水や食料（医療食）	87	6	20	60	61	3	10	13
	21.4%	18.8%	19.6%	22.9%	20.6%	9.1%	27.0%	29.5%
衣類やタオルなどの生活用品	84	3	15	64	68	2	6	9
	20.6%	9.4%	14.7%	24.4%	23.0%	6.1%	16.2%	20.5%
避難場所と避難の手段や手順を確認している	57	7	12	38	37	5	6	7
	14.0%	21.9%	11.8%	14.5%	12.5%	15.2%	16.2%	15.9%
親族や支援者等との連絡方法を確認している	55	5	7	42	43	3	6	4
	13.5%	15.6%	6.9%	16.0%	14.5%	9.1%	16.2%	9.1%
通院先や主治医等の連絡先などの医療情報を確認している	41	5	8	28	34	2	3	6
	10.1%	15.6%	7.8%	10.7%	11.5%	6.1%	8.1%	13.6%
杖や車いすなどの福祉用具	37	4	5	27	30	3	2	5
	9.1%	12.5%	4.9%	10.3%	10.1%	9.1%	5.4%	11.4%
近隣の人等に手助けを頼んでいる	15	0	2	13	14	0	2	0
	3.7%	0.0%	2.0%	5.0%	4.7%	0.0%	5.4%	0.0%
防災・救急医療情報キット	13	2	4	7	7	1	1	5
	3.2%	6.3%	3.9%	2.7%	2.4%	3.0%	2.7%	11.4%
ヘルプカード・防災手帳	9	2	0	7	7	2	0	2
	2.2%	6.3%	0.0%	2.7%	2.4%	6.1%	0.0%	4.5%
その他	15	1	3	10	11	3	1	2
	3.7%	3.1%	2.9%	3.8%	3.7%	9.1%	2.7%	4.5%
特に何もしていない	163	11	52	96	120	11	17	17
	40.0%	34.4%	51.0%	36.6%	40.5%	33.3%	45.9%	38.6%
無回答	50	3	11	33	32	8	2	6
	12.3%	9.4%	10.8%	12.6%	10.8%	24.2%	5.4%	13.6%

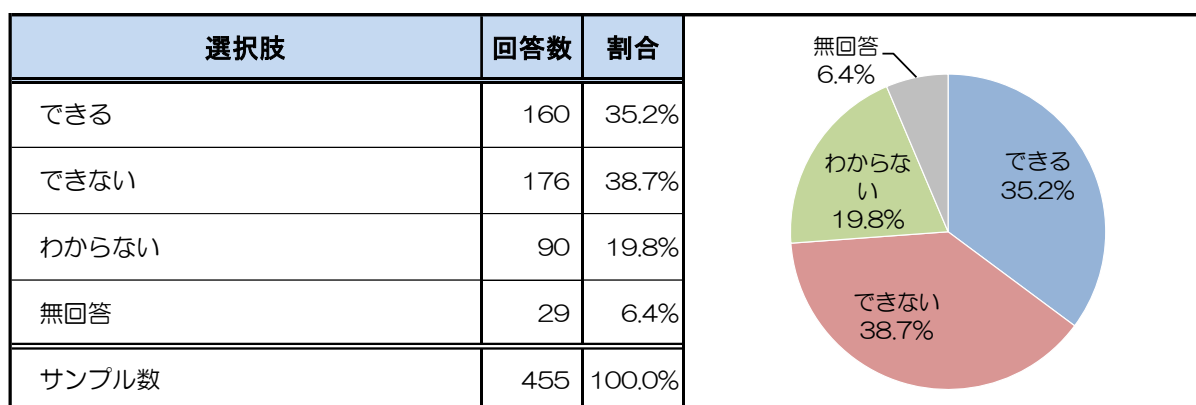
(2) 自力での避難の可否

【障がい者・障がい児調査】

問. 火事や風水害、地震等の災害時に1人で避難所に避難できますか。

(○は1つだけ)

「できる」が35.2%、「できない」が38.7%、「わからない」が19.8%となっている。



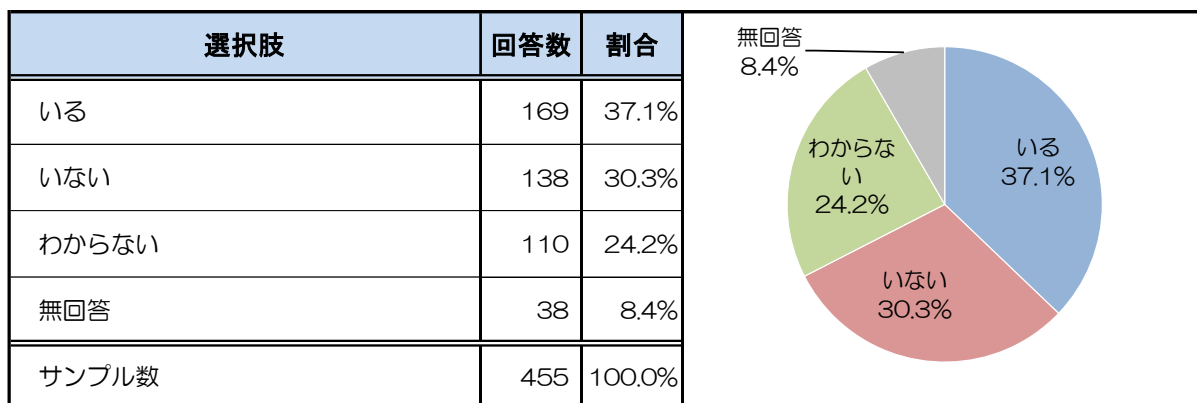
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
できる	160	3	61	91	110	6	17	20
	35.2%	6.3%	45.5%	34.7%	36.2%	10.5%	44.7%	40.8%
できない	176	32	33	107	119	35	9	20
	38.7%	66.7%	24.6%	40.8%	39.1%	61.4%	23.7%	40.8%
わからない	90	13	32	45	57	11	11	4
	19.8%	27.1%	23.9%	17.2%	18.8%	19.3%	28.9%	8.2%
無回答	29	0	8	19	18	5	1	5
	6.4%	0.0%	6.0%	7.3%	5.9%	8.8%	2.6%	10.2%

(3) 近所における支援者の有無

【障がい者・障がい児調査】

問. ご家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所に助けてくれる人はいますか。
(○は1つだけ)

「いる」が37.1%、「いない」が30.3%、「わからない」が24.2%となっている。



	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18~64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
いる	169	12	35	120	123	13	11	11
	37.1%	25.0%	26.1%	45.8%	40.5%	22.8%	28.9%	22.4%
いない	138	22	49	64	89	23	14	22
	30.3%	45.8%	36.6%	24.4%	29.3%	40.4%	36.8%	44.9%
わからない	110	14	40	55	70	15	11	12
	24.2%	29.2%	29.9%	21.0%	23.0%	26.3%	28.9%	24.5%
無回答	38	0	10	23	22	6	2	4
	8.4%	0.0%	7.5%	8.8%	7.2%	10.5%	5.3%	8.2%

(4) 災害時等に不安に思うこと

【障がい者・障がい児調査】

問. 災害発生時や避難所での生活で、不安に思うことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

「避難先のトイレが使えるか」が34.1%と最も高く、次いで、「自分（お子さん）にあった食事や必要な薬の入手」の32.7%、「避難所までの移動」の30.3%の順となっている。

選択肢	回答数	割合	0% 20% 40% 60% 80% 100%
避難先のトイレが使えるか	155	34.1%	
自分（お子さん）にあった食事や必要な薬の入手	149	32.7%	
避難所までの移動	138	30.3%	
他の避難者が障がいや症状について理解してくれるか	129	28.4%	
他の避難者に迷惑をかけてしまわないか	127	27.9%	
椅子やベッドなどが使えるか	118	25.9%	
安否確認をしてくれるか	82	18.0%	
災害発生の連絡や避難所での情報を伝えてくれる人がいるか	76	16.7%	
医療機器の電源や管理	38	8.4%	
介助者・介護者がいない	35	7.7%	
その他	29	6.4%	
特になし	56	12.3%	
無回答	51	11.2%	
サンプル数	455		

第2章 調査結果

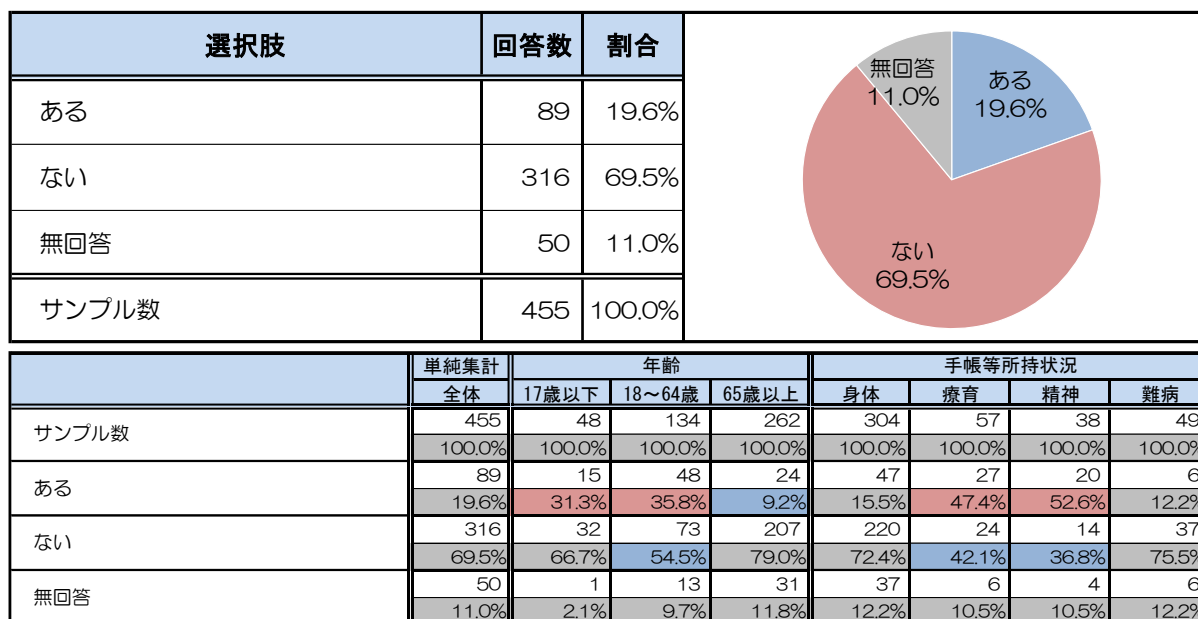
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455	48	134	262	304	57	38	49
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
避難先のトイレが使えるか	155	14	39	99	107	14	15	21
	34.1%	29.2%	29.1%	37.8%	35.2%	24.6%	39.5%	42.9%
自分（お子さん）にあった食事や必要な薬の入手	149	19	48	79	98	22	20	26
	32.7%	39.6%	35.8%	30.2%	32.2%	38.6%	52.6%	53.1%
避難所までの移動	138	19	30	87	94	19	15	12
	30.3%	39.6%	22.4%	33.2%	30.9%	33.3%	39.5%	24.5%
他の避難者が障がいや症状について理解してくれるか	129	27	43	58	73	24	16	18
	28.4%	56.3%	32.1%	22.1%	24.0%	42.1%	42.1%	36.7%
他の避難者に迷惑をかけてしまわないか	127	25	27	73	80	21	10	15
	27.9%	52.1%	20.1%	27.9%	26.3%	36.8%	26.3%	30.6%
椅子やベッドなどが使えるか	118	3	24	88	93	8	10	16
	25.9%	6.3%	17.9%	33.6%	30.6%	14.0%	26.3%	32.7%
安否確認をしてくれるか	82	20	19	43	45	16	11	6
	18.0%	41.7%	14.2%	16.4%	14.8%	28.1%	28.9%	12.2%
災害発生の連絡や避難所での情報を伝えてくれる人がいるか	76	13	23	38	49	12	11	3
	16.7%	27.1%	17.2%	14.5%	16.1%	21.1%	28.9%	6.1%
医療機器の電源や管理	38	4	10	23	31	8	2	6
	8.4%	8.3%	7.5%	8.8%	10.2%	14.0%	5.3%	12.2%
介助者・介護者がいない	35	0	11	22	24	1	7	3
	7.7%	0.0%	8.2%	8.4%	7.9%	1.8%	18.4%	6.1%
その他	29	3	12	14	19	7	4	7
	6.4%	6.3%	9.0%	5.3%	6.3%	12.3%	10.5%	14.3%
特になし	56	5	20	28	34	6	7	3
	12.3%	10.4%	14.9%	10.7%	11.2%	10.5%	18.4%	6.1%
無回答	51	1	15	33	32	7	3	6
	11.2%	2.1%	11.2%	12.6%	10.5%	12.3%	7.9%	12.2%

13 権利擁護について

【障がい者・障がい児調査】

問. これまでに（病気や障がいがあることで）差別をされたと感じたことはありますか。（○は1つだけ）

「ある」が19.6%、「ない」が69.5%となっている。

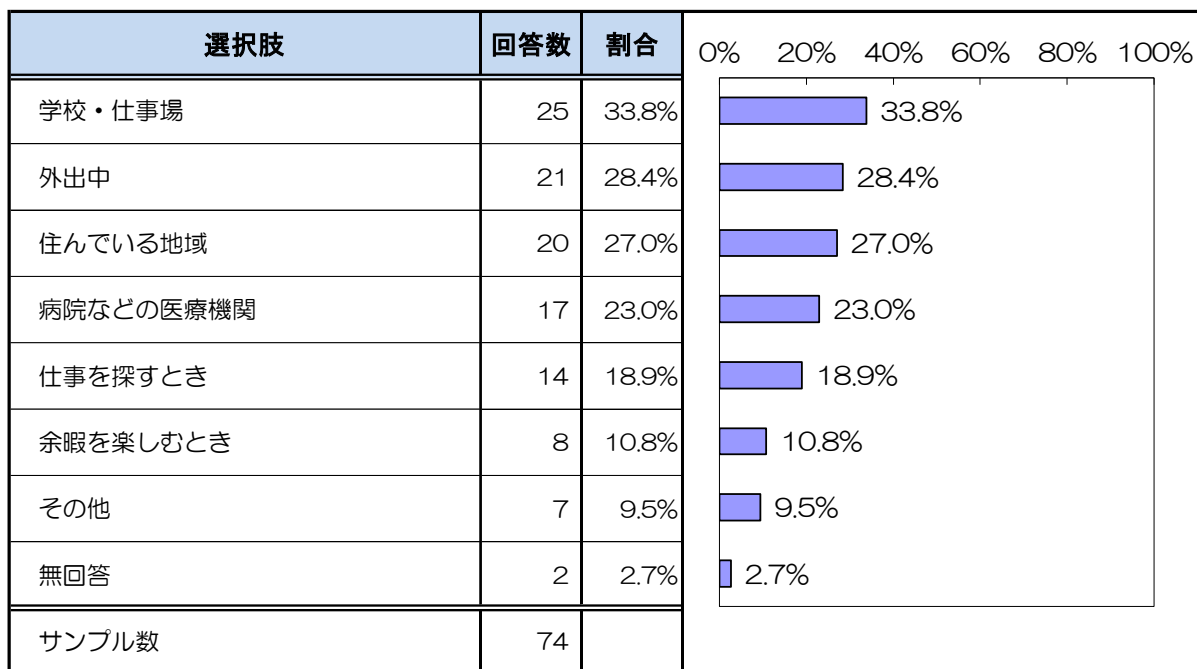


【障がい者調査】

(差別をされたと感じたことがある方)

問. どのような場所で差別をされたと感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

「学校・仕事場」が 33.8%と最も高く、次いで、「外出中」の 28.4%、「住んでいる地域」の 27.0%の順となっている。



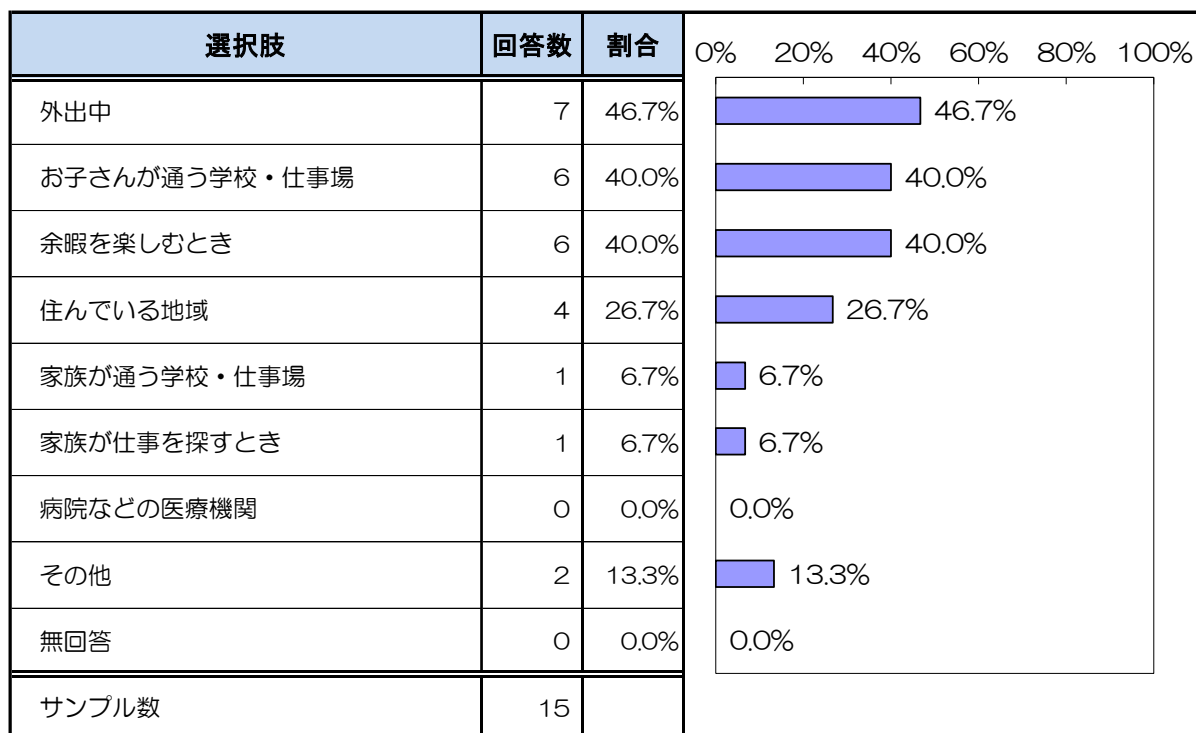
	単純集計	年齢			手帳等所持状況			
	全体	39歳以下	40～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	74	20	28	24	44	17	19	5
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
学校・仕事場	25	10	13	2	12	8	7	1
	33.8%	50.0%	46.4%	8.3%	27.3%	47.1%	36.8%	20.0%
外出中	21	10	5	6	15	9	4	3
	28.4%	50.0%	17.9%	25.0%	34.1%	52.9%	21.1%	60.0%
住んでいる地域	20	4	8	8	13	3	3	3
	27.0%	20.0%	28.6%	33.3%	29.5%	17.6%	15.8%	60.0%
病院などの医療機関	17	3	4	9	12	1	4	0
	23.0%	15.0%	14.3%	37.5%	27.3%	5.9%	21.1%	0.0%
仕事を探すとき	14	2	9	3	8	0	7	0
	18.9%	10.0%	32.1%	12.5%	18.2%	0.0%	36.8%	0.0%
余暇を楽しむとき	8	5	2	1	4	3	2	1
	10.8%	25.0%	7.1%	4.2%	9.1%	17.6%	10.5%	20.0%
その他	7	3	2	1	3	3	2	1
	9.5%	15.0%	7.1%	4.2%	6.8%	17.6%	10.5%	20.0%
無回答	2	1	0	1	1	1	2	0
	2.7%	5.0%	0.0%	4.2%	2.3%	5.9%	10.5%	0.0%

【障がい児調査】

(差別をされたと感じたことがある方)

問. どのような場所で差別をされたと感じましたか。(あてはまるものすべてに○)

「外出中」が46.7%と最も高く、次いで、「お子さんが通う学校・仕事場」「余暇を楽しむとき」の40.0%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	15	1	7	7
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
外出中	7	0	4	3
	46.7%	0.0%	57.1%	42.9%
お子さんが通う学校・仕事場	6	1	1	4
	40.0%	100.0%	14.3%	57.1%
余暇を楽しむとき	6	0	3	3
	40.0%	0.0%	42.9%	42.9%
住んでいる地域	4	0	2	2
	26.7%	0.0%	28.6%	28.6%
家族が通う学校・仕事場	1	0	0	1
	6.7%	0.0%	0.0%	14.3%
家族が仕事を探すとき	1	0	1	0
	6.7%	0.0%	14.3%	0.0%
病院などの医療機関	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	2	0	2	0
	13.3%	0.0%	28.6%	0.0%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

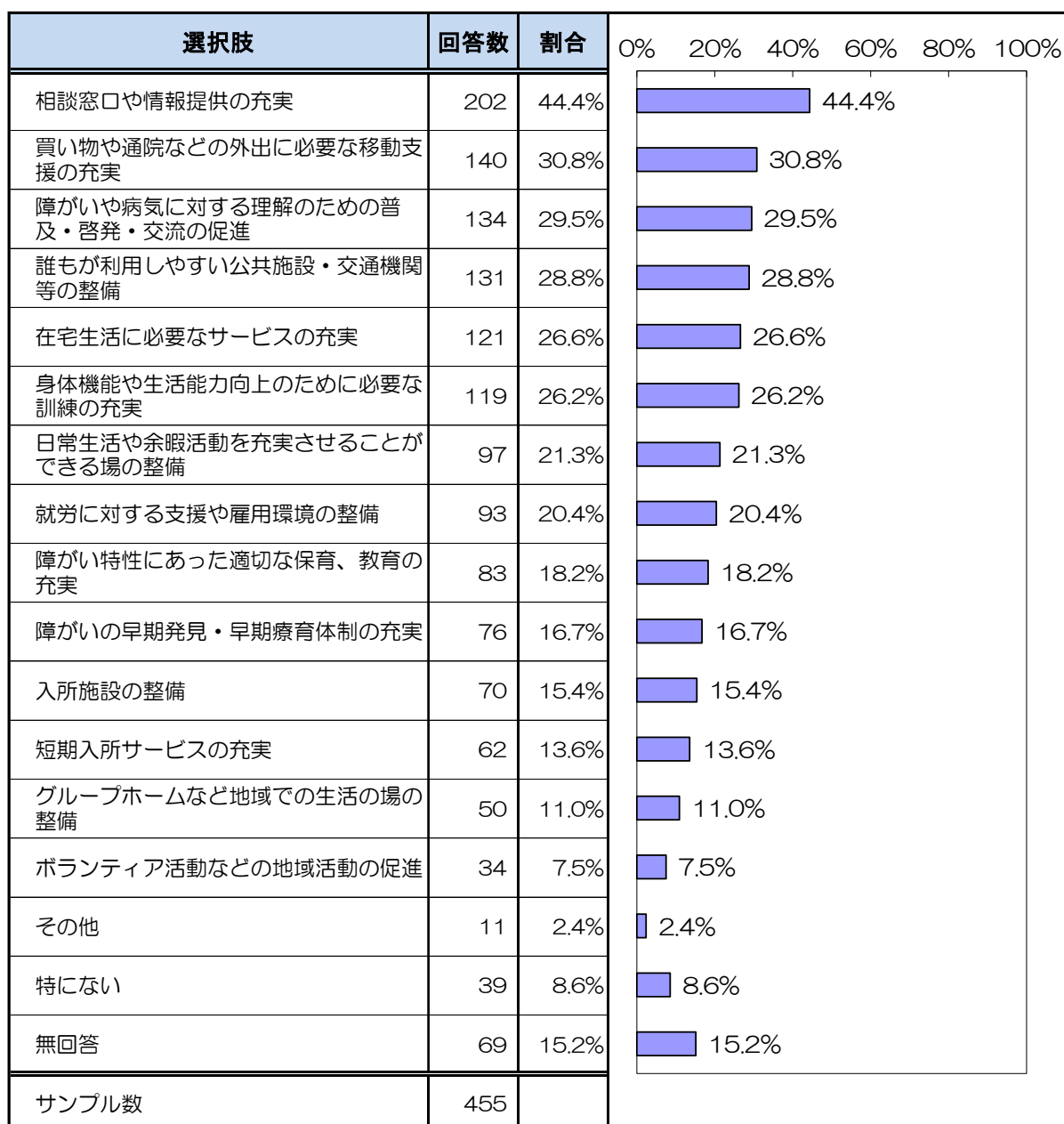
14 障がい者（児）のための取組について

(1) 障害者の自立に必要な取組

【障がい者・障がい児調査】

問. 障がい者（児）が地域で自立して生活を送るために、重要と思う取り組みは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「相談窓口や情報提供の充実」が44.4%と最も高く、次いで、「買い物や通院などの外出に必要な移動支援の充実」の30.8%、「障がいや病気に対する理解のための普及・啓発・交流の促進」の29.5%の順となっている。



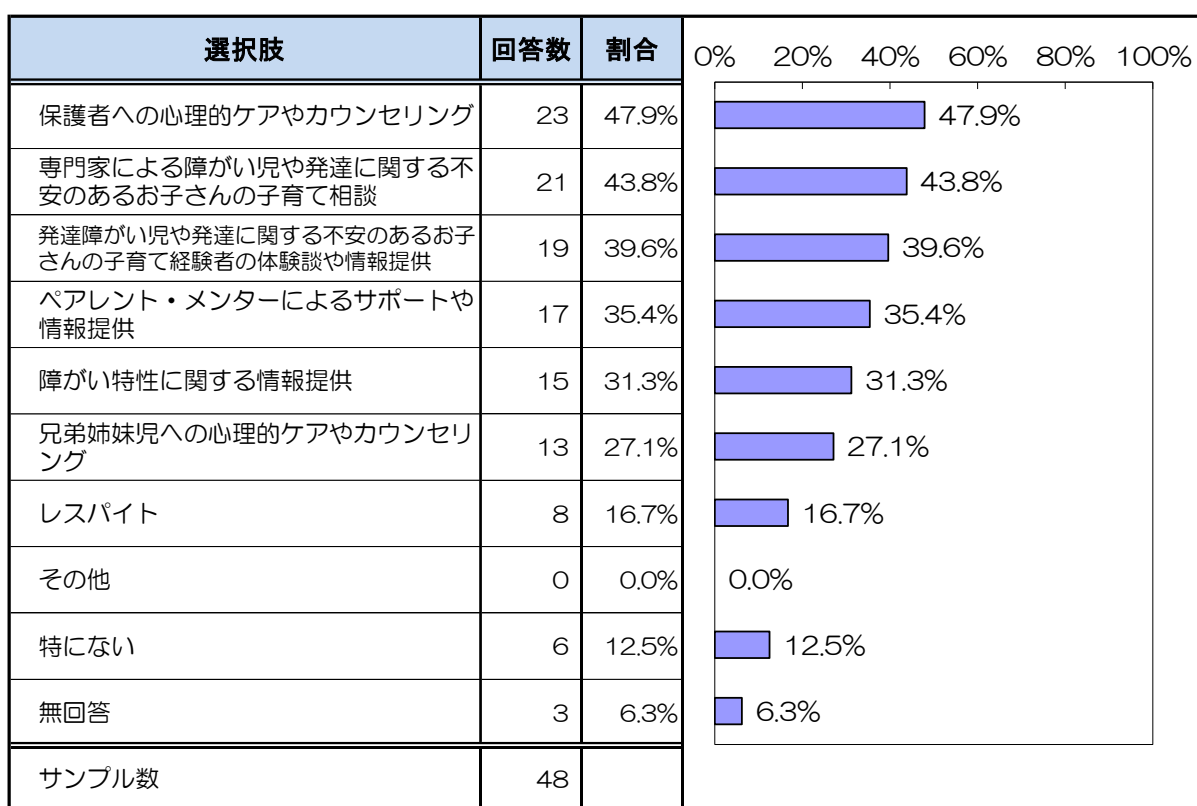
	単純集計 全体	年齢			手帳等所持状況			
		17歳以下	18～64歳	65歳以上	身体	療育	精神	難病
サンプル数	455 100.0%	48 100.0%	134 100.0%	262 100.0%	304 100.0%	57 100.0%	38 100.0%	49 100.0%
相談窓口や情報提供の充実	202 44.4%	30 62.5%	69 51.5%	100 38.2%	127 41.8%	26 45.6%	20 52.6%	27 55.1%
買い物や通院などの外出に必要な移動支援の充実	140 30.8%	11 22.9%	44 32.8%	82 31.3%	94 30.9%	16 28.1%	15 39.5%	23 46.9%
障がいや病気に対する理解のための普及・啓発・交流の促進	134 29.5%	26 54.2%	60 44.8%	45 17.2%	73 24.0%	27 47.4%	18 47.4%	20 40.8%
誰もが利用しやすい公共施設・交通機関等の整備	131 28.8%	18 37.5%	45 33.6%	66 25.2%	82 27.0%	22 38.6%	11 28.9%	22 44.9%
在宅生活に必要なサービスの充実	121 26.6%	13 27.1%	36 26.9%	69 26.3%	83 27.3%	22 38.6%	10 26.3%	19 38.8%
身体機能や生活能力向上のために必要な訓練の充実	119 26.2%	19 39.6%	31 23.1%	67 25.6%	80 26.3%	15 26.3%	11 28.9%	17 34.7%
日常生活や余暇活動を充実させることができる場の整備	97 21.3%	18 37.5%	36 26.9%	41 15.6%	55 18.1%	21 36.8%	12 31.6%	17 34.7%
就労に対する支援や雇用環境の整備	93 20.4%	24 50.0%	52 38.8%	16 6.1%	38 12.5%	21 36.8%	19 50.0%	13 26.5%
障がい特性にあった適切な保育、教育の充実	83 18.2%	33 68.8%	27 20.1%	21 8.0%	38 12.5%	26 45.6%	10 26.3%	10 20.4%
障がいの早期発見・早期療育体制の充実	76 16.7%	19 39.6%	32 23.9%	23 8.8%	34 11.2%	14 24.6%	15 39.5%	13 26.5%
入所施設の整備	70 15.4%	9 18.8%	19 14.2%	41 15.6%	46 15.1%	17 29.8%	6 15.8%	15 30.6%
短期入所サービスの充実	62 13.6%	8 16.7%	21 15.7%	31 11.8%	41 13.5%	17 29.8%	5 13.2%	10 20.4%
グループホームなど地域での生活の場の整備	50 11.0%	8 16.7%	13 9.7%	28 10.7%	25 8.2%	9 15.8%	6 15.8%	10 20.4%
ボランティア活動などの地域活動の促進	34 7.5%	5 10.4%	11 8.2%	18 6.9%	21 6.9%	5 8.8%	3 7.9%	7 14.3%
その他	11 2.4%	0 0.0%	6 4.5%	5 1.9%	7 2.3%	2 3.5%	1 2.6%	0 0.0%
特になし	39 8.6%	2 4.2%	8 6.0%	29 11.1%	27 8.9%	4 7.0%	1 2.6%	1 2.0%
無回答	69 15.2%	2 4.2%	17 12.7%	45 17.2%	47 15.5%	7 12.3%	4 10.5%	6 12.2%

(2) 障がい児の家族に対する必要な支援

【障がい児調査】

問. 保護者や家族の方に対しての支援として必要性を感じているもの、又はあれば利用したいと思われるものがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「保護者への心理的ケアやカウンセリング」が 47.9%と最も高く、次いで、「専門家による障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て相談」の 43.8%、「発達障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て経験者の体験談や情報提供」の 39.6%の順となっている。



	単純集計	年齢		
	全体	0～5歳	6～11歳	12歳以上
サンプル数	48 100.0%	16 100.0%	21 100.0%	11 100.0%
保護者への心理的ケアやカウンセリング	23 47.9%	8 50.0%	10 47.6%	5 45.5%
専門家による障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て相談	21 43.8%	8 50.0%	12 57.1%	1 9.1%
発達障がい児や発達に関する不安のあるお子さんの子育て経験者の体験談や情報提供	19 39.6%	4 25.0%	12 57.1%	3 27.3%
ペアレント・メンターによるサポートや情報提供	17 35.4%	6 37.5%	9 42.9%	2 18.2%
障がい特性に関する情報提供	15 31.3%	2 12.5%	11 52.4%	2 18.2%
兄弟姉妹児への心理的ケアやカウンセリング	13 27.1%	4 25.0%	5 23.8%	4 36.4%
レスパイト	8 16.7%	4 25.0%	2 9.5%	2 18.2%
その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
特になし	6 12.5%	3 18.8%	0 0.0%	3 27.3%
無回答	3 6.3%	0 0.0%	2 9.5%	1 9.1%

(3) 自由意見

【障がい者調査】

問. 障がい福祉の各種制度・問題点、障がい者を取り巻く環境の改善等についてご意見、ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

・回答一覧（原文ママ）

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
障害のある人、ない人に限らず、誰もが安心して地域で暮らすためには、サービスは必要不可欠だと思う。また、サービスだけでなく、様々な障害を理解してもらうには、地域全体で取り組むべきだと思います。（例：市役所に限らず「障がい」の種類・特徴等が分かるパンフレットを置くなど。テレビなどももっと福祉について発信すべき。）	39歳以下	身体
相談事業所さんを通して支援計画を立てますが、その内容で却下されることがあります。なぜできないかの理由の説明を、本人にもしてほしいです。やはり、サービスを利用している本人もきちんと理解し、サービスを受けたいと思っています。	39歳以下	身体
入所施設を増やしてほしい。将来的にとても不安になる。	39歳以下	身体
我が子は生活介護を利用して、就労能力が低いのでまともな賃金を得ることができない。障害者基礎年金だけの収入であり、援助している私の年齢も中年を過ぎ、定年まで先は短い。貯金も無く財産も残せてやれないので、将来が心配である。障害者が気軽に継続して通える（サービスの一環）スポーツジムの施設を望む。運動不足で肥満気味の人が多い。	39歳以下	療育
障害者に対して、「できない」「レベルが低い」などのイメージがあるかもしれない。（全員ではないが）その人の持つ特別な才能や個性を認めて引き出せるような仕事の依頼の仕方をすれば、障害者も世の中で生きていることへの充実感を得られる。すると、少しずつ心のケアや前向きな気持ちになるための一歩になるかもしれない。健常者が「障害者の役に立ちたい」と思って仕事をするように、障害者も「世の中の役に立ちたい」と思いながら生きていると思う。それなのに「あなたはできないから必要ない」と言われているように感じると、人生投げやりになってしまう人もいるだろう。	39歳以下	精神

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>ヘルプマークの認知度向上、見えない障害への理解が得られる社会の風潮が必要だと思えます。いわゆる「優生思想」が、世代を問わず、現代の日本社会にはびこっていると思えます。まずは、この悪しき考えから是正しないと、障がい福祉の制度がいくら整っていても、理解が進まないと思えます。国、都道府県、市町村レベルでできることは異なると思えますが、制度の整備と理解向上のために、差別的な考えがなくなる未来を思い描ける社会づくりをしてほしいと、切に願います。</p>	39歳以下	難病
<p>始良市ではだいぶ理解のある方々、障害者福祉についても制度の幅が広く助かっています。ただ、市役所の係の方が異動で代わると、また一から話をしなければならなかったり、担当の方によって対応が異なることがあり、困ることがあります。加治木支所で申請等を行い、さらに本町へ出向かなければいけないことが数回あり、福祉課同士の連携が取れているのか疑問です。現在「あいか」ができて、よりよく話を聞いてくださる姿勢がありがたいです。やっと時間を作って相談肉ののですが担当者が不在と言われ、諦めて帰ることもありました。ただ始良市は近隣の市町村と比べると充実している面も多いので、これからも理解のある方々、ソフト面と建物等のバリアフリー、ハード面が良くなると助かります。</p>	39歳以下	身体療育 難病
<p>・災害時の明確な情報も全く入ってこない状態で、避難の放送が流れていますが、呼吸器など利用していると病院で対応してもらえるか分かりません。家で過ごすしかないのです。市役所が窓口として動いてくれないと困るときもありますよ。 ・日常生活用具の物によりますが、介護用マットレスなど給付金の見直しを検討していただきたい！！薩摩川内市も親の声で8万円の給付金の見直しとなったそうです。福祉車両の改造費の給付などの検討もお願いします。曾於市は給付金制度ありますよ。</p>	39歳以下	身体療育 難病

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>・障害には、身体・知的・重複（軽度・重度）等、区別が多くあります。一人ひとりの障害はそれぞれで素手の、区分するにも多分にご苦労されると思います。しかし、症状ごとに支援の仕方も違って来るため、それぞれをご理解いただき、健常者の方とともに安心して暮らせる始良市であってほしいと思います。 ・福祉サービスにおいては、ご相談に何うとていねいに対応して下さり、ありがとうございます。 ・福祉避難所の件は、災害が多いこの時期、気にはなるところです。一般の避難所では、電源の確保、排せつ物の処理（おむつ等）、子供の精神状態が気になるため、自宅が安全なのか？と考えてしまいます。 ・道路の整備が悪く、車椅子やベビーカーもガタガタ揺れて、乗り心地も押す方も大変です。目の不自由な方もバランスが取りにくいのではと心配です。歩道の整備も進めばありがたいです。</p>	39歳以下	身体療育
<p>昔に比べたら窓口の対応に納得行かないことが多々あった。昔々だが、親が手術の時、1ヶ月だけショートを増やしてほしいといった時、「誰かいないんですか？」の押し問答があり、「できるはずですよ！！」と強く言い、やっと「今月だけです」と受け入れてくれた時がある。他市の友人たちは安心して対応しているとの話を聞いて残念で仕方がない！今から親の高齢・病気等でなおさらショートの問題も出てくる。親も子も必死で生きている。否定されるようなことはしないでほしい。始良市でできる限り普通に地域に生きていきたいだけなのだから。</p>	39歳以下	身体療育
<p>いい制度があっても使えるところがなければ何にもならないと思います。早めに対応していただけるとありがたいです。ごみ出しも高齢の方や障害者にはとても大変なように感じます。</p>	39歳以下	身体療育
<p>市役所に行き、入所の件で話を聞いたことがありましたが、やはり入所するには順番を待たなければならないということでした。特に、希望する施設においては、長く待つとのことでした。やはり仕方ないことでしょうか。いざとなった時にとても心配になってしまいます。（グループホームも同じ用に空きを待つ感じです。）</p>	39歳以下	療育 精神 発達
<p>今後ご支援のほどよろしくお願いします。</p>	39歳以下	療育 発達

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>・色々ありますが、書ききれません。 ・私は障害者支援相談を長年受けているのですが、「相談の成果（自立などの実績）」が上がらないからといって、相談者本人である私に対して強迫的にせまらないでほしいです。あたかも「あなたの為」な感じです。 ・始良市では、失業保険や職業訓練の手続きなどができないため、霧島市国分ハローワークに出向くしかありません。始良と霧島では障害者や介護に対する風土や認識がかなり違います。もうイヤな思いをするのは勘弁してほしいです。</p>	39歳以下	精神 発達
医療費の窓口無料化	40～64歳	身体
<p>すき家とかマクドナルドでのドライブスルーの件で。耳が不自由な人が使えない。いまだに使えないということ自体が改善されていない。それが不思議でしょうがありません。私自身は2年前から鹿児島へ移住したが、この年だからなのか、いまだに友人はおろか、近所の人々の身障者に対する偏見がとてもひどいです。私は今、鹿児島がとても大嫌いになったので、別のどこかへ移住をしようか悩んでいます。</p>	40～64歳	身体
<p>疾病があるため仕事に限りがあり、収入が減少、私生活が困難、借金が増えて先行きかなり不安。働けば働くほど生活する上で借金が増える（泣）</p>	40～64歳	身体
<p>私は内部障がい者のため、見た目ではわかりにくいので、電車バスなどで嫌な思いをすることが多いので、医療費を出すときにでもステッカー配布をお願いしたいと思う。</p>	40～64歳	身体
<p>体調が悪いときの移動がたいへんなので、タクシーチケットが何枚かほしい。</p>	40～64歳	身体
<p>自分が障害者に該当するのかどうかどうかが判断できない人々がいるように思う。渡しの場合は主治医から言ってもらえたので手続きをすることが出来たが、知らない人もたくさんいるのでは？</p>	40～64歳	身体
<p>健常者が考えていても本当に必要とか重要なことを知っていますか？バリアフリーとかスロープとかあっても、車いす利用者にとってはこれはなぁと思うことが多くあります。美容院にも行けず、自分や親、妹に時々カットしてもらっています。（母も妹も素人です）何か環境整備を行う時は、障がい者を含めて又は車いすの人も含めて、本当に何が必要なのか知っていただきたい。私は手の握力がないため、電動車いすです。雨の時は利用できません。車いすの人のためにも、身障者用の駐車場に屋根を付けるようにしてほしいと思います。市の条例でできませんか？</p>	40～64歳	身体

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
地域福祉の充実	40～64 歳	身体
親のおかげでこれまで健常者と共に過ごしてきた。そのせいか、同じ障害を持つ人が一人もないのがさびしい。(健常者に囲まれるのは幸せではあるが…) どうしたら(どうやったら)知り合えるのか、情報がほしい。仲間が欲しい!!	40～64 歳	身体
いろいろありすぎて書ききれない。	40～64 歳	身体
障害者への理解の市民への後方	40～64 歳	身体
障害者の温泉券でバスが利用できるようにお願いします。	40～64 歳	療育
障がいに対しての知識が低い人達が行政の人達だということが残念でならない。学校の先生、保健師(検診などでの)などの人達がもっと知識を得るべきであると思う。知識のない人々の中で障害のある人達の特性を目の当たりにすると、間違った対応や差別が生まれる。こちらから「こうしてもらえると本人も過ごしやすい」と伝えても「規則だから特別扱いは出来ない」などと言われる。もっと障がい者にとって、柔軟で生きやすい世の中になってほしいと思う。就職も、もっと平等に賃金を払い、働きやすい職場を提供してほしいと思う。	40～64 歳	精神
・企業における障がい者枠の制度の割合をもっと増やしてほしい。 ・障がい枠に高卒や大学卒などの条件をつけないでほしい。	40～64 歳	精神
私は精神障がい者なので就労ができていません。最近の傾向としては専業主婦は”悪”という風潮があるので、リハビリがてら昼間ウォーキングしていると、噂になり、PTAなどで”優雅ですね”などと嫌味を言われる。PTAが一番の苦痛でした。ストレスをためると幻覚症状等が出るため、役員は引き受けなかったのですが、精神障がい者は差別されやすいので何も反論できませんでした。(障がいを告白できません) もっと、この障がいに対する理解を促す機会を設けてほしいのですが、それが一番難しいことだとは分かっています。	40～64 歳	精神
現在は親と同居しているが、1人になったときに生活面など不安感はある。	40～64 歳	精神
各種サービスの定員が決まっており、抽選にはずれてしまうことがある。障害者が受けられるサービスの内容の書類が欲しいです。	40～64 歳	精神
周囲の理解	40～64 歳	難病

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>今まで行っていたところは送迎はしませんでした。二度と関わりたくありません。預かっている以上送迎が必要だと思います。送迎はしてもらいたいです。今のところはよか人にはよかふうに自転車で来る人がいます。今のところは差別が多いです。誰も入ってきません。特にババのところはきません。夫婦ともものすごくいみしいです。怪我をする場合責任は取れません。ものすごく差別があり、送迎はしません。絶対に送迎が必要です。二度と関わりたくありません。いみしいところは15人です。誰も入ってきません。みんなやめました。二度と関わりたくありません。</p>	40～64歳	身体療育
<p>親なき後が心配します。</p>	40～64歳	身体療育
<p>重症心身障害のため、病院に入院しているが、主治医や看護師が良くしてくれるのでありがたいです。市役所には福祉サービスを良くして下さるので助かっています。</p>	40～64歳	身体療育
<p>親なき後（特に重度～中程度…精神病院に入退院を繰り返すような統合失調症等）が暮らしていける施設の整備をしてほしい。</p>	40～64歳	身体精神
<p>1.車椅子で帖佐駅から乗降できるよう、整備していただきたい。 2.車椅子を新調申請しているが、手続きに3ヶ月位かかると告げられ、もっと早く（1ヶ月位）に短縮できる仕組みに見直していただきたい。 3.障がい者の職場が不明確。少しでも多くの人が活躍できるよう、公開とPRを進めてほしい。（就業場所の公開と拡大</p>	40～64歳	身体難病
<p>障害を持っていても、訓練を受け就労につき、収入を得て生活を維持して、目標を持った（結婚・子育て・持ち家…）人生を歩んでいけるような支援の充実とサポートが本人にも社会にも一番必要だと思う。若い人は特に。</p>	40～64歳	身体難病
<p>障がい者の婚活や異性の友だちづくり</p>	40～64歳	不明
<p>障害者が気楽に避難できるように、場所がテープで区別して設置してくれるとボランティアや世話人も仕事がしやすいと思う。トイレ、出入口に近い場所など配慮していただく等</p>	65歳以上	身体
<p>高齢者（90才以上）の者にこのようなアンケートは無理だと思います。障害者の種類もいろいろあるので、どの程度の障がいにもよると思います。障害の程度によって受けられる支援も違ってくるかと思っています。一般論的に行っているのか本人の程度によるのかちょっと分かりづらい問いもあります。取組についても程度によります。福祉計画に使用するのであれば、市の方でいろいろ情報はあるかと思っています。</p>	65歳以上	身体

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
足の手術をしてから市の福祉の方によくしてもらい助かりました。手すり、入口の階段、トイレ、風呂場の用具等、本当によくしてもらって、今では自分の力でどうにか暮らしています。本当にお世話になり、ありがとうございました。	65 歳以上	身体
避難場所が遠い。水や食料を持って避難は困難。	65 歳以上	身体
老齢のため今後色々わからないことがあると思います。いろいろ教えてもらいながら、自宅で生活できればと思っています。	65 歳以上	身体
お薬のおかげさまで多少のことができてことは感謝です。(助けていただけてますので) このように多くの各種制度を初めて知りましたが、自分から行動を起こさないと連携が取れないのでしょうか?なかなか難しいお仕事ですが関係者の皆様、正直な心で頑張ってください。	65 歳以上	身体
日頃の私達へのご配慮感謝致しております。問題点?先日ケアマネジャーさんに話したいことがあり、銀行に用があったので、直接お会いしてと考え地域包括支援センターを訪ねることにしました。なんと市役所に聞くと、別棟とのこと。訪ねていくと驚愕!急な階段が眼前にそびえ立っているではありませんか。援護・支援・障害者が尋ねることです。「用事の方は…」手続き通りすると、ケアマネジャーさんが階段から降りてこられました。「お話」応接室も対話室もなく、「立ちん坊」での話。言葉は包括=ひっつけて1つにする(・援護・支援・障害)支援=力を添えて助けること。センター中心機関。なのにあの急な階段は私達を拒否・拒絶している。「登れて初めて人間だ!」の音がする。意外と「住みよい始良」の行政の本言の部分かな。	65 歳以上	身体
病気・事故等で突然障がいを持った時、どこに誰に相談すればよいのか、どんな制度があるのか、わからなかった。結局インターネットを利用したが、情報がほしい。今の時代、誰でも障がい者に該当するようになる可能性を持つ。他人事と考えず皆が共通理解を持って、いたわりのあるやさしい地域社会になってほしい。	65 歳以上	身体
7月からデイケアを利用しています。ケアマネジャーの方の親身な援助・助言で色々助かっております。	65 歳以上	身体
現在のところ、一般福祉制度を充実していただければ十分です。	65 歳以上	身体
温泉入浴券ではなく、タクシーサービス券のほうがありがたいです。そうすれば、市役所、公民館、図書館、加音ホール等へ出かける時に便利です。	65 歳以上	身体

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
障害者 3 級ですので、今のところ、長時間歩くことはできませんが、家で家事くらいはできますので、このアンケートには少し当てはまらない気がします。でもいずれ、年齢的に考えてお世話になると思います。老人の福祉について相談する場など知りたいと思います。(次のページをコピーしました。)	65 歳以上	身体
市役所からの非常時の案内放送が聞き取りにくいので、改善してほしい。	65 歳以上	身体
私は軽度の障害者のため、普通の人と同じ考えで生活している。政策には実際に生活上の行動がしにくい人の意見を最大限に活かすことが大切だと思う。	65 歳以上	身体
・剥げかかったデコボコ歩道（山形屋裏通り）なぜ残った？ ・始良高齢者福祉センターのトイレ、ウォシュレットはなぜ 1 階だけなの？ ・福祉社会は部分的な改良だけでは改善とは言えない。今後の道路は老人社会に配慮した広さ、二輪車用通路の確保を願いたい。	65 歳以上	身体
私の足は変形症膝関節症で手術して人工関節になりました。初めは杖をついて、ソロリソロリと歩行でした。今は自力で普通に歩けます。日常生活で不自由なく行動しています。このように良くなったのは努力です。施設（メルヘンアスリー）のスポーツジムでトレッドミル、エアロバイク 1 時間。しっかり足の筋肉（ふくらはぎ大腿筋）つきました。また、この他にプールで泳ぎます、50 分くらい、1000～1500m。泳ぐときはジムはしません。足ヒシを使って泳ぎます。固い筋肉はほぐれてやわらかくなりますが、筋肉はつきません。他に迷惑をかけないよう”自分のことは自分でする”をモットーに鍛えています。	65 歳以上	身体
家族がいても常に付き添えない場合が多いのが現実（仕事を休めない）本人がまだしっかりしている年齢はまだ良いが、高齢に伴い、体力・知力共に低下してくる。病院に通うにしても、病院の送迎車を利用したくても、見送り、お迎えをしてほしいと言われるため、仕事をしていると時間的に無理である。毎回タクシー利用も金銭的に厳しい。市が中心となり、乗り合いバス等、低料金で利用できるものがあれば、大変助かります。	65 歳以上	身体
現在はなんとか生活していますが、先の事は不安です。将来を考えても具体的につかめません。	65 歳以上	身体
長寿・障害福祉課障害者福祉係の皆様、ご苦労さまお疲れさまです。	65 歳以上	身体

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
71才透析患者です。お風呂が唯一の楽しみです。サービス券が1年分としては足りません。	65歳以上	身体
・障害者自身が”自分は特別な存在”のような意識を持たないような社会でありたい。 ・障害者が社会の中で貢献できることについて、情報がほしい。障害の程度に応じてできることを情報発信してほしい。	65歳以上	身体
障がい福祉は幅広く、手厚く対応していただきたいと思いますが、同時に障がい者の自立、またはなるべく少ない支援でも生活できるようなトレーニング等々も考えてほしいです。又、福祉計画策定の過程を見えるようにしてもらえると良いと思っています。	65歳以上	身体
・公共事業関する手話通訳設置したい要望！ ・どこでも気軽にしたいことは手話通訳者がいれば助かります。	65歳以上	身体
医療費の補助があり、とても助かっています。ありがたく思っています。	65歳以上	身体
イス生活のため、登ることができない。股関節と右膝にチタンが入っているため、座ることは全くできないので、班に協力ができない。道路が悪いのでシニアカーで買物に行きますが、転倒したら？と思うことがある。日常生活活動が著しく制限されるので、他人様に解らない気を使う。心臓機能障害。始良に来て長いですが、言葉が理解できないし、人との会話が不自由です。体の不自由もあるのですが、人混みは苦手です。	65歳以上	身体
今のところ大体のことはできますが、和式トイレにしゃがむことが無理ですので、主人がいなくなったらと思うことが多くなりました。	65歳以上	身体
息子たちは県外に住んでおり、グループホームに1人で過ごしている。さみしい。コロナで会えない。面会できない。テレビで面会できないのか？	65歳以上	身体
今のところ人の助けはいりませんので、頑張るつもりです。	65歳以上	身体
私自身差別を受けたことはありませんが、始良市だけじゃなく、日本全体が障がい者も含めた人権に対する意識が低く感じます。今後も人権啓発活動の強化を望みます。よろしくをお願いします。	65歳以上	身体

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
見た目では分からないため、障がい者トイレを使用したときに、施設や管理している人に変な目で見られたことがある。公園、キャンプ場など、障がい者用トイレがないので困ることがある。以前、福岡に行ったとき、駐車場で、県外の方は割引の対象外ですと言われました。障害者は全国共通ではないのかなと思いました。地方によって違うのですか？	65 歳以上	身体
高齢化社会になり、障害福祉の面でも課題が多く、多様な福祉ニーズに対処するご苦労はたいへんだと思います。勉強不足でごめんなさい。 ・ 障害者向けのサービスと介護保険によるサービスの違いは？ ・ 障害者が介護認定されている場合、どちらのサービスを受けるのか。	65 歳以上	身体
今後の計画策定にあたっては、コロナ関連も含めた形で障がい者の実情等に合った計画の策定が必要になってくるかと思われます。何かと複雑多岐にわたる計画になりますが、大変ですが、宜しくお願い申し上げます	65 歳以上	身体
問 15 は、設問の意味が理解できず、無回答です。家族の協力を得ながら、何回も確認しました。市が障がい福祉計画、障がい児福祉計画に真剣に取り組んでくださることがよく分かりました。障害2級（両股人工）の私にとりましても、大変力強く感じました。障害者が、今よりも少しでも豊かな生活ができるように、今後ともご支援、ご協力下さるようお願いいたします。	65 歳以上	身体
用語解説で、障害者のための生活支援事業サービスがたくさんあることを知りました。大変勉強になりました。ありがとうございました。今後ともいろいろお世話になると思いますのでよろしくお願い致します。	65 歳以上	身体
入浴券をもらっても一人では利用できません。タクシー券として併用できるようにはなりませんでしょうか。	65 歳以上	身体
職場の手話をできるように。	65 歳以上	身体
ありがとうございます。よろしくお願い致します。	65 歳以上	身体
返信が遅れましてすみません。	65 歳以上	身体
現在、友人、子どもたちに助けをもらい、毎日過ごしています。年を重ねていく中、将来の事とか心配です。福祉課の方々には、いつも感謝致しています。例年、夏は孫たちが帰省するのを楽しみにしていますが、今年はコロナの件でできなくて寂しいです。皆様方も体調には十分お気をつけてお過ごしください。いつもありがとうございます。	65 歳以上	身体

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
障がい者のための取組も大事な事ですが、高齢者の面倒を自宅でみている人の心身のケアも大事なのではないのでしょうか。	65 歳以上	身体
介護者がゆっくりと出来る所が欲しいです。(たとえ本人と同施設でも。)車いすですドアを開けて出てくるまで見守ってくださる方や、車の乗車でも「何かお手伝いできることはないですか。」と優しい方が多いのにおどろいて、今まで自分は(声かけ)なかったと反省しています。	65 歳以上	身体
災害発生するとき、家族が仕事などでいないとき、避難をさせてくれる人がいるのか?だれか声をかけてくれるのかが分からない。	65 歳以上	身体
これから高齢者の障害者なる(予備軍)人たちの予防の福祉の制度がない(あるかもしれませんが)。障害者にならないための教室が欲しい。何事もできなかった事ができるようになることが、お年寄りの喜びだと思う。年齢に見合った教室があればなあと思っております。例)手芸、ダンス、カラオケ、民謡	65 歳以上	身体
精神障害で足も悪い私など、病院以外の生活の場がありません。	65 歳以上	精神
相模原殺傷事件や医師による安楽死事件など障がい者に対する偏見・差別は根強いものがあると思います。そのような意識は当の加害者だけでなく、私自身を含め、国民の多くにあると思っています。難しく根気と工夫が要ることだと思いますが、行政の実効ある啓発の継続を強く望みます。ハード面はもちろん重要ですが、ハード面が仮に整ったとしても、上述のようなソフト面が立ち遅れていると、ハード面の正常な運用は期待できないと考えます。	65 歳以上	難病
移動手段が難しい。(バリアフリーでない。階段のみ。)少しずつ改善されてきつつあるが、まだ十分でないので改善を望む。ハード面、ソフト面、マンパワーなど低料金で利用できるようお願いしたい。	65 歳以上	難病
今は、自分のこと家庭のことなどできていますが、手足も不自由なことも現在ありますが、今の所どうにか手助けを受けないでやっております。今後どのように病気が進んでいくのか解りませんので、少し心配です。	65 歳以上	難病

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>障害者本人も家族も自宅で介護したいと思っけていても、障害者が人工呼吸器を装着していると、介護に来てくださる事業所がありません。そのため、家族での介護負担が大きくなり、仕事を辞めて介護をするようになり、経済的にも肉体的にも精神的にも追い込まれ、母を殺そうかと思う時が一瞬ありました。すぐに我に戻りましたが、大変でした。入院をしても人工呼吸器を装着していると受け入れてくださる病院は限られています。在院日数にも制限があり、入院はなかなかできません。仕事と介護の両立をしても、昼間オムツ交換や食事介助、通院のため仕事を抜けることも多く、職場の理解も長期には得られず退職となりました。「せめて昼間デイケアに行ってもらえたら」と思っても受け入れ施設は始良市はありません。入院できる病院も筋ジスや ALS ばかりで疾患名が違うという理由で入院できません。人工呼吸器で寝たきりの障害者が昼間在宅で介護を受けながら安心して過ごせる始良市になってほしいと強く願っています。人工呼吸器を装着し、吸引が必要な療養者が昼間在宅に 1 人でも訪問して、サービスを提供してくださる事業所が始良市にあったらぜひ教えて下さい。そうすれば自宅での介護が可能になると思います。このアンケートで要望を聞いていただき感謝申し上げます。</p>	65 歳以上	身体 療育 難病
<p>老齢になり、いよいよ●●（判読不能）ができなくなります。蒲生町みたいに福祉乗り合いタクシーや町のバスに始良市も乗れるようにお願いしたいです。病院、いよいよタクシーになります。高額なお金です。木津志方面もなんとから蒲生からのバスを通してもらえたらと要望します。</p>	65 歳以上	身体 精神
<p>リバースモーゲージをなくしてもらいたい</p>	65 歳以上	身体 精神
<p>施設入所を待っている人が多いと聞く。100 人待ちとか？</p>	65 歳以上	身体 難病 高次脳機能
<p>最初は障害者 3 級でしたが、2 年後手術して、その後 4 級になりました。後の方が大変な手術でしたのになぜ 4 級に下げるのか、国のやり方が矛盾しています。どうにかならないか。今は仕事も辞め、家でぶらぶらしています。</p>	65 歳以上	身体 難病
<p>悩みを聞いてくれるボランティア。誰でもというわけではないですが、気がめいりそうなときがあります。</p>	65 歳以上	身体 難病

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
私は、現在就労支援施設で働いています。私がいつも思っていることが、支援員の入れ替わりがはげしいことです。原因については色々あると思いますが、一番耳にするのが、人間関係と処遇関係のようです。今後期待することは、支援員の環境改善を官民一体で考えてほしいです。	65 歳以上	身体 難病
身体障害4級で介護認定も申請したことはありません。ヨタヨタですが歩けますし、ご飯も準備してあれば食べられますので、このアンケートで障がい福祉の制度があるらしいことはわかったのですが…。どの程度の障害で、どのようなサービスが受けられるのか？情報があればうれしいです。	65 歳以上	身体 高次脳機能
血液内科が加治木になくて、鹿児島市へ行きます。タクシーが1割引きで助かっています。また、JRもエレベーターができて利用しやすくなりました。でも、駅の玄関に段差があり、車いすのため苦労しています。バスの乗降もだんだん困難になるので、これからタクシー利用が増えると思います。1割引きはずっと続けてください。	65 歳以上	身体 高次脳機能
70 歳になったばかりで、夫婦ともに現在健康であり、定期的に病院へ行く程度であります。少しでも薬の量を減らすように、食事と体づくり十分に気をつけて、生活をしていきたいと思えます。	65 歳以上	不明
私は妻が亡くなり、一人暮らし。妻の入院からすると3年余、一人暮らしです。1番困るのは、食事、片付け、家の中・外の掃除など。少しずつ掃除していますが、すぐ疲労が出て思うような出来ない時に民生委員や福祉専従の人達の月に1回程度訪問してもらい、生活の様子や相談ごとの処理してくれることが望ましい。娘が家庭のこともあり、手取り足取りといった世話ができないので、ときにうつ病みたいになる時もある。先が不安で希望もない。	65 歳以上	不明
担当の方はていねいに説明をしてくれました。窓口の方の対応のあり方はとても大事だと思います。	65 歳以上	不明
市営で歩行浴のできるようなプール等できたら嬉しいです。	65 歳以上	不明
82 才で脳梗塞になり、6ヶ月の入院のあと、右手・右足が不自由になりましたが、ケアマネジャーの助言でデイサービス・訪問リハビリを受けることが出来、今は何不自由なく過ごしています。本当にありがとうございました。	不明	身体
手続きが大変です。書類を何度も書いたりしなければいけない。幼稚園・保育園の支援員によるサポートが充実していない。→始良市で利用できるのは1園のみです。困ります。	不明	療育 発達

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
現在 96 才で何も出来ません。足が悪くて歩けません。	不明	不明
健常者もそれぞれ自分でいっぱいであり、体の弱い人や障害者を迷惑がる声もよく耳にします。そのため、障がいがあると家にこもりがちになり、新しい刺激がないため人との会話も、家族にでさえ少なくなります。各種制度を利用している方は限られた方ではないでしょうか。また、障害者手帳は作った時のままです。	不明	不明

【障がい児調査】

問. 障がい福祉の各種制度・問題点、障がい児（者）を取り巻く環境の改善等についてご意見、ご要望などありましたら、ご自由にお書きください。

・回答一覧（原文ママ）

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>まだまだ障がいについて理解されない部分、偏見はなくなることはないと思いますが、少しでも、子供達が成長した時に過ごしやすいまちになっているよう願います。どうぞよろしく願います。</p>	0～5歳	療育
<p>・公立病院のトイレの改装工事、体育館の冷暖房完備 ・病院（夜間診療の充実） ・公園（トイレ（子供用トイレ））きれいな公園、楽しい遊具、ツリーハウスなどワクワクするような場所がほしい。市県民税を納めています。有効に使ってください。 ・コロナが思っていた以上に長期戦です。始良市民にまた補助金がほしいです。国 10万、市（子育て）から2万足りない足りない。</p>	0～5歳	療育
<p>うちの子はまだ5歳なのでそんなに困りごとはありませんが、障害の特性も人それぞれで困りごとも家庭それぞれだと感じています。今後も子どもがにこにこ笑顔で生活していけるように、お力添えをよろしく願います。</p>	0～5歳	発達
<p>障害のある子どもが生まれた時に、どこに相談してよいかわからず、とにかく自分たちから行動しないと何もわからないからと市役所に出向いた覚えがあります。我が子が障害を持っているという事実を受け入れることすら初めは難しいのに、自分たちから情報を得るために行動するのはやはり労力があるものです。こういったアンケートをするのならばきちんと今後に生かして、市の方から障害のある子を持つ家庭に積極的に情報提供をしていただきたいと思います。これまでサービスを受けたい時、情報を知りたい時は、自分たちから動いていたので、市の対応には少々不満がありました。頑張ってください!!</p>	0～5歳	療育 難病

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>発達障害の疑いがあるということで、児童発達支援サービスを利用するようになり、1年半が経過しましたが、子どもの行動・人との係わり方にもだいぶ成長を感じています。以前に感じていた不安も軽減され、充実したサービスを受けられているなど実感しています。ただ、ここに至るまでの不安感が強くあったので、もう少し気軽に相談できる場があったり、こんな支援サービスがあるということがわかりやすければ、同じように不安を感じている方が助かるのではと思いました。(ペアレントメンターの存在についてもこのアンケートで知りました。)</p>	0~5歳	不明
<p>児童発達支援や放課後デイサービスでは、障害児をひと区切りになっているので、もっと病気の子=発達障害といったような分け方をしていただけると使用しやすくなるのと、親同士の情報交換もできるのになと思います。病弱の子と知的障害の子と発達障害の子とではそれぞれ支援の仕方も変わってくると思うので、ひと区切りにすることで成長の妨げにもなっている部分も出てくると思います。始良市では、病弱の子の支援があまり重要視されていないような気がします。知的・発達障害者の子たちは、いろいろな施設利用がありますが、病気の子を受け入れてくれる施設が少ない気がするので、病弱の子で快く受け入れてくれる施設がもうすこしあってもいいのではないかと思います。</p>	6~11歳	身体
<p>保育園や自宅で洋式トイレしか使ったことがないのに、小学校で和式の使用を促されることは、環境の変化に過度のストレスを受ける子どもにとって、とてもつらい環境になるということだと思う。高齢者への負担を考えるなら(ハード面・ソフト面)子が健康に育つことが未来を担う人材を育てていくことを考えて、環境づくりを考えていくべきだと思う。療育施設も、利用者への報告の仕方もバラバラであり、内容が見えてこない施設もあるので、もっと利用者に分かりやすい報告様式にしてほしいと思う。</p>	6~11歳	発達

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>・特別支援学校の知的障害を始良市に作ってほしい。小学生から高校生までの12年間を始良から牧之原まで朝早くからバスに乗り通学するのは遠くて長くて子どもたちも大変だと思う。特に新1年生。普通に暮らしていても、少しの環境の変化に敏感で、不安も強いので、始良市にできれば親も何かあったときにはすぐ駆けつけることもできるし、子供にとっても家から近くの学校に通えることで子供の精神的な負担も減らしてあげられるし、親の負担も減ると思います。・特別支援学校も病弱だけでなく、始良市でも知的の子を受け入れられて、授業内容も充実させてもらえたらうれしいです。</p>	6～11歳	療育 難病
<p>各書類の記入時に何を書いたら良いのか判りにくい場合があります。もっと簡単な記入が出来たらと思います。</p>	6～11歳	療育 難病
<p>「障がい児」という言い方を変えてほしい。こだわりが強いだけ、個性的すぎるだけ、他と違うのは理解しているけど、決め付けた言い方をされるのは辛い。</p>	6～11歳	不明
<p>障害を気にしなくても良い、気にならなくなるような始良市になると親子とも生きやすくなると感じています。ハード面のバリアフリーはすぐには難しくとも、ソフト面のバリアフリーは、理解するための情報や交流の促進で充実していくのではと思います。</p>	12歳以上	身体
<p>障害であるお子さんが学校で過ごす中で何でも良いので好きなことをやらせてあげられる環境が大切だと思います。私の子供は小学校の支援学級の先生と絵を書いて全国で入選する経験がきっかけで自分を表現できる自信を持つことが出来ました。中学校に入学して美術部に入部して、礼儀や社会性や集中力を身につけることが出来ました。障害があっても普通のこどもさんと過ごすことで嫌なこともあります。私の子供にとっては刺激になり、小学校の先生方や中学校の先生方にとっても感謝しています。社会人として自立ができるように高校で3年間、しっかりと学んでくれると信じています。</p>	12歳以上	療育
<p>子供はバギーに乗っています。一緒によく買い物に行きます。スーパーの通路の幅が狭くて苦労しています。(買い物しづらく人に当たらないように気を使います。)</p>	12歳以上	身体 療育

意見・要望等	年齢	手帳等所持状況
<p>7月24日（金）の新聞に「私達は普通に老いることができない」という本が紹介されていた。私の息子（長男）は軽度であるので、見かけは健常者と変わらない。でも、知的障害があるので特別支援学校に通っている。学校を卒業して、就労できるか、トラブルを起こさないか悩む、おそらく結婚はさせないと思う。自分のことも満足にできないのに人の世話等出来ない。私や夫が年老いたら、弟が面倒を見ることになると思う。1人に私、夫、長男の面倒を押し付けることになってしまうことになりそうだ。</p>	12歳以上	療育 発達

第6期始良市障がい福祉計画及び第2期障がい児
福祉計画策定のためのアンケート調査報告書

令和2年9月

発行 始良市 長寿・障害福祉課

〒899-5492

鹿児島県始良市宮島町25番地

T E L 0995-66-3332

F A X 0995-65-6964
